

SigmaSystemCenter 3.4

Web API リファレンス

— 第 1 版 —

免責事項

本書の内容はすべて日本電気株式会社が所有する著作権に保護されています。

本書の内容の一部または全部を無断で転載および複製することは禁止されています。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任を負いません。

日本電気株式会社は、本書の内容に関し、その正確性、有用性、確実性その他いかなる保証もいたしません。

商標

・SigmaSystemCenter、WebSAM、Netvisor、InterSecVM、iStorage、ESMPRO、EXPRESSBUILDER、EXPRESSSCOPE、および SIGMABLADE は日本電気株式会社の登録商標です。

- ・ Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer、SQL Server および Hyper-V は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Linux は Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Red Hat は、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、Itanium は、Intel 社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Apache、Apache Tomcat、Tomcat は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。
- ・ NetApp、Data ONTAP、FilerView、MultiStore、vFiler、Snapshot および FlexVol は、米国およびその他の国における NetApp, Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載のシステム名、会社名、製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。

なお、® マーク、TMマークは本書に明記しておりません。

目次

1. Web APIについて	1
1.1. Web API	1
1.2. IISの証明書作成とバインド設定	1
1.3. リクエスト形式	2
1.3.1. エンドポイント	2
1.3.2. HTTPヘッダ	3
1.3.3. 認証方式	3
1.3.4. HTTPリクエスト・レスポンスの形式	4
1.3.5. 日付・時間の形式	5
1.4. レスポンス形式	6
1.4.1. 共通のHTTPステータスコード	6
1.4.2. エラー形式	6
2. Web APIリファレンス	7
2.1. グループ情報取得API	7
2.2. グループ作成・更新API	13
2.3. グループ削除API	18
2.4. ホスト情報取得API	19
2.5. ホスト検索API	31
2.6. ホスト性能情報取得API	35
2.7. VMスクリーンショット取得API	39
2.8. ロードバランサー一覧API	41
2.9. ロードバランサ・グループ一覧API	43
2.10. ロードバランサ・グループ取得API	48
2.11. ロードバランサ・グループ作成・更新API	52
2.12. ロードバランサ・グループ削除API	59
2.13. ファイアウォール一覧API	60
2.14. 論理ネットワーク一覧取得API	62
2.15. 論理ネットワーク情報取得API	69
2.16. 論理ネットワーク作成・更新API	75
2.17. 論理ネットワーク削除API	85
2.18. リソースプールの一覧取得API	86
2.19. リソースプール情報取得API	89
2.20. リソースプール作成・更新API	102
2.21. サブリソースプール作成・更新API	110
2.22. リソースプール削除API	116
2.23. VMサーバー一覧取得API	117
2.24. VMサーバ情報取得API	132
2.25. テンプレート一覧取得API	144
2.26. テンプレート情報取得API	151
2.27. ディスクアレイ一覧取得API	158
2.28. ディスクボリューム一覧取得API	160
2.29. ディスクボリューム設定API	163
2.30. ストレージプールの一覧取得API	166
2.31. ストレージプール設定API	169
2.32. ファイル情報取得API	172
2.33. ファイル削除API	174

2.34.	ファイル アップロードAPI	175
2.35.	ファイル ダウンロードAPI.....	178
2.36.	ソフトウェア一覧取得API.....	180
2.37.	ソフトウェア情報取得API.....	184
2.38.	ソフトウェア配布履歴取得API	186
2.39.	ジョブ取得API.....	189
2.40.	ジョブ検索API.....	192
2.41.	ジョブキャンセルAPI	195
2.42.	VM作成API	197
2.43.	VM再構成API	209
2.44.	VM削除API	223
2.45.	VMインポートAPI.....	226
2.46.	VMエクスポートAPI	237
2.47.	VMクローンAPI.....	241
2.48.	VMスナップショット作成API.....	243
2.49.	VMスナップショット適用API.....	246
2.50.	VMスナップショット削除API.....	248
2.51.	ホスト電源操作API	251
2.52.	テンプレート作成API	254
2.53.	テンプレート削除API	259
2.54.	ポートグループ作成API	261
2.55.	ポートグループ更新API	264
2.56.	ポートグループ削除API	267
2.57.	VM移動API	269
2.58.	VM退避API	272
2.59.	収集API	274
2.60.	ソフトウェア配布API.....	280
2.61.	システム構成変更API.....	283
2.62.	ディスクボリューム作成API	288
2.63.	ディスクボリューム更新API	293
2.64.	ディスクボリューム削除API	296
2.65.	ディスクボリューム割り当てAPI	299
2.66.	ディスクボリューム割り当て解除API	302
付録A. OS名の一覧.....		305

1. Web API について

本章では、SigmaSystemCenter の Web API の概要について説明します。

1.1. Web API

SigmaSystemCenter Web API を使用するとグループ・ロードバランサ・ホストの操作などを外部プログラムから実行することができます。

1.2. IIS の証明書作成とバインド設定

Web API を利用するためにはサーバ証明書を用意する必要があります。サーバ証明書の購入方法、IIS へのインストール方法に関しては、サーバ証明書の発行会社に確認してください。ここでは自己証明書を利用してサーバ証明書の設定を行う方法を説明します。

1. [インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャ]を起動します。
2. ホスト名のノードを選択します。
3. [IIS]-[サーバ証明書]をダブルクリックします。



4. [操作]から[自己署名入り証明書の作成]を選択します。
5. 証明書のフレンドリ名として「ssc」を指定して[OK]をクリックします。
6. [サイト]-[Default Web Site]を右クリックし、[バインドの編集]を選択します。
7. [追加(A)]をクリックします。
8. 以下の通り設定し、[OK]をクリックします。

項目	設定値
種類	https
IPアドレス	未使用のIPアドレスすべて
ポート	26105
SSL証明書	SSC

以上で、IIS の証明書作成とバインド設定は完了です。

1.3. リクエスト形式

1.3.1. エンドポイント

リクエスト先の URL は以下の通りです。

`https://<SSCホスト名>:26105/api/`

- ◆ Web API のポート番号を変更するには
Web API のポート番号は、以下のファイルで指定することができます。

SystemProvisioning インストールフォルダ¥bin¥PVMSERVICEProc.exe.config

注: 既定値は、(%ProgramFiles(x86)%¥NEC¥PVM) です。

ポート番号は baseAddress の URL で指定します。既定値は 26105 番です。
変更後、SystemProvisioning サービス(PVMSERVICE)を再起動およびファイアウォールの設定変更が必要です。

```
<configuration>
  <system.serviceModel>
    <services>
      <service
        name="Nec.SystemProvisioning.WebConnector.WebConnectorServer"
        behaviorConfiguration="WebConnectorServiceConfig">
        <host>
          <baseAddresses>
            <add baseAddress="https://localhost:26105/api" />
          </baseAddresses>
        </host>
      </service>
    </services>
  </system.serviceModel>
</configuration>
```

1.3.2. HTTP ヘッダ

以下の HTTP ヘッダを利用します。

HTTP ヘッダ	説明
X-SSC-API-Version	APIバージョンを指定します。SSC3.4では"2014-12-25"を指定します。旧バージョンを指定した場合は、旧バージョンと同様に動作します。省略時は最新バージョンを指定したものと動作します。
Date	APIへのリクエスト日時(RFC 1123形式)を指定します。
X-SSC-Date	HTTPライブラリの制限などによりDateヘッダを指定できない場合に代わりに指定します。 DateヘッダとX-SSC-Dateヘッダを両方指定した場合はX-SSC-Dateヘッダが優先されます。
Authorization	認証方法およびAPIキーを指定します。 認証方法は"SharedKeyLite"を指定します。 APIキーについては後述します。

例:

```
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite AccessKeyId:Signature
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

1.3.3. 認証方式

認証は AccessKeyId と SecretAccessKey で構成される API キーを利用して行います。API キーを取得し、リクエスト毎に生成した認証情報を HTTP ヘッダで指定します。

API キーの取得

API キーは ssc コマンドで取得します。コマンドの詳細は「ssc コマンドリファレンス」の「2.18 API キー」を参照してください。

```
>ssc apikey create MyApp -description "My Application API key"
>ssc apikey show MyApp
UserName      : MyApp
Description   : My Application API key
AccessKeyId   : NVG8YlfiP3rKbgbwjmK6/EqTAsh5bTqJXSaELekTjuo=
SecretAccessKey : hMn7iZAM55p7Ta1lUikrny1nX1VY0xVYEZX9JPHQ0k=
```

認証ヘッダの生成

認証には Date ヘッダと Authorization ヘッダを以下の形式で指定します。

```
Date: Date
Authorization: SharedKeyLite AccessKeyId:Signature
```

Date はリクエスト日時を、AccessKeyId は ssc コマンドで取得した値を指定します。Date ヘッダの代わりに X-SSC-Date ヘッダを利用することもできます。Date ヘッダと X-SSC-Date ヘッダを両方指定した場合は X-SSC-Date ヘッダが優先されます。

Signature は以下のアルゴリズムで生成します。

1. 事前に生成した API キーを読み込む

```
AccessKeyId      = "NVG8YlfiP3rKbgbwjmK6/EqTAsh5bTqJXSaELekTjuo="
SecretAccessKey  = "hMn7iZAM55p7Ta1lUikrnyp1nX1VY0xVYEZX9JPHQ0k="
```

2. リクエスト日時を決定

```
Date = "Sun, 04 Mar 2012 08:12:31 GMT"
```

3. クエリ文字列を除いた API のパス部分を取得

```
CanonicalizedResource = "/api/jobs/createhost"
```

4. リクエスト日時とパス部分を改行文字(CRLF)で連結して認証対象の文字列を生成

```
CRLF = "\r\n"
StringToSign = Date + CRLF + CanonicalizedResource
```

5. 認証対象の文字列と SecretAccessKey から HMAC(SHA256)を生成し Base64 でエンコード

```
Signature = Base64(HmacSHA256(SecretAccessKey, StringToSign))
#=> "uTdrqZpmoh0U2U0W8fDNB2BHRp5w5qAh6jXJ0JlqGiU="
```

6. HTTP ヘッダを生成

```
Date: Sun, 04 Mar 2012 08:12:31 GMT
Authorization: SharedKeyLite
NVG8YlfiP3rKbgbwjmK6/EqTAsh5bTqJXSaELekTjuo=:uTdrqZpmoh0U2U0W8fDNB2BHRp5w5qAh6jXJ0JlqGiU=
```

1.3.4. HTTP リクエスト・レスポンスの形式

HTTP リクエストは RFC 4627 の JSON 形式で指定します。HTTP レスポンスは JSON または PNG イメージで返却します。JSON データの文字エンコーディングは UTF-8 です。

1.3.5. 日付・時間の形式

日付は RFC 3339 形式で指定します。

例:

```
2012-03-04T00:00:00.0+09:00
2012-03-04T00:00:00.0Z
```

時間は以下の形式で指定します。

```
d.hh:mm:ss.ff
```

- d は日
- hh は時間 (24 時間制)
- mm は分
- ss は秒
- ff は秒の端数

例:

```
00:30:00      # 30分
01:00:00      # 1時間
1.00:00:00     # 1日 (24時間)
11.22:33:44.55 # 11日22時間33分44.55秒
```

1.4. レスポンス形式

1.4.1. 共通の HTTP ステータスコード

API の成功・失敗は、HTTP ステータスコードで通知します。

全 API で共通の HTTP ステータスコードは次の通りです。

コード	意味	説明
400	Bad Request	渡されたパラメータが異なるなど、要求が正しくない場合に返却される
401	Unauthorized	適切な認証情報を提供せず、保護されたリソースに対しアクセスをした場合に返却される
404	Not Found	指定されたURLのリソースが見つからない
405	Method Not Allowed	要求したリソースがサポートしていないHTTPメソッドを利用した場合に返却される
500	Internal Server Error	API実行時に予期しないエラーが発生した場合に返却される

注: 上記以外にも各 API で HTTP ステータスコードを定義します。詳細は各 API の仕様を参照してください。

1.4.2. エラー形式

API 実行時にエラーが発生した場合は以下の形式でエラー情報を返却します。StackTrace には通常は null が設定されます。

```
HTTP/1.1 500 Internal Server Error
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Error": "<エラーメッセージ>",
  "Exception": "<例外のクラス名>",
  "StackTrace": "<例外のスタックトレース>"
}
```

2. Web API リファレンス

本章では、SigmaSystemCenter の Web API の仕様について説明します。

2.1. グループ情報取得 API

運用グループの詳細情報を取得します。

URL

GET /api/groups/ <i>GroupPath</i>

GroupPath には SSC の運用グループのフルパスを指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したグループが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明								
OSType	OSタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>WindowsServer</td><td>Windows Server系OS</td></tr><tr><td>WindowsClient</td><td>Windows Client系OS</td></tr><tr><td>Linux</td><td>Linux系OS</td></tr></table>	値	説明	WindowsServer	Windows Server系OS	WindowsClient	Windows Client系OS	Linux	Linux系OS
値	説明								
WindowsServer	Windows Server系OS								
WindowsClient	Windows Client系OS								
Linux	Linux系OS								
EnableMonitoring	性能監視が有効かどうか 型: boolean								
MonitoringInterval	性能監視の監視間隔 型: string								
MonitoringProfile	性能監視プロファイル名 型: string								
MonitoringManager	SystemMonitor管理サーバ								

2 Web API リファレンス

	型: string												
MonitoringAccount	監視対象ホストへのアクセスに利用するユーザ名 型: string												
MonitoringPassword	監視対象ホストへのアクセスに利用するパスワード 型: string												
DeploymentManager	DPMマネージャ名またはIPアドレス 型: string												
LoadBalancers	ロードバランサ・グループ名の配列 型: string[]												
Hosts	ホストの配列 型: object[]												
Hosts[n].UUID	UUID 型: string												
Hosts[n].Path	SSC上のフルパス 型: string												
Hosts[n].Status	OSステータス 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明
値	説明												
poweron	電源On												
poweroff	電源Off												
running	電源OnかつOS起動済み												
suspend	サスペンド												
unknown	不明												
Hosts[n].ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明		
値	説明												
inprocess	ジョブ実行中												
abort	ジョブ実行失敗												
wait	ジョブは実行していない												
unknown	不明												
Hosts[n].Pooled	プールで待機しているホストかどうか 型: boolean												
Groups	配下のカテゴリまたはグループのパスの配列 型: string[]												
Type	グループタイプ ルート指定時はnull 型: string 有効な値:												

	<table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>Tenant</td><td>テナント</td></tr><tr><td>Group</td><td>グループ</td></tr><tr><td>Category</td><td>カテゴリ</td></tr></table>	値	説明	Tenant	テナント	Group	グループ	Category	カテゴリ
値	説明								
Tenant	テナント								
Group	グループ								
Category	カテゴリ								
MachineType	マシン種別 TypeがGroup以外の場合はnull 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>VM</td><td>VM</td></tr><tr><td>VMServer</td><td>VMサーバ</td></tr><tr><td>Physical</td><td>物理</td></tr></table>	値	説明	VM	VM	VMServer	VMサーバ	Physical	物理
値	説明								
VM	VM								
VMServer	VMサーバ								
Physical	物理								
TenantID	リソース管理ID 型: string								
ResourcePool	リソースプール 型: string								
OptimizedStartup	最適起動設定 設定なしはnull 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>enable</td><td>有効</td></tr><tr><td>disable</td><td>無効</td></tr></table>	値	説明	enable	有効	disable	無効		
値	説明								
enable	有効								
disable	無効								

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - グループタイプ(Type)、マシン種別(MachineType)、リソース管理 ID(TenantID)、最適起動(OptimizedStartup)、リソースプール(ResourcePool) の取得に対応しました。
 - 配下のカテゴリのパスの取得に対応しました。(Groups)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例 (ルート指定)

リクエスト

```
GET /api/groups HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "OSType": null,
  "EnableMonitoring": false,
  "MonitoringInterval": null,
  "LoadBalancers": [],
  "Hosts": [],
  "MonitoringProfile": null,
  "MonitoringManager": null,
  "MonitoringAccount": null,
  "MonitoringPassword": null,
  "DeploymentManager": null,
  "Groups": [
    "/ResourcePools",
    "/ResourcePools/esx-pool",
    "/ResourcePools/hv-pool",
    "/ResourcePools/kvm-pool",
    "/ResourcePools/xen-pool",
    "/TenantA",
    "/TenantA/Linux",
    "/TenantA/Windows",
    "/TenantA/Windows7",
    "/TenantA/WindowsServer",
    "/TenantB",
    "/TenantB/Linux",
    "/TenantB/Windows",
    "/TenantB/WindowsServer"
  ],
  "Type": null,
  "MachineType": null,
  "TenantID": null,
  "ResourcePool": null,
  "OptimizedStartup": null
}
```

実行例 (テナント指定)

リクエスト

```
GET /api/groups/TenantA HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "OSType": null,
  "EnableMonitoring": false,
  "MonitoringInterval": null,
  "LoadBalancers": [],
  "Hosts": [],
  "MonitoringProfile": null,
  "MonitoringManager": null,
  "MonitoringAccount": null,
  "MonitoringPassword": null,
  "DeploymentManager": null,
  "Groups": [
    "/TenantA/Linux",
    "/TenantA/Windows",
    "/TenantA/Windows7",
    "/TenantA/WindowsServer"
  ],
  "Type": "Tenant",
  "MachineType": null,
  "TenantID": "tenant-a",
  "ResourcePool": null,
  "OptimizedStartup": null
}
```

実行例 (グループ指定)

リクエスト

```
GET /api/groups/TenantA/Windows HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "OSType": "WindowsClient",
  "EnableMonitoring": true,
  "MonitoringInterval": "00:05:00",
  "LoadBalancers": [],
  "Hosts": [
    {
      "UUID": "420d65d7-95bd-c194-778b-88dd7a8dd1d3",
      "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-01",
      "Status": "running",
      "ExecuteStatus": "wait",
      "Pooled": false
    },
    {
      "UUID": "420d4ece-3e64-006f-e839-9be51fb89c6b",
      "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-02",
      "Status": "running",
      "ExecuteStatus": "wait",
      "Pooled": false
    }
  ],
  "MonitoringProfile": "VM Standard Monitoring Profile (5min)",
  "MonitoringManager": "127.0.0.1:26200",
  "MonitoringAccount": "Administrator",
  "MonitoringPassword": "P@ssw0rd",
  "DeploymentManager": "192.168.1.10",
  "Groups": [],
  "Type": "Group",
  "MachineType": "VM",
  "TenantID": null,
  "ResourcePool": null,
  "OptimizedStartup": null
}
```


2.2. グループ作成・更新 API

テナント・カテゴリまたはグループを作成・設定します。

既に存在する場合は設定を変更します。

URL

```
PUT /api/groups/GroupPath
```

GroupPath には SSC のテナント・カテゴリまたはグループのフルパスを指定します。

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明								
Name	名前 更新時に名前を変更したい場合に指定します。 作成時に指定した場合は無視します。 型: string								
OSType	OSタイプ 更新時には同じ値を指定(変更不可) 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WindowsServer</td><td>Windows Server系OS</td></tr> <tr> <td>WindowsClient</td><td>Windows Client系OS</td></tr> <tr> <td>Linux</td><td>Linux系OS</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	WindowsServer	Windows Server系OS	WindowsClient	Windows Client系OS	Linux	Linux系OS
値	説明								
WindowsServer	Windows Server系OS								
WindowsClient	Windows Client系OS								
Linux	Linux系OS								
EnableMonitoring	性能監視を有効にするかどうか 型: boolean								
MonitoringInterval	監視間隔を指定(5分、30分) 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>00:05:00</td><td>VM Standard Monitoring Profile (5min)</td></tr> <tr> <td>00:30:00</td><td>VM Standard Monitoring Profile (30min)</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	00:05:00	VM Standard Monitoring Profile (5min)	00:30:00	VM Standard Monitoring Profile (30min)		
値	説明								
00:05:00	VM Standard Monitoring Profile (5min)								
00:30:00	VM Standard Monitoring Profile (30min)								
MonitoringProfile	性能監視プロファイル名を指定。MonitoringIntervalの指定よりも優先 型: string								

2 Web API リファレンス

MonitoringManager	SystemMonitor管理サーバを"<IPアドレス>:<ポート番号>" 形式で指定。省略した場合、127.0.0.1:26200 を利用する 型: string								
MonitoringAccount	監視対象ホストへのアクセスに利用するユーザ名を指定 型: string								
MonitoringPassword	監視対象ホストへのアクセスに利用するパスワードを指定 型: string								
DeploymentManager	DPMマネージャ名またはIPアドレスを指定 型: string								
LoadBalancers	ロードバランサ・グループ名の配列 型: string[]								
Type	グループタイプ 更新時には同じ値を指定(変更不可) 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Tenant</td><td>テナント</td></tr> <tr> <td>Group</td><td>グループ</td></tr> <tr> <td>Category</td><td>カテゴリ</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	Tenant	テナント	Group	グループ	Category	カテゴリ
値	説明								
Tenant	テナント								
Group	グループ								
Category	カテゴリ								
MachineType	マシン種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>VM</td><td>VM</td></tr> <tr> <td>VMServer</td><td>VMサーバ</td></tr> <tr> <td>Physical</td><td>物理</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	VM	VM	VMServer	VMサーバ	Physical	物理
値	説明								
VM	VM								
VMServer	VMサーバ								
Physical	物理								
TenantID	リソース管理ID 型: string								
ResourcePool	リソースプール 型: string								
OptimizedStartup	最適起動を有効にするかどうか 設定なしはnull 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>enable</td><td>有効</td></tr> <tr> <td>disable</td><td>無効</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	enable	有効	disable	無効		
値	説明								
enable	有効								
disable	無効								

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既に存在するグループを更新した場合
201	Created	新規にグループを作成した場合
400	Bad Request	OSTypeを変更しようとした場合

レスポンス・ボディ

作成・更新したグループの情報を返却します。詳細は 2.1 グループ情報取得 API を参照してください。

備考

- グループの種類によって指定可能なキーが異なります。指定できないキーについては null、0 または false を指定してください。

キー	テナント	カテゴリ	グループ
Name	指定可能	指定可能	指定可能
Type	必須	必須	必須
MachineType	N/A	N/A	必須
OSType	N/A	N/A	必須
TenantID	必須	N/A	N/A
ResourcePool	N/A	指定可能	指定可能
OptimizedStartup	指定可能	指定可能	指定可能
EnableMonitoring	N/A	N/A	指定可能
MonitoringInterval	N/A	N/A	指定可能
MonitoringProfile	N/A	N/A	指定可能
MonitoringManager	N/A	N/A	指定可能
MonitoringAccount	N/A	N/A	指定可能
MonitoringPassword	N/A	N/A	指定可能
DeploymentManager	指定可能	指定可能	指定可能
LoadBalancers	N/A	N/A	指定可能

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - カテゴリおよびテナント作成に対応しました。(Type, TenantID)
 - マシン種別(VM, VM サーバ、物理)の指定に対応しました。(MachineType)
 - 最適起動の指定に対応しました。(OptimizedStartup)
 - リソースプール指定に対応しました。(ResourcePool)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/groups/TenantA HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "OSType": null,
  "EnableMonitoring": false,
  "MonitoringInterval": null,
  "MonitoringProfile": null,
  "MonitoringManager": null,
  "MonitoringAccount": null,
  "MonitoringPassword": null,
  "DeploymentManager": null,
  "LoadBalancers": null,
  "Type": "Tenant",
  "MachineType": null,
  "TenantID": "tenant-a",
  "ResourcePool": null,
  "OptimizedStartup": "enable"
}
```

レスポンス

```
{
  "OSType": null,
  "EnableMonitoring": false,
  "MonitoringInterval": null,
  "LoadBalancers": [],
  "Hosts": [],
  "MonitoringProfile": null,
  "MonitoringManager": null,
  "MonitoringAccount": null,
  "MonitoringPassword": null,
  "DeploymentManager": null,
  "Groups": [],
  "Type": "Category",
  "MachineType": null,
  "TenantID": "ID-TenantA",
  "ResourcePool": null,
  "OptimizedStartup": null
}
```

2.3. グループ削除 API

テナント・カテゴリまたはグループを削除します。

指定したグループが存在しない場合、なにもせず正常終了します。

配下にホストまたはカテゴリまたはグループが存在する場合は削除できません。

URL

```
DELETE /api/groups/GroupPath
```

GroupPath には SSC のテナント・カテゴリまたはグループのフルパスを指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
204	No Content	正常に削除できた場合 削除するグループが存在しない場合
403	Forbidden	配下にホストが存在する

レスポンス・ボディ

なし

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/groups/TenantA/win HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 204 No Content
```

2.4. ホスト情報取得 API

ホストの詳細情報を取得します。

URL

```
GET /api/hosts/Host
```

Host にはホストのフルパスまたは UUID を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したグループが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明												
UUID	UUID 型: string												
Path	SSC上のフルパス 型: string												
OperatingSystem	OS名 型: string												
Status	OSステータス 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明
値	説明												
poweron	電源On												
poweroff	電源Off												
running	電源OnかつOS起動済み												
suspend	サスペンド												
unknown	不明												
ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス												

	型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明				
値	説明														
inprocess	ジョブ実行中														
abort	ジョブ実行失敗														
wait	ジョブは実行していない														
unknown	不明														
Pooled	プールで待機しているホストかどうか 型: boolean														
MachineProfile	マシン設定 型: object														
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object														
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999														
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </table>	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高	custom	手動設定
値	説明														
lowest	最低														
low	低														
normal	通常														
high	高														
highest	最高														
custom	手動設定														
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999														
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)														
MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object														
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ(MB) 型: int 有効な値: 1-9999999														
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値:														

	<table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>low</td><td>低</td></tr><tr><td>normal</td><td>通常</td></tr><tr><td>high</td><td>高</td></tr><tr><td>custom</td><td>手動設定</td></tr></table>	値	説明	low	低	normal	通常	high	高	custom	手動設定
値	説明										
low	低										
normal	通常										
high	高										
custom	手動設定										
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999										
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)										
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 VM の場合のみ取得可能。 型: object[]										
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr><tr><td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr></table>	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr><tr><td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr><tr><td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr><tr><td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr></table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクが存在するデータストアのタグの配列 型: string[]										
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ(MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table><tr><th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr><tr><td>thin</td><td>10-999999999</td></tr></table>	DiskType の値	有効な値	thin	10-999999999						
DiskType の値	有効な値										
thin	10-999999999										

	thick	
	raw_physical	10240-2147483648
	raw_virtual	
MachineProfile.Disks[n].Name	LUN名またはディスクファイル名 RDMの場合はLUN名 RDM以外の場合はディスクファイル名 型: string	
MachineProfile.Disks[n].Datastore	データストアのフルパス (RDM以外の場合のみ) 型: string	
MachineProfile.Disks[n].UniqueId	ユニークID (RDMの場合のみ) 型: string	
MachineProfile.Disks[n].StoragePool	ストレージプール名 (RDMの場合のみ) 型: string	
MachineProfile.Disks[n].DiskArray	ディスクアレイ名 (RDMの場合のみ) 型: string	
MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]	
MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string	
MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string	
NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]	
NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10	
NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string	
NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string	
NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string	
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string	
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string	
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string	
NetworkProfiles[n].MACAddress	VMのMACアドレス VM の場合のみ取得可能 型: string	

NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレス 型: int 有効な値: 0以上の整数						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス 型: string 備考: DHCP割り当ての場合は"DHCP"という文字列を返す						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IPv4アドレス</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IPv6アドレス</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	ipv4	IPv4アドレス	ipv6	IPv6アドレス
値	説明						
ipv4	IPv4アドレス						
ipv6	IPv6アドレス						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int						
HostProfile	ホスト設定 型: object						
HostProfile.Account	管理者アカウント 型: string						
HostProfile.Password	管理者パスワード 型: string						
HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string						
HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string						
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数						
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
HostProfile.DomainType	ワークグループかドメインか						

	型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>workgroup</td><td>ワークグループ</td></tr> <tr> <td>domain</td><td>ドメイン</td></tr> </table>	値	説明	workgroup	ワークグループ	domain	ドメイン
値	説明						
workgroup	ワークグループ						
domain	ドメイン						
HostProfile.NetworkName	ワークグループ名またはドメイン名 型: string						
HostProfile.DomainAccount	ドメインアカウント 型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostProfile.DomainPassword	ドメインパスワード 型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ						
HostProfile.DomainSuffix	ドメインサフィックス 型: string						
Snapshots	スナップショットの配列 VM の場合のみ取得可能。 型: object[]						
Snapshots[n].Name	スナップショット名 型: string						
Snapshots[n].Parent	親のスナップショット名 型: string						
Snapshots[n].Current	現在適用されているスナップショットか 型: boolean						
Snapshots[n].CreateTime	スナップショットの作成日時 型: string						
InstalledSoftware	インストール済みソフトウェア情報 型: object						
InstalledSoftware.LastUpdateTime	インストール済みソフトウェア情報の更新日 型: string						

InstalledSoftware.Softwares	インストール済みのソフトウェア情報の配列 型: object[]						
InstalledSoftware.Softwares[n].Type	インストール済みソフトウェアのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>application</td><td>アプリケーション</td></tr> <tr> <td>patch</td><td>パッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	application	アプリケーション	patch	パッチ
値	説明						
application	アプリケーション						
patch	パッチ						
InstalledSoftware.Softwares[n].Name	インストール済みソフトウェア名 型: string						
VirtualViewPath	仮想ビューのフルパス 型: string						
ResourceViewPath	リソースビューのフルパス 型: string						
HostSystem	VMサーバの情報 型: object						
HostSystem.UUID	VMサーバのUUID 型: string						
HostSystem.Path	VMサーバの運用ビューのパス 型: string						
HostSystem.VirtualViewPath	VMサーバの仮想ビューのフルパス 型: string						
HostSystem.ResourceViewPath	VMサーバのリソースビューのフルパス 型: string						
Datastore	データストアのフルパス 型: string						

備考

- VM 作成 API で IP アドレスも IP アドレスプールも指定しなかった場合は、DHCP 割り当て運用となり IP アドレスは取得できない
 - その場合、NetworkProfiles[n].IPAddresses[m].IPAddress には "DHCP" という文字列が格納される
- インストール済みソフトウェアを収集するには、管理対象に DPM Agent がインストールされている必要がある
 - 管理対象 OS が Windows の場合は「アプリケーションの追加と削除」に表示される情報を返す
 - 管理対象 OS が Linux の場合は rpm コマンドから収集した情報を返す (Type はすべて application)
 - 物理マシンでも仮想マシンでも取得可能
- Snapshots, MachineProfile, NetworkProfiles は VM の場合のみ取得可能

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - カスタムプロパティの取得に対応しました。
(MachineProfile.Properties)
- API Version: 2013-10-13
 - LD 名またはディスクファイル名を追加しました。(MachineProfile.Disks[n].Name)
 - データストア名を追加しました。(MachineProfile.Disks[n].Datastore)
 - ユニーク ID を追加しました。(MachineProfile.Disks[n].UniqueId)
 - ストレージプール名を追加しました。(MachineProfile.Disks[n].StoragePool)
 - ディスクアレイ名を追加しました。(MachineProfile.Disks[n].DiskArray)
 - MAC アドレスを追加しました。(NetworkProfiles[n].MACAddress)
 - VM が存在する VM サーバ名とデータストア名を追加しました。(HostSystem, Datastore)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の指定に対応しました。
(NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion, NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength)
- API Version: 2013-04-06
 - リソースビューおよび仮想ビューのパス情報を追加しました。(ResourceViewPath, VirtualViewPath)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/hosts/TenantA/Windows/TenantA-xp-01 HTTP/1.1
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-01",
  "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113",
  "OperatingSystem": "Microsoft Windows XP Professional (32 ビット)",
  "Status": "running",
  "ExecuteStatus": "wait",
  "Pooled": false,
  "HostProfile": {
    "Account": "Administrator",
    "Password": "p@ssw0rd",
    "Owner": "ssc",
    "Organization": "nec",
    "Timezone": "EB",
    "ProductKey": "AAAAA-BBBBB-CCCCC-DDDDD-EEEEEE-FFFFF",
    "DomainType": "workgroup",
    "NetworkName": "workgroup",
    "DomainAccount": null,
    "DomainPassword": null,
    "DomainSuffix": null,
    "LicenseMode": "PerServer",
    "MaxConnection": 0
  },
  "MachineProfile": {
    "CPU": {
      "Count": 2,
      "Share": "highest",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Memory": {
      "Size": 512,
      "Share": "high",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    }
  }
}
```

```

"Disks": [
  {
    "Name": "TenantA-w7-02/TenantA-w7-02.vmdk",
    "DeviceSlot": "PCI0:0",
    "Type": "systemdisk",
    "DiskType": "thick",
    "Size": 8192,
    "DatastoreTags": ["gold"],
    "Datastore":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/datastore_s1500",
    "UniqueId": null,
    "StoragePool": null,
    "DiskArray": null
  },
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530005)",
    "DeviceSlot": "SCSI0:1",
    "Type": "extendeddisk",
    "DiskType": "raw_physical",
    "Size": 11264,
    "DatastoreTags": ["gold"],
    "Datastore": null,
    "UniqueId": "0030138409530005",
    "StoragePool": "Pool0000",
    "DiskArray": "S1500"
  }
],
"Properties": [
  {
    "Name": "vm.vnic.device",
    "Value": "e1000"
  },
  {
    "Name": "vm.vcpu.cores-per-socket",
    "Value": "2"
  }
]
},
"NetworkProfiles": [
  {
    "NicNumber": 1,
    "LogicalNetwork": "TenantA_Management_Network",
    "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "192.168.1.102",
    "SecondaryWINS": null,
    "MACAddress": "00:50:56:91:00:0E",
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,

```



```

        "IPAddress": "192.168.1.31",
        "SubnetMask": null,
        "DefaultGateway": null,
        "ManagementLan": true,
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0
    }
]
},
{
    "NicNumber": 2,
    "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network",
    "PrimaryDNS": "10.163.27.254",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "10.163.27.254",
    "SecondaryWINS": null,
    "MACAddress": "00:50:56:91:00:0F",
    "IPAddresses": [
        {
            "Index": 0,
            "IPAddress": "10.34.123.123",
            "SubnetMask": "255.255.254.0",
            "DefaultGateway": "10.163.27.254",
            "ManagementLan": false,
            "IPVersion": "ipv4",
            "SubnetPrefixLength": 0
        }
    ]
}
],
"Snapshots": [
    {
        "Name": "After Windows Install",
        "Parent": null,
        "Current": false,
        "CreateTime": "2014-12-25T05:14:52+09:00"
    },
    {
        "Name": "After Windows Update",
        "Parent": "After Windows Install",
        "Current": false,
        "CreateTime": "2014-12-25T06:43:26+09:00"
    },
    {
        "Name": "After Install Apps (Rehearsal)",
        "Parent": "After Windpws Update",
        "Current": true,
        "CreateTime": "2014-12-25T07:10:10+09:00"
    },
    {

```

```

        "Name": "After Install Apps",
        "Parent": "After Windpws Update",
        "Current": true,
        "CreateTime": "2014-12-25T07:22:20+09:00"
    }
],
"InstalledSoftware": {
    "LastUpdateTime": "2014-12-25T09:00:20+09:00",
    "Softwares": [
        {
            "Type": "application",
            "Name": "DeploymentManager"
        },
        {
            "Type": "application",
            "Name": "VMware Tools"
        },
        {
            "Type": "application",
            "Name": "Windows Genuine Advantage Notifications (KB905474)"
        },
        {
            "Type": "patch",
            "Name": "Microsoft Windows (KB2032276) のセキュリティ更新プログラム"
        },
        {
            "Type": "patch",
            "Name": "Microsoft Windows (KB982519) の更新プログラム"
        },
        {
            "Type": "patch",
            "Name": "Microsoft Windows (KB980846) の更新プログラム"
        },
        {
            "Type": "patch",
            "Name": "Microsoft Windows (KB979900) の更新プログラム"
        }
    ]
},
"VirtualViewPath":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/TenantA-xp-01",
"ResourceViewPath": "resource:/TenantA-xp-01",
"HostSystem": {
    "UUID": "5f3cc680-cf1b-11e0-8001-00255cc64b2e",
    "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb03",
    "ResourceViewPath": "resource:/test/vSphere/192.168.10.13",
    "VirtualViewPath": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03"
},
"Datastore":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/datastore_s1500"
}

```

2.5. ホスト検索 API

ホストを検索します。

URL

```
GET /api/hosts?q=key:value
```

リクエスト

- ホストの検索条件は URL パラメータで指定します。
- 複数の検索条件を指定した場合は 400 Bad Request を返します。
(AND/OR 検索には対応していません)
- 指定できる検索条件は以下の通りです。

キー	説明
datastore	指定したデータストアに配置されているVMを検索します
hostsystem	指定したVMサーバに配置されているVMを検索します

- 例:

```
# datastore_s1500 上の VM を検索
q=datastore:virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore_s1500

# server-nb03 上の VM を検索 (パス指定)
q=hostsystem:/ResourcePools/esx-pool/server-nb03

# server-nb03 上の VM を検索 (UUID 指定)
q=hostsystem:5f3cc680-cf1b-11e0-8001-00255cc64b2e
```

- リクエスト ボディは空です。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
400	Bad Request	検索条件が一つも指定されない場合
400	Bad Request	検索条件を複数指定した場合

レスポンス・ボディ

キー	説明												
Hosts	ホスト情報の配列 型: object												
Hosts[n].UUID	UUID 型: string												
Hosts[n].Path	SSC上の運用ビューでのフルパス 型: string												
Hosts[n].VirtualViewPath	仮想ビューのフルパス 型: string												
Hosts[n].ResourceViewPath	リソースビューのフルパス 型: string												
Hosts[n].OperatingSystem	OS名 型: string												
Hosts[n].Status	OSステータス (意味はホスト情報取得APIを参照) 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明
値	説明												
poweron	電源On												
poweroff	電源Off												
running	電源OnかつOS起動済み												
suspend	サスペンド												
unknown	不明												
Hosts[n].ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス (意味はホスト情報取得APIを参照) 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明		
値	説明												
inprocess	ジョブ実行中												
abort	ジョブ実行失敗												
wait	ジョブは実行していない												
unknown	不明												
Hosts[n].HostSystem	VMサーバの情報 型: object												
Hosts[n].HostSystem.Path	VMサーバの運用ビューのパス 型: string												

Hosts[n].HostSystem.UUID	VMサーバのUUID 型: string
Hosts[n].HostSystem.VirtualViewPath	VMサーバの仮想ビューのフルパス 型: string
Hosts[n].HostSystem.ResourceViewPath	VMサーバのリソースビューのフルパス 型: string
Hosts[n].Datastore	VMの構成ファイルが存在するデータストアのフルパス 型: string

変更履歴

- API Version: 2013-10-13
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET
/api/hosts?q=datastore:virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore_s1500 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Hosts": [
    {
      "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-01",
      "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113",
      "OperatingSystem": "Microsoft Windows XP Professional (32 ビット)",
      "Status": "running",
      "ExecuteStatus": "wait",
      "VirtualViewPath":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/TenantA-xp-01",
      "ResourceViewPath": "resource:/TenantA-xp-01",
      "HostSystem": {
        "UUID": "5f3cc680-cf1b-11e0-8001-00255cc64b2e",
        "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb03",
        "ResourceViewPath": "resource:/test/vSphere/192.168.10.13",
        "VirtualViewPath": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03"
```

```

    },
    "Datastore":
    "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/datastore_s1500"
  },
  {
    "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-02",
    "UUID": "c7f5c11f-8a4e-47c0-1fc1-f5c74e8ac047",
    "OperatingSystem": "Microsoft Windows XP Professional (32 ビット)",
    "Status": "running",
    "ExecuteStatus": "wait",
    "VirtualViewPath":
    "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/TenantA-xp-02",
    "ResourceViewPath": "resource:/TenantA-xp-02",
    "HostSystem": {
      "UUID": "5f3cc680-cf1b-11e0-8001-00255cc64b2e",
      "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb03",
      "ResourceViewPath": "resource:/test/vSphere/192.168.10.13",
      "VirtualViewPath": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03"
    },
    "Datastore":
    "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb03/datastore_s1500"
  },
  {
    "Path": "/TenantB/Windows/TenantB-xp-01",
    "UUID": "c7f5c11f-8a4e-47c0-1fc1-f5c74e8ac047",
    "OperatingSystem": "Microsoft Windows XP Professional (32 ビット)",
    "Status": "running",
    "ExecuteStatus": "wait",
    "VirtualViewPath":
    "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb04/TenantB-xp-01",
    "ResourceViewPath": "resource:/TenantB-xp-03",
    "HostSystem": {
      "UUID": "6852983a-ffab-49c6-3a98-5268abffc649",
      "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb04",
      "ResourceViewPath": "resource:/test/vSphere/192.168.10.14",
      "VirtualViewPath": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb04"
    },
    "Datastore":
    "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb04/datastore_s1500"
  }
]
}

```

2.6. ホスト性能情報取得 API

ホストの性能情報を取得します。

URL

POST /api/monitoring

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明												
Host	ホストのフルパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可												
Indicators	取得する性能情報の配列 型: string[] 有効な値: SystemMonitor性能監視で定義している性能情報を指定する。ビルトインの性能情報は以下のとおり。 ● Guest CPU Usage (%) ● Guest CPU Usage (MHz) ● Host CPU Usage (%) ● Host CPU Usage (MHz) ● Guest Disk Transfer Rate (Bytes/sec) ● Guest Disk Usage (MB) ● Guest Disk Usage (%) ● Guest Network Transfer Rate (Bytes/sec) ● Guest Memory Usage (%) ● Guest Memory Usage (MB) ● Host Memory Usage (%) ● Host Memory Usage (MB) 備考: null指定不可												
Statistics	取得する性能情報の計算方法の配列 型: string[] 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Maximum</td><td>最大値</td></tr> <tr> <td>UpperRange</td><td>平均値 + 標準偏差</td></tr> <tr> <td>Average</td><td>平均値</td></tr> <tr> <td>LowerRange</td><td>平均値 - 標準偏差</td></tr> <tr> <td>Minimum</td><td>最小値</td></tr> </table>	値	説明	Maximum	最大値	UpperRange	平均値 + 標準偏差	Average	平均値	LowerRange	平均値 - 標準偏差	Minimum	最小値
値	説明												
Maximum	最大値												
UpperRange	平均値 + 標準偏差												
Average	平均値												
LowerRange	平均値 - 標準偏差												
Minimum	最小値												

	備考: null指定不可
StartTime	取得する性能情報の範囲(開始日時) 型: string 備考: null指定不可
EndTime	取得する性能情報の範囲(終了日時) 型: string 備考: null指定不可
Interval	取得する性能情報の間隔 型: string 備考: null指定不可

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
204	No Content	ホストの性能監視が有効に設定されていない
404	Not Found	指定したホストが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明
Performances	性能情報の配列 型: object[]
Performances[n].Host	ホストのフルパスまたはUUID 型: string
Performances[n].Indicator	性能情報 型: string
Performances[n].Statistic	性能情報の計算方法 型: string
Performances[n].Timestamps	性能データの日付の配列 型: string[] 備考: TimestampsとDatumの配列は同じ長さである
Performances[n].Datum	性能データの配列 型: double[] 備考: TimestampsとDatumの配列は同じ長さである

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/monitoring HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/win/webserver1",
  "Indicators": ["Guest CPU Usage (%)", "Guest Memory Usage (%)"],
  "Statistics": ["Maximum", "Average"],
  "StartTime": "2014-12-25T15:00:00+09:00",
  "EndTime": "2014-12-25T24:00:00+09:00",
  "Interval": "0.01:00:00"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Performances": [
    {
      "Host": "/TenantA/win/webserver1",
      "Indicator": "Guest CPU Usage (%)",
      "Statistic": "Maximum",
      "Timestamps": ["2014-12-25T15:00:00+09:00", ...],
      "Datum": [2.0, 3.0, 4.0, ...]
    },
    {
      "Host": "/TenantA/win/webserver1",
      "Indicator": "Guest CPU Usage (%)",
      "Statistic": "Average",
      "Timestamps": ["2014-12-25T15:00:00+09:00", ...],
      "Datum": [1.0, 2.0, 3.0, ...]
    },
    {
      "Host": "/TenantA/win/webserver1",
      "Indicator": "Guest Memory Usage (%)",

```

```
"Statistic": "Maximum",
"Timestamps": ["2014-12-25T15:00:00+09:00", ...],
"Datum": [20.0, 30.0, 40.0, ...]
},
{
  "Host": "/TenantA/win/webserver1",
  "Indicator": "Guest Memory Usage (%)",
  "Statistic": "Average",
  "Timestamps": ["2014-12-25T15:00:00+09:00", ...],
  "Datum": [10.0, 20.0, 30.0, ...]
}
]
}
```

2.7. VM スクリーンショット取得 API

VM コンソールのスクリーンショットを取得します。

レスポンスは JSON ではなく png イメージのバイナリを返却します。

URL

```
GET
/api/console/screenshots/Host[?width=width&height=height&refresh=refresh]
```

Host にはホストのフルパスまたは UUID を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
width	スクリーンショットの幅 (px単位) 省略時は1024。 型: int 有効な値: 16-1024
height	スクリーンショットの高さ (px単位) 省略時は768。 型: int 有効な値: 12-768
refresh	キャッシュを利用するかどうか(trueはキャッシュを利用しない) 型: boolean

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
204	No Content	ホストの電源がOFFの場合
404	Not Found	指定したホストが存在しない場合

レスポンス・ボディ

PNG イメージのバイナリを返却します。

備考

- VM 上で OS が起動してなくてもスクリーンショットは取得可能です。
 - OS 未インストールの場合や BSOD 画面など
 - VM コンソールでユーザがログインしている場合、操作中の画面は取得できます
 - RDP でユーザがログイン中の場合、操作中の画面は取得できません
- 取得するスクリーンショットのサイズは URL パラメータで指定します。
 - サイズの上限は 1024x768 である。これより大きいサイズを指定した場合は 1024x768 として扱います
 - 省略時は 1024x768 が指定されたとして扱います
- スクリーンショットは SSC 側で一定時間(デフォルト設定では 3 分)キャッシュします
 - キャッシュを利用したくない場合は refresh=true をパラメータで指定する
 - 省略時は refresh=false として扱います

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET
/api/console/screenshots/TenantA/win/webserver1?width=400&height=300&refresh=true HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: image/png
Content-Length: 16384

¥x89PNG (png イメージのバイナリ)
```

2.8. ロードバランサー一覧 API

SSC に登録済みのロードバランサーの一覧を取得します。

URL

GET /api/loadbalancers

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明								
LoadBalancers	ロードバランサーの配列 型: object[]								
LoadBalancers[n].Name	ロードバランサー名 型: string								
LoadBalancers[n].IPAddress	IPアドレス 型: string								
LoadBalancers[n].Type	ロードバランサーの種類 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>LoadBalancer</td><td>HW ロードバランサー</td></tr><tr><td>LinuxVirtualServer</td><td>Linux Virtual Server</td></tr><tr><td>InterSecVMLB</td><td>InterSecVM/LB</td></tr></table>	値	説明	LoadBalancer	HW ロードバランサー	LinuxVirtualServer	Linux Virtual Server	InterSecVMLB	InterSecVM/LB
値	説明								
LoadBalancer	HW ロードバランサー								
LinuxVirtualServer	Linux Virtual Server								
InterSecVMLB	InterSecVM/LB								
LoadBalancers[n].ProductName	製品名 型: string								

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/loadbalancers HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "LoadBalancers": [
    {
      "Name": "intersec-vmlb-1",
      "Type": "InterSecVMLB",
      "IPAddress": "192.168.10.31",
      "ProductName": "InterSecVM/LB V2.0 for Hyper-V"
    },
    {
      "Name": "intersec-vmlb-2",
      "Type": "InterSecVMLB",
      "IPAddress": "192.168.10.32",
      "ProductName": "InterSecVM/LB V2.0 for Hyper-V"
    },
    {
      "Name": "lvs-1",
      "Type": "LinuxVirtualServer",
      "IPAddress": "192.168.10.33",
      "ProductName": "IP Virtual Server version 1.2.1 (size=4096)"
    }
  ]
}
```

2.9. ロードバランサ・グループ一覧 API

指定したロードバランサ配下のロードバランサ・グループの一覧を取得します。

URL

```
GET /api/loadbalancers/LoadBalancerName
```

LoadBalancerName にはロードバランサ名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明		
LoadBalancerGroups	ロードバランサ・グループの配列 型: object[]		
LoadBalancerGroups[n].Name	ロードバランサ・グループ名 型: string		
LoadBalancerGroups[n].LoadBalancer	ロードバランサ名 型: string		
LoadBalancerGroups[n].Groups	割り当てているグループのフルパス 型: string[]		
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer	仮想サーバ情報 型: object		
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.IPAddress	IPアドレス 型: string		
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.Port	ポート番号 型: string		
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.LoadBalanceType	負荷分散方式 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr></table>	値	説明
値	説明		

	RoundRobin	ラウンドロビンでリアルサーバを選択する方式
	LeastConnection	最少コネクション数のリアルサーバを選択する方式
	Weight	リアルサーバごとに定義した重み付け (weight値) に従ってリアルサーバを選択する方式
	ResponseTime	応答速度が最も早いリアルサーバを選択する方式
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.CPULoadCapacity	CPU負荷による重み付け 型: boolean	
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.ForwardType	変換方式 型: string 有効な値:	
	値	説明
	DSR	DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない
	NAT	NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.SessionType	セッション維持方式 型: string 有効な値:	
	値	説明
	NoSetting	L4負荷分散。セッション維持を行わない。
	Cookie	L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別
	SSL	L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別
	Sticky	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別
	SingleIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別
	RangeIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別
	URL	L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別
	ClientContentType	L7負荷分散。クライアントのタイプ (i-modeかPC)を参照してセッションを識別
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.PersistentTime	固定化時間 型: int	

LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.RangeNetMask	ネットマスク 型: string								
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.Cookie	クッキー 型: string								
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.CookiePersistentTime	Cookie固定化時間 型: int								
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.MaxConnectionCount	最大同時接続数 型: int								
LoadBalancerGroups[n].VirtualServer.Protocol	プロトコル 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer	リアルサーバ情報 型: object								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.NetworkAddress	ネットワークアドレス 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.SubnetMask	サブネットマスク 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.Port	ポート番号 型: int								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.Weight	重み 型: int								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.ClientIPAddressFrom	クライアントIPアドレス範囲(From) 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.ClientIPAddressTo	クライアントIPアドレス範囲(To) 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.ClientURL	URL 型: string								
LoadBalancerGroups[n].RealServer.ClientContentTypes	クライアントタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>None</td><td>指定なし</td></tr> <tr> <td>PC</td><td>PC</td></tr> <tr> <td>imode</td><td>i-mode端末</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	None	指定なし	PC	PC	imode	i-mode端末
値	説明								
None	指定なし								
PC	PC								
imode	i-mode端末								

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/loadbalancers/intersec-vm1b-1 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "LoadBalancerGroups": [
    {
      "Name": "TenantA-web-lb1",
      "LoadBalancer": "intersec-vm1b-1",
      "Groups": [
        "/TenantA/win"
      ],
      "VirtualServer": {
        "IPAddress": "192.168.7.251",
        "Port": "80",
        "LoadBalanceType": "RoundRobin",
        "CPULoadCapacity": false,
        "ForwardType": "None",
        "SessionType": "Cookie",
        "PersistentTime": 120,
        "RangeNetMask": null,
        "Cookie": null,
        "CookiePersistentTime": 300,
        "MaxConnectionCount": 100,
        "Protocol": "TCP"
      },
      "RealServer": {
        "NetworkAddress": "192.168.7.0",
        "SubnetMask": "255.255.255.0",
        "Port": 80,
        "Weight": 1,
        "ClientIPAddressFrom": null,
        "ClientIPAddressTo": null,

```

```
    "ClientURL": null,  
    "ClientContentType": "None"  
  },  
{  
  "Name": "TenantB-web-lb1",  
  "LoadBalancer": "intersec-vmlb-1",  
  "Groups": [  
    "/TenantB/Linux"  
  ],  
  "VirtualServer": {  
    "IPAddress": "192.168.1.100",  
    "Port": "443",  
    "LoadBalanceType": "Weight",  
    "CPULoadCapacity": false,  
    "ForwardType": "None",  
    "SessionType": "ClientContentType",  
    "PersistentTime": 0,  
    "RangeNetMask": null,  
    "Cookie": null,  
    "CookiePersistentTime": 300,  
    "MaxConnectionCount": 100,  
    "Protocol": "TCP"  
  },  
  "RealServer": {  
    "NetworkAddress": "192.168.1.0",  
    "SubnetMask": "255.255.255.0",  
    "Port": 443,  
    "Weight": 10,  
    "ClientIPAddressFrom": null,  
    "ClientIPAddressTo": null,  
    "ClientURL": null,  
    "ClientContentType": "PC"  
  }  
}  
]  
}
```

2.10. ロードバランサ・グループ取得 API

指定したロードバランサ・グループを取得します。

URL

```
GET /api/loadbalancers/LoadBalancerName/LoadBalancerGroupName
```

LoadBalancerName にはロードバランサ名を指定します。

LoadBalancerGroupName にはロードバランサ・グループ名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明				
Name	ロードバランサ・グループ名 型: string				
LoadBalancer	ロードバランサ名 型: string				
Groups	割り当てているグループのフルパス 型: string[]				
VirtualServer	仮想サーバ情報 型: object				
VirtualServer.IPAddress	IPアドレス 型: string				
VirtualServer.Port	ポート番号 型: string				
VirtualServer.LoadBalanceType	負荷分散方式 型: string 有効な値: <table data-bbox="758 1915 1353 2009"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>RoundRobin</td><td>ラウンドロビンでリアルサーバを選</td></tr> </table>	値	説明	RoundRobin	ラウンドロビンでリアルサーバを選
値	説明				
RoundRobin	ラウンドロビンでリアルサーバを選				

		択する方式																		
	LeastConnection	最少コネクション数のリアルサーバを選択する方式																		
	Weight	リアルサーバごとに定義した重み付け(weight値)に従ってリアルサーバを選択する方式																		
	ResponseTime	応答速度が最も早いリアルサーバを選択する方式																		
VirtualServer.CPULoadCapacity	CPU負荷による重み付け 型: boolean																			
VirtualServer.ForwardType	変換方式 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>None</td><td>指定なし</td></tr><tr><td>DSR</td><td>DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない</td></tr><tr><td>NAT</td><td>NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する</td></tr></table>		値	説明	None	指定なし	DSR	DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない	NAT	NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する										
値	説明																			
None	指定なし																			
DSR	DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない																			
NAT	NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する																			
VirtualServer.SessionType	セッション維持方式 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>NoSetting</td><td>L4負荷分散。セッション維持を行わない。</td></tr><tr><td>Cookie</td><td>L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>SSL</td><td>L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>Sticky</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>SingleIPAddress</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>RangeIPAddress</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>URL</td><td>L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>ClientContentType</td><td>L7負荷分散。クライアントのタイプ(i-modeかPC)を参照してセッションを識別</td></tr></table>		値	説明	NoSetting	L4負荷分散。セッション維持を行わない。	Cookie	L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別	SSL	L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別	Sticky	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	SingleIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	RangeIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	URL	L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別	ClientContentType	L7負荷分散。クライアントのタイプ(i-modeかPC)を参照してセッションを識別
値	説明																			
NoSetting	L4負荷分散。セッション維持を行わない。																			
Cookie	L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別																			
SSL	L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別																			
Sticky	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																			
SingleIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																			
RangeIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																			
URL	L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別																			
ClientContentType	L7負荷分散。クライアントのタイプ(i-modeかPC)を参照してセッションを識別																			
VirtualServer.PersistentTime	固定化時間 型: int																			
VirtualServer.RangeNetMask	ネットマスク																			

2 Web API リファレンス

	型: string								
VirtualServer.Cookie	クッキー 型: string								
VirtualServer.CookiePersistentTime	Cookie固定化時間 型: int								
VirtualServer.MaxConnectionCount	最大同時接続数 型: int								
VirtualServer.Protocol	プロトコル 型: string								
RealServer	リアルサーバ情報 型: object								
RealServer.NetworkAddress	ネットワークアドレス 型: string								
RealServer.SubnetMask	サブネットマスク 型: string								
RealServer.Port	ポート番号 型: int								
RealServer.Weight	重み 型: int								
RealServer.ClientIPAddressFrom	クライアントIPアドレス範囲(From) 型: string								
RealServer.ClientIPAddressTo	クライアントIPアドレス範囲(To) 型: string								
RealServer.ClientURL	URL 型: string								
RealServer.ClientContentType	クライアントタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>None</td><td>指定なし</td></tr> <tr> <td>PC</td><td>PC</td></tr> <tr> <td>imode</td><td>i-mode端末</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	None	指定なし	PC	PC	imode	i-mode端末
値	説明								
None	指定なし								
PC	PC								
imode	i-mode端末								

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/loadbalancers/intersec-vmlb-1/TenantB-web-lb-1 HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "TenantB-web-lb1",
  "LoadBalancer": "intersec-vmlb-1",
  "Groups": [
    "/TenantB/Linux"
  ],
  "VirtualServer": {
    "IPAddress": "192.168.1.100",
    "Port": "443",
    "LoadBalanceType": "Weight",
    "CPULoadCapacity": false,
    "ForwardType": "None",
    "SessionType": "ClientContentType",
    "PersistentTime": 0,
    "RangeNetMask": null,
    "Cookie": null,
    "CookiePersistentTime": 300,
    "MaxConnectionCount": 100,
    "Protocol": "TCP"
  },
  "RealServer": {
    "NetworkAddress": "192.168.1.0",
    "SubnetMask": "255.255.255.0",
    "Port": 443,
    "Weight": 10,
    "ClientIPAddressFrom": null,
    "ClientIPAddressTo": null,
    "ClientURL": null,
    "ClientContentType": "PC"
  }
}
```

2.11. ロードバランサ・グループ作成・更新 API

指定したロードバランサ配下にロードバランサ・グループを作成・設定します。

ロードバランサ・グループが既に存在する場合はロードバランサ・グループの設定を変更します。

作成したロードバランサ・グループは 2.2 グループ作成・更新 API でグループに割り当てる必要があります。

URL

```
PUT /api/loadbalancers/LoadBalancerName/LoadBalancerGroupName
```

LoadBalancerName にはロードバランサ名を指定します。

LoadBalancerGroupName にはロードバランサ・グループ名を指定します。

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
VirtualServer	仮想サーバ情報 型: object 備考: null指定不可						
VirtualServer.IPAddress	IPアドレス 型: string 備考: null指定不可						
VirtualServer.Port	ポート番号。 InterSecVM/LBの場合、ポート番号の範囲指定が可能。 ポート番号の単一指定: 80 ポート番号の範囲指定: 8080-8090 ポート番号の複数指定: 80,443,8080-8090 型: string 備考: null指定不可						
VirtualServer.LoadBalanceType	負荷分散方式 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RoundRobin</td><td>ラウンドロビンでリアルサーバを選択する方式</td></tr> <tr> <td>LeastConnection</td><td>最少コネクション数のリアルサーバを選択する方式</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	RoundRobin	ラウンドロビンでリアルサーバを選択する方式	LeastConnection	最少コネクション数のリアルサーバを選択する方式
値	説明						
RoundRobin	ラウンドロビンでリアルサーバを選択する方式						
LeastConnection	最少コネクション数のリアルサーバを選択する方式						

	<table><tr><td>Weight</td><td>リアルサーバごとに定義した重み付け (weight値) に従ってリアルサーバを選択する方式</td></tr><tr><td>ResponseTime</td><td>応答速度が最も早いリアルサーバを選択する方式</td></tr></table>	Weight	リアルサーバごとに定義した重み付け (weight値) に従ってリアルサーバを選択する方式	ResponseTime	応答速度が最も早いリアルサーバを選択する方式														
Weight	リアルサーバごとに定義した重み付け (weight値) に従ってリアルサーバを選択する方式																		
ResponseTime	応答速度が最も早いリアルサーバを選択する方式																		
VirtualServer.CPULoadCapacity	CPU負荷による重み付け 型: boolean																		
VirtualServer.ForwardType	変換方式 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>None</td><td>指定なし</td></tr><tr><td>DSR</td><td>DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない</td></tr><tr><td>NAT</td><td>NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	None	指定なし	DSR	DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない	NAT	NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する										
値	説明																		
None	指定なし																		
DSR	DirectServerReturn。リアルサーバからクライアントへのレスポンスについてロードバランサを経由しない																		
NAT	NetworkAddressTranslation。リアルサーバからクライアントへのレスポンスもロードバランサを経由する																		
VirtualServer.SessionType	セッション維持方式 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>NoSetting</td><td>L4負荷分散。セッション維持を行わない。</td></tr><tr><td>Cookie</td><td>L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>SSL</td><td>L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>Sticky</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>SingleIPAddress</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>RangeIPAddress</td><td>L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>URL</td><td>L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別</td></tr><tr><td>ClientContentType</td><td>L7負荷分散。クライアントのタイプ (i-modeかPC)を参照してセッションを識別</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	NoSetting	L4負荷分散。セッション維持を行わない。	Cookie	L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別	SSL	L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別	Sticky	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	SingleIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	RangeIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別	URL	L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別	ClientContentType	L7負荷分散。クライアントのタイプ (i-modeかPC)を参照してセッションを識別
値	説明																		
NoSetting	L4負荷分散。セッション維持を行わない。																		
Cookie	L7負荷分散。cookieのハッシュ値を参照してセッションを識別																		
SSL	L7負荷分散。SSLのセッションIDを参照してセッションを識別																		
Sticky	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																		
SingleIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																		
RangeIPAddress	L4負荷分散。クライアントのIPアドレスを参照してセッションを識別																		
URL	L7負荷分散。接続先URLを参照してセッションを識別																		
ClientContentType	L7負荷分散。クライアントのタイプ (i-modeかPC)を参照してセッションを識別																		
VirtualServer.PersistentTime	固定化時間 型: int 有効な値: 0 - 86400																		

2 Web API リファレンス

VirtualServer.RangeNetMask	ネットマスク 型: string						
VirtualServer.Cookie	クッキー 型: string						
VirtualServer.CookiePersistentTime	Cookie固定化時間 型: int 有効な値: 300 – 86400						
VirtualServer.MaxConnectionCount	最大同時接続数 型: int 有効な値: 1 – 8000						
VirtualServer.Protocol	プロトコル 型: string 有効な値: TCPまたはUDP 備考: null指定不可						
RealServer	リアルサーバ情報 型: object 備考: null指定不可						
RealServer.NetworkAddress	ネットワークアドレス 型: string 備考: null指定不可						
RealServer.SubnetMask	サブネットマスク 型: string 備考: null指定不可						
RealServer.Port	ポート番号 型: int 有効な値: 1 – 65535						
RealServer.Weight	重み 型: int 有効な値: 0 – 65000						
RealServer.ClientIPAddressFrom	クライアントIPアドレス範囲(From) 型: string						
RealServer.ClientIPAddressTo	クライアントIPアドレス範囲(To) 型: string						
RealServer.ClientURL	URL 型: string						
RealServer.ClientContentType	クライアントタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>None</td><td>指定なし</td></tr> <tr> <td>PC</td><td>PC</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	None	指定なし	PC	PC
値	説明						
None	指定なし						
PC	PC						

	lmode	i-mode端末	
--	-------	----------	--

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既に存在するロードバランサ・グループを更新した場合
201	Created	新規にロードバランサ・グループを作成した場合

レスポンス・ボディ

作成・更新したロードバランサ・グループの情報を取得します。詳細は 2.10 ロードバランサ・グループ取得 API を参照してください。

備考

- ロードバランサの種類によって指定可能なキーが異なります。指定できないキーについては null、0 または false を指定してください。

キー	LoadBalancer	LinuxVirtualServer	InterSecVMLB
VirtualServer.IPAddress	必須	必須	必須
VirtualServer.Port	必須	必須	必須(複数指定可)
VirtualServer.LoadBalanceType	必須	必須	必須
VirtualServer.ForwardType	N/A	必須	必須
VirtualServer.SessionType	必須	必須	必須
VirtualServer.PersistentTime	N/A	指定可能	指定可能
VirtualServer.RangeNetMask	N/A	指定可能	N/A
VirtualServer.Cookie	指定可能	N/A	N/A
VirtualServer.CookiePersistentTime	N/A	N/A	指定可能
VirtualServer.MaxConnectionCount	N/A	N/A	指定可能
VirtualServer.Protocol	指定可能	指定可能	指定可能
RealServer.NetworkAddress	指定可能	指定可能	指定可能
RealServer.SubnetMask	指定可能	指定可能	指定可能
RealServer.Port	指定可能	指定可能	指定可能
RealServer.Weight	指定可能	指定可能	指定可能
RealServer.ClientIPAddressFrom	N/A	N/A	指定可能
RealServer.ClientIPAddressTo	N/A	N/A	指定可能
RealServer.ClientURL	N/A	N/A	指定可能
RealServer.ClientContentType	N/A	N/A	指定可能

- ロードバランサの種類によって指定可能な SessionType の値が異なります。

SessionType の値	LoadBalancer	LinuxVirtualServer	InterSecVMLB
NoSetting	指定可能	指定可能	指定可能
Cookie	指定可能	N/A	指定可能
SSL	指定可能	N/A	N/A
Sticky	指定可能	N/A	N/A
SingleIPAddress	N/A	指定可能	指定可能
RangelIPAddress	N/A	指定可能	指定可能
URL	N/A	N/A	指定可能
ClientContentType	N/A	N/A	指定可能

- LoadBalanceType および SessionType によって指定可能なキーが異なります。指定できないキーについては null、0 または false を指定してください。

キー	指定可能な条件
VirtualServer.IPAddress	条件なし
VirtualServer.Port	条件なし
VirtualServer.LoadBalanceType	条件なし
VirtualServer.CPULoadCapacity	LoadBalanceTypeがWeightの場合
VirtualServer.ForwardType	SessionTypeがNoSetting, Sticky, SingleIPAddressまたはRangelIPAddressの場合
VirtualServer.SessionType	条件なし
VirtualServer.PersistentTime	SessionTypeがNoSetting以外の場合
VirtualServer.RangeNetMask	SessionTypeが RangelIPAddressの場合
VirtualServer.Cookie	SessionTypeがCookieの場合
VirtualServer.CookiePersistentTime	SessionTypeがCookieの場合
VirtualServer.MaxConnectionCount	SessionTypeがCookie, URLまたはClientContentTypeの場合
VirtualServer.Protocol	条件なし
RealServer.NetworkAddress	条件なし
RealServer.SubnetMask	条件なし
RealServer.Port	条件なし
RealServer.Weight	LoadBalanceTypeが WeightかつCPULoadCapacityがfalseの場合
RealServer.ClientIPAddressFrom	SessionTypeがRangelIPAddressの場合
RealServer.ClientIPAddressTo	SessionTypeがRangelIPAddressの場合
RealServer.ClientURL	SessionTypeがURLの場合
RealServer.ClientContentType	SessionTypeがClientContentTypeの場合

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/loadbalancers/intersec-vmlb-1/TenantB-web-lb-1 HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "VirtualServer": {
    "IPAddress": "192.168.1.100",
    "Port": "443",
    "LoadBalanceType": "Weight",
    "CPULoadCapacity": false,
    "ForwardType": null,
    "SessionType": "ClientContentType",
    "PersistentTime": 0,
    "RangeNetMask": null,
    "Cookie": null,
    "CookiePersistentTime": 300,
    "MaxConnectionCount": 100,
    "Protocol": "TCP"
  },
  "RealServer": {
    "NetworkAddress": "192.168.1.0",
    "SubnetMask": "255.255.255.0",
    "Port": 80,
    "Weight": 0,
    "ClientIPAddressFrom": "",
    "ClientIPAddressTo": "",
    "ClientURL": "",
    "ClientContentType": "PC"
  }
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 201 Created
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "TenantB-web-lb-1",
  "LoadBalancer": "intersec-vm-lb-1",
  "Groups": [],
  "VirtualServer": {
    "IPAddress": "192.168.1.100",
    "Port": "443",
    "LoadBalanceType": "Weight",
    "CPULoadCapacity": false,
    "ForwardType": "None",
    "SessionType": "ClientContentType",
    "PersistentTime": 0,
    "RangeNetMask": null,
    "Cookie": null,
    "CookiePersistentTime": 300,
    "MaxConnectionCount": 100,
    "Protocol": "TCP"
  },
  "RealServer": {
    "NetworkAddress": "192.168.1.0",
    "SubnetMask": "255.255.255.0",
    "Port": 443,
    "Weight": 10,
    "ClientIPAddressFrom": null,
    "ClientIPAddressTo": null,
    "ClientURL": null,
    "ClientContentType": "PC"
  }
}
```

2.12. ロードバランサ・グループ削除 API

ロードバランサ・グループを削除します。

指定したロードバランサ・グループが存在しない場合、なにもせず正常終了します。

ロードバランサ・グループがグループに割り当てられている場合は削除できません。

URL

```
DELETE /api/loadbalancers/LoadBalancerName/LoadBalancerGroupName
```

LoadBalancerName にはロードバランサ名を指定します。

LoadBalancerGroupName にはロードバランサ・グループ名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
204	No Content	正常に削除できた場合 削除するロードバランサ・グループが存在しない場合
403	Forbidden	グループに割り当てられている

レスポンス・ボディ

なし

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/loadbalancers/intersec-vmlb-1/TenantC-web-lb-1 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 204 No Content
```

2.13. ファイアウォール一覧 API

SSC に登録済みのファイアウォールの一覧を取得します。

URL

GET /api/firewalls

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
Firewalls	ファイアウォールの配列 型: object[]
Firewalls[n].Name	ファイアウォール名 型: string
Firewalls[n].IPAddress	IPアドレス 型: string
Firewalls[n].ProductName	製品名 型: string

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/firewalls HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Firewalls": [
    {
      "Name": "server-d01.test.net",
      "IPAddress": "192.168.1.71",
      "ProductName": "iptables v1.4.7"
    },
    {
      "Name": "server-n03.test.net",
      "IPAddress": "192.168.1.61",
      "ProductName": "iptables v1.3.5"
    }
  ]
}
```

2.14. 論理ネットワーク一覧取得 API

SSC で定義した論理ネットワークの一覧を取得します。

URL

```
GET /api/logicalnetworks
```

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明						
LogicalNetworks	論理ネットワークの配列 型: object[]						
LogicalNetworks[n].Name	論理ネットワーク名 型: string						
LogicalNetworks[n].Scope	論理ネットワークの公開範囲 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>public</td><td>共有</td></tr> <tr> <td>private</td><td>運用グループに割り当てする場合</td></tr> </table>	値	説明	public	共有	private	運用グループに割り当てする場合
値	説明						
public	共有						
private	運用グループに割り当てする場合						
LogicalNetworks[n].Group	論理ネットワークを適用するグループ 型: string 備考: Scopeがprivateの場合に指定可能						
LogicalNetworks[n].PortGroup	VLAN(ポートグループ)情報 型: object						
LogicalNetworks[n].PortGroup.Name	VLAN(ポートグループ)名 型: string						
LogicalNetworks[n].PortGroup.Switch	スイッチ名						

	型: string								
LogicalNetworks[n].PortGroup.SwitchType	スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr><tr><td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr><tr><td>physicalswitch</td><td>物理スイッチ</td></tr></table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ	physicalswitch	物理スイッチ
値	説明								
virtualswitch	仮想スイッチ								
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ								
physicalswitch	物理スイッチ								
LogicalNetworks[n].PortGroup.VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: <table><tr><td>"10"</td></tr><tr><td>"100,10" # プライベートVLANの場合</td></tr></table> 型: string	"10"	"100,10" # プライベートVLANの場合						
"10"									
"100,10" # プライベートVLANの場合									
LogicalNetworks[n].IPAddressPools	アドレスプール情報の配列 型: object[]								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Name	プール名 型: string								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>ipv4</td><td>IPv4アドレス</td></tr><tr><td>ipv6</td><td>IPv6アドレス</td></tr></table>	値	説明	ipv4	IPv4アドレス	ipv6	IPv6アドレス		
値	説明								
ipv4	IPv4アドレス								
ipv6	IPv6アドレス								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges	IPアドレスレンジ情報 型: object[]								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].Name	レンジ名 型: string								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].StartAddress	開始アドレス 型: string								
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].EndAddress	終了アドレス 型: string								

LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicStartAddress	開始アドレス(Public) 型: string										
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicEndAddress	終了アドレス(Public) 型: string										
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].ExcludedAddress	除外アドレスかどうか 型: boolean										
LogicalNetworks[n].IPAddressPools[n].Ranges[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting	ファイアウォール設定情報 型: object										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.Firewall	ファイアウォール名 型: string										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.AddressTranslation	アドレス変換を有効にするかどうか 型: boolean										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules	パケットフィルタリングルール情報 型: object[]										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Protocol	プロトコル 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TCP</td><td>TCPに適用</td></tr> <tr> <td>UDP</td><td>UDPに適用</td></tr> <tr> <td>ICMP</td><td>ICMPに適用</td></tr> <tr> <td>All</td><td>すべて</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	TCP	TCPに適用	UDP	UDPに適用	ICMP	ICMPに適用	All	すべて
値	説明										
TCP	TCPに適用										
UDP	UDPに適用										
ICMP	ICMPに適用										
All	すべて										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourceIPAddress	送信元IPアドレス 型: string										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourcePort	送信元ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationIPAddress	宛先IPアドレス 型: string										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationPort	宛先ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
LogicalNetworks[n].FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Action	処理 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>accept</td><td>パケットを許可する</td></tr> <tr> <td>drop</td><td>パケットを破棄する</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	accept	パケットを許可する	drop	パケットを破棄する				
値	説明										
accept	パケットを許可する										
drop	パケットを破棄する										

		(拒否応答を返さない)	
	reject	パケットを拒否する (拒否応答を返す)	

備考

- ファイルウォール設定の送信元IPアドレスおよび宛先IPアドレスの記法は以下の通り
 - 個別指定
 - IP アドレスを 1 つ指定
 - CIDR ブロック指定
 - IP アドレスの代わりに CIDR ブロックを指定
 - 例) 192.168.1.0/24
 - IP アドレスレンジ指定
 - IP アドレスの範囲を指定
 - 例) 192.168.1.100-192.168.1.200

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 複数アドレスプールの取得に対応しました。
(LogicalNetworks[n].IPAddressPool を LogicalNetworks[n].IPAddressPools に変更)
- API Version: 2013-10-13
 - アドレスプール名の取得に対応しました。
(LogicalNetworks[n].IPAddressPool.Name)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の取得に対応しました。
(LogicalNetworks[n].IPAddressPool.IPVersion,
LogicalNetworks[n].IPAddressPool.SubnetPrefixLength)
 - スイッチタイプの取得に対応しました。(PortGroup.SwitchType)
- API Version: 2013-04-06
 - ファイアウォール設定情報の取得に対応しました。
(LogicalNetworks[n].FirewallSetting)
- API Version: 2012-10-20
 - ポートグループ情報の取得に対応しました。(LogicalNetworks[n].PortGroup)
 - アドレスプール情報の取得に対応しました。(LogicalNetworks[n].IPAddressPool)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/logicalnetworks HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "LogicalNetworks": [
    {
      "Name": "TenantA_VM_Network",
      "Scope": "public",
      "Group": null,
      "PortGroup": {
        "Name": "VM Network",
        "SwitchType": "virtualswitch",
        "Switch": "VM Network",
        "VLANID": null
      },
    },
    "IPAddressPools": [
      {
        "Name": "Management_Pool",
        "SubnetMask": "255.255.255.0",
        "DefaultGateway": "192.168.1.101",
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0,
        "Ranges": [
          {
            "Name": "TenantA subnet",
            "StartAddress": "172.16.1.1",
            "EndAddress": "172.16.254.254",
            "PublicStartAddress": null,
            "PublicEndAddress": null,
            "ExcludedAddress": false,
            "ManagementLan": false
          }
        ]
      },
    ],
    {
      "Name": "Management_Pool v6",
      "SubnetMask": null,
      "DefaultGateway": "2001::1",
```

```
"IPVersion": "ipv6",
"SubnetPrefixLength": 64,
"Ranges": [
  {
    "Name": "TenantA subnet v6",
    "StartAddress": "2001::10",
    "EndAddress": "2001::100",
    "PublicStartAddress": null,
    "PublicEndAddress": null,
    "ExcludedAddress": false,
    "ManagementLan": false
  }
],
"FirewallSetting": {
  "Firewall": "fw.test.net",
  "AddressTranslation": true,
  "PacketFilteringRules": [
    {
      "Protocol": "All",
      "SourceIPAddress": "",
      "SourcePort": 0,
      "DestinationIPAddress": "",
      "DestinationPort": 0,
      "Action": "drop"
    },
    {
      "Protocol": "TCP",
      "SourceIPAddress": "",
      "SourcePort": 0,
      "DestinationIPAddress": "",
      "DestinationPort": 2324,
      "Action": "accept"
    }
  ]
},
{
  "Name": "TenantA_VM_Network",
  "Scope": "private",
  "Group": "/TenantA",
  "PortGroup": {
    "Name": "VM Network",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "Switch": "VM Network",
    "VLANID": null
  },
  "IPAddressPools": [
    {
      "Name": "Management_Pool2",
```

```
{
  "SubnetMask": "255.255.255.0",
  "DefaultGateway": "192.168.1.102",
  "IPVersion": "ipv4",
  "SubnetPrefixLength": 0,
  "Ranges": [
    {
      "Name": "TenantA subnet",
      "StartAddress": "192.168.2.1",
      "EndAddress": "192.168.2.199",
      "PublicStartAddress": "10.34.123.10",
      "PublicEndAddress": "10.34.123.200",
      "ExcludedAddress": false,
      "ManagementLan": true
    }
  ]
},
"FirewallSetting": null
}
```


2.15. 論理ネットワーク情報取得 API

指定した論理ネットワークを取得します。

URL

```
GET /api/logicalnetworks/NetworkName
```

NetworkName には論理ネットワーク名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定した論理ネットワークが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明						
Name	論理ネットワーク名 型: string						
Scope	論理ネットワークの公開範囲 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>public</td><td>共有</td></tr><tr><td>private</td><td>運用グループに割り当てる場合</td></tr></table>	値	説明	public	共有	private	運用グループに割り当てる場合
値	説明						
public	共有						
private	運用グループに割り当てる場合						
Group	論理ネットワークを適用するグループ 型: string 備考: Scopeがprivateの場合に指定可能						
PortGroup	VLAN(ポートグループ)情報 型: object						
PortGroup.Name	VLAN(ポートグループ)名 型: string						
PortGroup.Switch	スイッチ名						

	型: string								
PortGroup.SwitchType	スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>physicalswitch</td><td>物理スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ	physicalswitch	物理スイッチ
値	説明								
virtualswitch	仮想スイッチ								
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ								
physicalswitch	物理スイッチ								
PortGroup.VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリVLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: <table border="1"> <tbody> <tr> <td>"10"</td><td></td></tr> <tr> <td>"100,10"</td><td># プライベートVLANの場合</td></tr> </tbody> </table> 型: string	"10"		"100,10"	# プライベートVLANの場合				
"10"									
"100,10"	# プライベートVLANの場合								
IPAddressPools	アドレスプール情報の配列 型: object[]								
IPAddressPools[n].Name	プール名 型: string								
IPAddressPools[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string								
IPAddressPools[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string								
IPAddressPools[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IPv4アドレス</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IPv6アドレス</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	ipv4	IPv4アドレス	ipv6	IPv6アドレス		
値	説明								
ipv4	IPv4アドレス								
ipv6	IPv6アドレス								
IPAddressPools[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int								
IPAddressPools[n].Ranges	IPアドレスレンジ情報 型: object[]								
IPAddressPools[n].Ranges[n].Name	レンジ名 型: string								
IPAddressPools[n].Ranges[n].StartAddress	開始アドレス 型: string								
IPAddressPools[n].Ranges[n].EndAddress	終了アドレス								

	型: string										
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicStartAddress	開始アドレス(Public) 型: string										
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicEndAddress	終了アドレス(Public) 型: string										
IPAddressPools[n].Ranges[n].ExcludedAddress	除外アドレスかどうか 型: boolean										
IPAddressPools[n].Ranges[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean										
FirewallSetting	ファイアウォール設定情報 型: object										
FirewallSetting.Firewall	ファイアウォール名 型: string										
FirewallSetting.AddressTranslation	アドレス変換を有効にするかどうか 型: boolean										
FirewallSetting.PacketFilteringRules	パケットフィルタリングルール情報 型: object[]										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Protocol	プロトコル 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TCP</td><td>TCPに適用</td></tr> <tr> <td>UDP</td><td>UDPに適用</td></tr> <tr> <td>ICMP</td><td>ICMPに適用</td></tr> <tr> <td>All</td><td>すべて</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	TCP	TCPに適用	UDP	UDPに適用	ICMP	ICMPに適用	All	すべて
値	説明										
TCP	TCPに適用										
UDP	UDPに適用										
ICMP	ICMPに適用										
All	すべて										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourceIPAddress	送信元IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourcePort	送信元ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationIPAddress	宛先IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationPort	宛先ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Action	処理 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>accept</td><td>パケットを許可する</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	accept	パケットを許可する						
値	説明										
accept	パケットを許可する										

	drop	パケットを破棄する (拒否応答を返さない)	
	reject	パケットを拒否する (拒否応答を返す)	

備考

- ファイアウォール設定の送信元IPアドレスおよび宛先IPアドレスの記法は以下の通り
 - 個別指定
 - IP アドレスを 1 つ指定
 - CIDR ブロック指定
 - IP アドレスの代わりに CIDR ブロックを指定
 - 例) 192.168.1.0/24
 - IP アドレスレンジ指定
 - IP アドレスの範囲を指定
 - 例) 192.168.1.100-192.168.1.200

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 複数アドレスプールの取得に対応しました。
(IPAddressPool を IPAddressPools に変更)
- API Version: 2013-10-13
 - アドレスプール名の取得に対応しました。(IPAddressPool.Name)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の取得に対応しました。
(IPAddressPool.IPVersion, IPAddressPool.SubnetPrefixLength)
 - スイッチタイプの取得に対応しました。(PortGroup.SwitchType)
- API Version: 2013-04-06
 - ファイアウォール設定情報の取得に対応しました。(FirewallSetting)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/logicalnetworks/TenantA_VM_Network HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "Name": "TenantA_VM_Network",
  "Scope": "public",
  "Group": null,
  "PortGroup": {
    "Name": "VM Network",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "Switch": "VM Network",
    "VLANID": null
  },
  "IPAddressPools": [
    {
      "Name": "Management_Pool",
      "SubnetMask": "255.255.255.0",
      "DefaultGateway": "192.168.1.101",
      "IPVersion": "ipv4",
      "SubnetPrefixLength": 0,
      "Ranges": [
        {
          "Name": "TenantA subnet",
          "StartAddress": "172.16.1.1",
          "EndAddress": "172.16.254.254",
          "PublicStartAddress": null,
          "PublicEndAddress": null,
          "ExcludedAddress": false,
          "ManagementLan": false
        }
      ]
    }
  ],
  {
    "Name": "Management_Pool v6",
    "SubnetMask": null,
    "DefaultGateway": "2001::1",
    "IPVersion": "ipv6",
    "SubnetPrefixLength": 64,
```

```
"Ranges": [  
  {  
    "Name": "TenantA subnet v6",  
    "StartAddress": "2001::10",  
    "EndAddress": "2001::100",  
    "PublicStartAddress": null,  
    "PublicEndAddress": null,  
    "ExcludedAddress": false,  
    "ManagementLan": false  
  }  
]  
},  
],  
"FirewallSetting": {  
  "Firewall": "fw.test.net",  
  "AddressTranslation": true,  
  "PacketFilteringRules": [  
    {  
      "Protocol": "All",  
      "SourceIPAddress": "",  
      "SourcePort": 0,  
      "DestinationIPAddress": "",  
      "DestinationPort": 0,  
      "Action": "drop"  
    },  
    {  
      "Protocol": "TCP",  
      "SourceIPAddress": "",  
      "SourcePort": 0,  
      "DestinationIPAddress": "",  
      "DestinationPort": 2324,  
      "Action": "accept"  
    }  
  ]  
}  
}
```

2.16. 論理ネットワーク作成・更新 API

指定した論理ネットワークを作成・設定します。

論理ネットワークが既に存在する場合は論理ネットワークの設定を変更します。

URL

```
PUT /api/logicalnetworks/NetworkName[?firewall={enable|disable}]
```

NetworkName には論理ネットワーク名を指定します。

リクエスト

- ファイアウォールを適用するかどうかは URL パラメータで指定します。

キー	説明						
firewall	ファイアウォールの有効・無効指定 指定しない場合は定義のみを変更します。 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>enable</td><td>ファイアウォールを適用する</td></tr><tr><td>disable</td><td>ファイアウォールを無効化する</td></tr></table>	値	説明	enable	ファイアウォールを適用する	disable	ファイアウォールを無効化する
値	説明						
enable	ファイアウォールを適用する						
disable	ファイアウォールを無効化する						

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	論理ネットワーク名 (更新時に名前を変更したい場合に指定(作成時は無視する)) 型: string						
Scope	論理ネットワークの公開範囲 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>public</td><td>共有</td></tr><tr><td>private</td><td>運用グループに割り当てる場合</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	public	共有	private	運用グループに割り当てる場合
値	説明						
public	共有						
private	運用グループに割り当てる場合						
Group	論理ネットワークを適用するグループ 型: string						

	備考: Scopeがprivateの場合に指定可能								
PortGroup	VLAN(ポートグループ)情報 型: object								
PortGroup.Name	VLAN(ポートグループ)名 型: string								
PortGroup.Switch	スイッチ名 型: string 備考: null指定不可								
PortGroup.SwitchType	スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr><tr><td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr><tr><td>physicalswitch</td><td>物理スイッチ</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ	physicalswitch	物理スイッチ
値	説明								
virtualswitch	仮想スイッチ								
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ								
physicalswitch	物理スイッチ								
PortGroup.VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: <table><tr><td>"10"</td></tr><tr><td>"100,10" # プライベートVLANの場合</td></tr></table> 型: string	"10"	"100,10" # プライベートVLANの場合						
"10"									
"100,10" # プライベートVLANの場合									
IPAddressPools	アドレスプール情報の配列 型: object[]								
IPAddressPools[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string 備考: null指定不可								
IPAddressPools[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string 備考: null指定不可								
IPAddressPools[n].Ranges	IPアドレスレンジ情報 型: object[]								
IPAddressPools[n].Ranges[n].Name	レンジ名 型: string 備考: null指定不可								
IPAddressPools[n].Ranges[n].StartAddress	開始アドレス 型: string 備考: null指定不可								
IPAddressPools[n].Ranges[n].EndAddress	終了アドレス								

	型: string 備考: null指定不可										
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicStartAddress	開始アドレス(Public) 型: string										
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicEndAddress	終了アドレス(Public) 型: string										
IPAddressPools[n].Ranges[n].ExcludedAddress	除外アドレスかどうか 型: boolean										
IPAddressPools[n].Ranges[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean										
FirewallSetting	ファイアウォール設定情報 型: object										
FirewallSetting.Firewall	ファイアウォール名 型: string										
FirewallSetting.AddressTranslation	アドレス変換を有効にするかどうか 型: boolean										
FirewallSetting.PacketFilteringRules	パケットフィルタリングルール情報 型: object[]										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Protocol	プロトコル 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TCP</td><td>TCPに適用</td></tr> <tr> <td>UDP</td><td>UDPに適用</td></tr> <tr> <td>ICMP</td><td>ICMPに適用</td></tr> <tr> <td>All</td><td>すべて</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	TCP	TCPに適用	UDP	UDPに適用	ICMP	ICMPに適用	All	すべて
値	説明										
TCP	TCPに適用										
UDP	UDPに適用										
ICMP	ICMPに適用										
All	すべて										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourceIPAddress	送信元IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourcePort	送信元ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationIPAddress	宛先IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationPort	宛先ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Action	処理 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> </tbody> </table>	値	説明								
値	説明										

	accept	パケットを許可する	
	drop	パケットを破棄する (拒否応答を返さない)	
	reject	パケットを拒否する (拒否応答を返す)	

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既に存在する論理ネットワークを更新した場合
201	Created	新規に論理ネットワークを作成した場合

レスポンス・ボディ

キー	説明						
Name	論理ネットワーク名 型: string						
Scope	論理ネットワークの公開範囲 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>public</td><td>共有</td></tr> <tr> <td>private</td><td>運用グループに割り当てる場合</td></tr> </table>	値	説明	public	共有	private	運用グループに割り当てる場合
値	説明						
public	共有						
private	運用グループに割り当てる場合						
Group	論理ネットワークを適用するグループ 型: string 備考: Scopeがprivateの場合に指定可能						
PortGroup	VLAN(ポートグループ)情報 型: object						
PortGroup.Switch	スイッチ名 型: string						
PortGroup.Name	VLAN(ポートグループ)名 型: string						
PortGroup.VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリ VLAN ID をカンマ区切りで結合した値。 例:						

	"10" "100,10" # プライベートVLAN の場合 型: string						
IPAddressPools	アドレスプール情報の配列 型: object[]						
IPAddressPools[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string						
IPAddressPools[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges	IPアドレスレンジ情報 型: object[]						
IPAddressPools[n].Ranges[n].Name	レンジ名 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges[n].StartAddress	開始アドレス 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges[n].EndAddress	終了アドレス 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicStartAddress	開始アドレス(Public) 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges[n].PublicEndAddress	終了アドレス(Public) 型: string						
IPAddressPools[n].Ranges[n].ExcludedAddress	除外アドレスかどうか 型: boolean						
IPAddressPools[n].Ranges[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean						
FirewallSetting	ファイアウォール設定情報 型: object						
FirewallSetting.Firewall	ファイアウォール名 型: string						
FirewallSetting.AddressTranslation	アドレス変換を有効にするかどうか 型: boolean						
FirewallSetting.PacketFilteringRules	パケットフィルタリングルール情報 型: object[]						
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Protocol	 プロトコル 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TCP</td><td>TCPに適用</td></tr> <tr> <td>UDP</td><td>UDPに適用</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	TCP	TCPに適用	UDP	UDPに適用
値	説明						
TCP	TCPに適用						
UDP	UDPに適用						

	ICMP	ICMPに適用									
	All	すべて									
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourceIPAddress	送信元IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].SourcePort	送信元ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationIPAddress	宛先IPアドレス 型: string										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].DestinationPort	宛先ポート番号 (0は設定なし) 型: int 有効な値: 0-65535										
FirewallSetting.PacketFilteringRules[n].Action	処理 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>accept</td><td>パケットを許可する</td></tr><tr><td>drop</td><td>パケットを破棄する (拒否応答を返さない)</td></tr><tr><td>reject</td><td>パケットを拒否する (拒否応答を返す)</td></tr></table>			値	説明	accept	パケットを許可する	drop	パケットを破棄する (拒否応答を返さない)	reject	パケットを拒否する (拒否応答を返す)
値	説明										
accept	パケットを許可する										
drop	パケットを破棄する (拒否応答を返さない)										
reject	パケットを拒否する (拒否応答を返す)										

備考

- ファイアウォール設定の送信元IPアドレスおよび宛先IPアドレスの記法は以下の通り
 - 個別指定
 - IP アドレスを 1 つ指定
 - CIDR ブロック指定
 - IP アドレスの代わりに CIDR ブロックを指定
 - 例) 192.168.1.0/24
 - IP アドレスレンジ指定
 - IP アドレスの範囲を指定
 - 例) 192.168.1.100-192.168.1.200
- IPAddressPool は IPv4 だけに対応しています。
- SSC 上の論理ネットワーク定義を作成するのみです。
- ファイアウォールも定義を作成するのみで実機への反映はサポートしていません。
- 名前付きのファイアウォールプロファイルには対応していません。

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 複数アドレスプールの取得に対応しました。
(IPAddressPool を IPAddressPools に変更)
- API Version: 2013-10-13
 - ファイアウォールの適用に対応しました。
 - アドレスプール名の指定に対応しました。(IPAddressPool.Name)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の指定に対応しました。
(IPAddressPool.IPVersion, IPAddressPool.SubnetPrefixLength)
 - 分散仮想スイッチと物理スイッチに対応しました。(PortGroup.SwitchType)
- API Version: 2013-04-06
 - ファイアウォール設定(FirewallSetting)を追加しました。
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/logicalnetworks/TenantA%20VM%20Network?firewall=enable HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": null,
  "Scope": "private",
  "Group": "/TenantA",
  "PortGroup": {
    "Switch": "VM Network",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "Name": "VM Network",
    "VLANID": "10"
  },
  "IPAddressPools": [
    {
      "Name": "Management_Pool",
      "SubnetMask": "255.255.255.0",
      "DefaultGateway": "192.168.1.101",
      "IPVersion": "ipv4",
      "SubnetPrefixLength": 0,
      "Ranges": [
        {
```

```

        "Name": "TenantA subnet",
        "StartAddress": "172.16.1.1",
        "EndAddress": "172.16.254.254",
        "PublicStartAddress": null,
        "PublicEndAddress": null,
        "ExcludedAddress": false,
        "ManagementLan": false
    }
]
},
{
    "Name": "Management_Pool v6",
    "SubnetMask": null,
    "DefaultGateway": "2001::1",
    "IPVersion": "ipv6",
    "SubnetPrefixLength": 64,
    "Ranges": [
        {
            "Name": "TenantA subnet v6",
            "StartAddress": "2001::10",
            "EndAddress": "2001::100",
            "PublicStartAddress": null,
            "PublicEndAddress": null,
            "ExcludedAddress": false,
            "ManagementLan": false
        }
    ]
}
],
"FirewallSetting": {
    "Firewall": "fw.test.net",
    "AddressTranslation": true,
    "PacketFilteringRules": [
        {
            "Protocol": "All",
            "SourceIPAddress": "",
            "SourcePort": 0,
            "DestinationIPAddress": "",
            "DestinationPort": 0,
            "Action": "drop"
        },
        {
            "Protocol": "TCP",
            "SourceIPAddress": "",
            "SourcePort": 0,
            "DestinationIPAddress": "",
            "DestinationPort": 2324,
            "Action": "accept"
        }
    ]
}
}

```

```
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 201 Created
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "Name": "TenantA_VM_Network",
  "Scope": "public",
  "Group": null,
  "PortGroup": {
    "Name": "VM Network",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "Switch": "VM Network",
    "VLANID": null
  },
  "IPAddressPools": [
    {
      "Name": "Management_Pool",
      "SubnetMask": "255.255.255.0",
      "DefaultGateway": "192.168.1.101",
      "IPVersion": "ipv4",
      "SubnetPrefixLength": 0,
      "Ranges": [
        {
          "Name": "TenantA subnet",
          "StartAddress": "172.16.1.1",
          "EndAddress": "172.16.254.254",
          "PublicStartAddress": null,
          "PublicEndAddress": null,
          "ExcludedAddress": false,
          "ManagementLan": false
        }
      ]
    },
    {
      "Name": "Management_Pool v6",
      "SubnetMask": null,
      "DefaultGateway": "2001::1",
      "IPVersion": "ipv6",
      "SubnetPrefixLength": 64,
      "Ranges": [
        {
          "Name": "TenantA subnet v6",
          "StartAddress": "2001::10",
          "EndAddress": "2001::100",
          "PublicStartAddress": null,
          "PublicEndAddress": null,
          "ExcludedAddress": false,
          "ManagementLan": false
        }
      ]
    }
  ]
}
```

```
    }  
  ]  
}  
],  
"FirewallSetting": {  
  "Firewall": "fw.test.net",  
  "AddressTranslation": true,  
  "PacketFilteringRules": [  
    {  
      "Protocol": "All",  
      "SourceIPAddress": "",  
      "SourcePort": 0,  
      "DestinationIPAddress": "",  
      "DestinationPort": 0,  
      "Action": "drop"  
    },  
    {  
      "Protocol": "TCP",  
      "SourceIPAddress": "",  
      "SourcePort": 0,  
      "DestinationIPAddress": "",  
      "DestinationPort": 2324,  
      "Action": "accept"  
    }  
  ]  
}  
}
```


2.17. 論理ネットワーク削除 API

論理ネットワークを削除します。

指定した論理ネットワークが存在しない場合、なにもせず正常終了します。

URL

```
DELETE /api/logicalnetworks/NetworkName
```

NetworkName には論理ネットワーク名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
204	No Content	正常に削除できた場合 削除する論理ネットワークが存在しない場合

レスポンス・ボディ

なし

変更履歴

- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/logicalnetworks/TenantA%20VM%20Network HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 204 No Content
```

2.18. リソースプルー一覧取得 API

リソースプールおよびサブリソースプール名の一覧を取得します。

URL

```
GET /api/resourcepools[?group=GroupPath]
```

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
group	SSC の運用グループのフルパスを指定します。 グループを指定するとそのグループに設定されているリソースプールの情報を返します。 グループ省略時はすべてのリソースプールの情報を返します。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明						
ResorucePools	リソースプールの配列 型: object[]						
ResourcePools[n].Name	リソースプール名 型: string						
ResourcePools[n].Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
ResourcePools[n].Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]						
ResourcePools[n].OverCommit	常にfalse 型: boolean						

ResourcePools[n].Resources	常にnull 型: object[]						
ResourcePools[n].SubResourcePools	サブリソースプールの配列 型: object[]						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].Name	サブリソースプール名 型: string						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].Type	サブリソースプールが専有か共有か 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].Groups	サブリソースプールを割り当てているグループのパスの配列 型: string[]						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].OverCommit	サブリソースプールのオーバーコミット設定 型: boolean						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].Resources	常にnull 型: object[]						
ResourcePools[n].SubResourcePools[n].SubResourcePools	常にnull 型: object[]						
ResourcePools[n].vCPU	vCPUの単位 型: object						
ResourcePools[n].vCPU.Type	vCPUの単位の種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Speed</td><td>周波数</td></tr> <tr> <td>PerCore</td><td>1コアのvCPU数</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	Speed	周波数	PerCore	1コアのvCPU数
値	説明						
Speed	周波数						
PerCore	1コアのvCPU数						
ResourcePools[n].vCPU.Value	vCPUの単位の値 型: int						

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - vCPU の単位(vCPU)を追加
- API Version: 2012-10-20
 - URL パラメータに group を追加しました。
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/resourcepools HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "ResourcePools": [
    {
      "Name": "esx-rootpool-shared",
      "Type": "Shared",
      "Groups": [],
      "OverCommit": false,
      "Resources": null,
      "SubResourcePools": [],
      "vCPU": {
        "Type": "Speed",
        "Value": 2000
      }
    },
    {
      "Name": "hyperv-rootpool-shared",
      "Type": "Shared",
      "Groups": [],
      "OverCommit": false,
      "Resources": null,
      "SubResourcePools": [
        {
          "Name": "hyperv-subpool-TenantB",
          "Type": "Dedicated",
          "Groups": ["/TenantB"],
          "OverCommit": true,
          "Resources": null,
          "SubResourcePools": null
        }
      ],
      "vCPU": {
        "Type": "PerCore",
        "Value": 4
      }
    }
  ]
}
```

2.19. リソースプール情報取得 API

リソースプールおよびサブリソースプールの情報を取得します。

ルートリソースプールを指定すると、サブリソースプールも含めて情報を取得します。

サブリソースプールを指定すると、サブリソースプールのみの情報を取得します。

URL

```
GET /api/resourcepools/RootResourcePoolName[/SubResourcePoolName]
```

RootResourcePoolName にはルートリソースプール名を指定します。

SubResourcePoolName にはサブリソースプール名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したリソースプールが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明						
Name	リソースプール名 型: string						
Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>Dedicated</td><td>専有</td></tr><tr><td>Shared</td><td>共有</td></tr></table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]						
OverCommit	オーバーコミット設定 型: boolean						
Resources	リソースの消費情報の配列 型: object[]						
Resources[n].Name	リソースの種類						

	型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>CPU</td><td>CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ</td></tr> <tr> <td>vCPU</td><td>vCPU数</td></tr> <tr> <td>Memory</td><td>メモリ容量</td></tr> <tr> <td>Storage</td><td>ストレージ容量</td></tr> <tr> <td>VM</td><td>VM数</td></tr> <tr> <td>LUN</td><td>LUN数</td></tr> </table>	値	説明	CPU	CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ	vCPU	vCPU数	Memory	メモリ容量	Storage	ストレージ容量	VM	VM数	LUN	LUN数
値	説明														
CPU	CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ														
vCPU	vCPU数														
Memory	メモリ容量														
Storage	ストレージ容量														
VM	VM数														
LUN	LUN数														
Resources[n].Unit	リソースの単位 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>MHz</td><td>NameがCPUの場合</td></tr> <tr> <td>MB</td><td>NameがMemoryまたは Storageの場合</td></tr> <tr> <td>nGB</td><td>NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB</td></tr> </table>	値	説明	MHz	NameがCPUの場合	MB	NameがMemoryまたは Storageの場合	nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB						
値	説明														
MHz	NameがCPUの場合														
MB	NameがMemoryまたは Storageの場合														
nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB														
Resources[n].Capacity	リソースの総数 型: long														
Resources[n].Consumed	リソースの消費量 型: long														
Resources[n].Reserved	リソースの予約量 型: long														
Resources[n].Unused	リソースの未使用量 型: long														
Resources[n].ActuallyUsed	リソースの実際の消費量 型: long														
SubResourcePools	サブリソースプールの配列 型: object[]														
SubResourcePools[n].Name	サブリソースプール名 型: string														
SubResourcePools[n].Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> </table>	値	説明	Dedicated	専有										
値	説明														
Dedicated	専有														

	Shared	共有													
SubResourcePools[n].Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]														
SubResourcePools[n].OverCommit	オーバーコミット設定 型: boolean														
SubResourcePools[n].Resources	リソースの消費情報の配列 型: object[]														
SubResourcePools[n].SubResourcePools	常にnull 型: object[]														
HostSystems	VMサーバー一覧 型: object[]														
HostSystems[n].UUID	マシンのUUID 型: string														
HostSystems[n].Path	SSC上のフルパス 型: string														
HostSystems[n].Status	OSステータス 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>poweron</td><td>電源On</td></tr><tr><td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr><tr><td>Running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr><tr><td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr><tr><td>unknown</td><td>不明</td></tr></table>			値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	Running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明
値	説明														
poweron	電源On														
poweroff	電源Off														
Running	電源OnかつOS起動済み														
suspend	サスペンド														
unknown	不明														
HostSystems[n].ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr><tr><td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr><tr><td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr><tr><td>unknown</td><td>不明</td></tr></table>			値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明		
値	説明														
inprocess	ジョブ実行中														
abort	ジョブ実行失敗														
wait	ジョブは実行していない														
unknown	不明														
Datastores	データストア一覧 型: object[]														
Datastores[n].Name	データストア名 型: string														
Datastores[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long														
Datastores[n].Usage	使用量 (MB単位)														

2 Web API リファレンス

	型: long								
Datastores[n].Tags	タグ 型: string[]								
LUNs	LUN一覧 型: object[]								
LUNs[n].Name	LUN名 型: string								
LUNs[n].UniqueId	ユニークID 型: string								
LUNs[n].DiskArray	ディスクアレイ名 型: string								
LUNs[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long								
LUNs[n].Status	状態 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>clean</td><td>RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN</td></tr> <tr> <td>inuse</td><td>仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN</td></tr> <tr> <td>dirty</td><td>仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN	inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN	dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN
値	説明								
clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN								
inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN								
dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN								
LUNs[n].Tags	タグ 型: string[]								
LUNs[n].Group	適用グループ 型: string								
PortGroups	ポートグループ一覧 型: object[]								
PortGroups[n].Name	ポートグループ名 型: string								
PortGroups[n].Switch	仮想スイッチ名 型: string								
PortGroups[n].SwitchType	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ		
値	説明								
virtualswitch	仮想スイッチ								
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ								
PortGroups[n].VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカン								

	ダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: "10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						
PortGroups[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string						
PortGroups[n].Group	適用グループ 型: string						
vCPU	vCPUの単位 型: object						
vCPU.Type	vCPUの単位の種別 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>Speed</td><td>周波数</td></tr><tr><td>PerCore</td><td>1コアのvCPU数</td></tr></table>	値	説明	Speed	周波数	PerCore	1コアのvCPU数
値	説明						
Speed	周波数						
PerCore	1コアのvCPU数						
vCPU.Value	vCPUの単位の値 型: int						

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - vCPU の単位(vCPU)を追加
- API Version: 2014-04-10
 - ポートグループ一覧に SwitchType を追加しました。
- API Version: 2012-10-20
 - VM サーバー一覧(HostSystems)、LUN 一覧(LUNs)、データストア一覧(Datastores)、ポートグループ一覧(PortGroups)を追加しました。
 - リソースの消費情報の配列(Resources)に LUN を追加しました。
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例 (ルートリソースプール指定)

リクエスト

```
GET /api/resourcepools/esx-rootpool-shared HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "Name": "esx-rootpool-shared",
  "Type": "shared",
  "Groups": [],
  "OverCommit": false,
  "Resources": [
    {
      "Name": "CPU",
      "Unit": "MHz",
      "Capacity": 40788,
      "Consumed": 9000,
      "Unused": 31788,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 435
    },
    {
      "Name": "vCPU",
      "Unit": null,
      "Capacity": 135,
      "Consumed": 30,
      "Unused": 105,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 30
    },
    {
      "Name": "Memory",
      "Unit": "MB",
      "Capacity": 98275,
      "Consumed": 20736,
      "Unused": 77539,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 21628
    },
    {
      "Name": "Storage",
```

```
"Unit": "MB",
"Capacity": 631398,
"Consumed": 0,
"Unused": 631398,
"Reserved": 0,
"ActuallyUsed": 129074
},
{
  "Name": "VM",
  "Unit": null,
  "Capacity": 400,
  "Consumed": 24,
  "Unused": 376,
  "Reserved": 0,
  "ActuallyUsed": 24
},
{
  "Name": "LUN",
  "Unit": "10GB",
  "Capacity": 4,
  "Consumed": 0,
  "Unused": 4,
  "Reserved": 0,
  "ActuallyUsed": 0
},
{
  "Name": "LUN",
  "Unit": "20GB",
  "Capacity": 4,
  "Consumed": 0,
  "Unused": 4,
  "Reserved": 0,
  "ActuallyUsed": 0
},
{
  "Name": "LUN",
  "Unit": "30GB",
  "Capacity": 2,
  "Consumed": 0,
  "Unused": 2,
  "Reserved": 0,
  "ActuallyUsed": 0
}
],
"SubResourcePools": [
  {
    "Name": "esx-subpool-TenantA",
    "Type": "dedicated",
    "Groups": [
      "/TenantA"
    ]
  }
],
```

```

"OverCommit": false,
"Resources": [
  {
    "Name": "vCPU",
    "Unit": null,
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 18,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 18
  },
  {
    "Name": "Memory",
    "Unit": "MB",
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 11520,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 11520
  },
  {
    "Name": "Storage",
    "Unit": "MB",
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 0,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 0
  },
  {
    "Name": "VM",
    "Unit": null,
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 18,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 18
  }
],
"SubResourcePools": null
},
{
  "Name": "esx-subpool-TenantB",
  "Type": "dedicated",
  "Groups": [
    "/TenantB"
  ],
  "OverCommit": false,
  "Resources": [
    {
      "Name": "vCPU",

```

```
        "Unit": null,  
        "Capacity": 0,  
        "Consumed": 12,  
        "Unused": 0,  
        "Reserved": 0,  
        "ActuallyUsed": 12  
    },  
    {  
        "Name": "Memory",  
        "Unit": "MB",  
        "Capacity": 0,  
        "Consumed": 9216,  
        "Unused": 0,  
        "Reserved": 0,  
        "ActuallyUsed": 9216  
    },  
    {  
        "Name": "Storage",  
        "Unit": "MB",  
        "Capacity": 0,  
        "Consumed": 0,  
        "Unused": 0,  
        "Reserved": 0,  
        "ActuallyUsed": 0  
    },  
    {  
        "Name": "VM",  
        "Unit": null,  
        "Capacity": 0,  
        "Consumed": 6,  
        "Unused": 0,  
        "Reserved": 0,  
        "ActuallyUsed": 6  
    }  
],  
    "SubResourcePools": null    }  
],  
    "HostSystems": [  
        {  
            "UUID": "7db7ff00-29d8-11e0-8001-00255cac4708",  
            "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01",  
            "Status": "running",  
            "ExecuteStatus": "wait"  
        },  
        {  
            "UUID": "3c295300-29dc-11e0-8001-00255cac4703",  
            "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb02",  
            "Status": "running",  
            "ExecuteStatus": "wait"  
        }  
    ]  
}
```

```

    "UUID": "5f3cc680-cf1b-11e0-8001-00255cc64b2e",
    "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb03",
    "Status": "running",
    "ExecuteStatus": "wait"
  }
],
"Datastores": [
  {
    "Name": "datastore_s1500",
    "Size": 379648,
    "Usage": 111940,
    "Tags": [
      "gold",
      "shared"
    ]
  },
  {
    "Name": "datastore1",
    "Size": 137728,
    "Usage": 8567,
    "Tags": [
      "local",
      "silver"
    ]
  },
  {
    "Name": "datastore1 (1)",
    "Size": 137728,
    "Usage": 8567,
    "Tags": [
      "local",
      "silver"
    ]
  }
],
"LUNS": [
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530005)",
    "UniqueId": "0030138409530005",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",
    "Tags": [],
    "Group": null
  },
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530006)",
    "UniqueId": "0030138409530006",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",

```

```
"Tags": [],
"Group": null
},
],
"PortGroups": [
{
  "Name": "Management Network",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": null,
  "Group": null
},
{
  "Name": "Service Console",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": null,
  "Group": null
},
{
  "Name": "VM Network",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": "Shared_VM_Network_ESX",
  "Group": null
},
{
  "Name": "VM Network",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network",
  "Group": null
},
{
  "Name": "VM Network",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network_ESX",
  "Group": "/TenantA"
},
{
  "Name": "VM Network",
  "Switch": "vSwitch0",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "VLANID": null,
  "LogicalNetwork": "TenantB_VM_Network_ESX",
```

```

    "Group": "/TenantB"
  },
  {
    "Name": "VM Network 2",
    "Switch": "vSwitch1",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null,
    "LogicalNetwork": "Shared_VM_Network2_ESX",
    "Group": null
  },
  {
    "Name": "VM Network 2",
    "Switch": "vSwitch1",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null,
    "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network2_ESX",
    "Group": "/TenantA"
  },
  {
    "Name": "VM Network 2",
    "Switch": "vSwitch1",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null,
    "LogicalNetwork": "TenantB_VM_Network2_ESX",
    "Group": "/TenantB"
  }
],
"vCPU": {
  "Type": "Speed",
  "Value": 2000
}
}

```

実行例 (サブリソースプール指定)

リクエスト

```

GET /api/resourcepools/esx-rootpool-shared/esx-subpool-TenantA HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

```

レスポンス

```

HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "esx-subpool-TenantA",
  "Type": "dedicated",

```



```
"Groups": [
  "/TenantA"
],
"OverCommit": false,
"Resources": [
  {
    "Name": "vCPU",
    "Unit": null,
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 18,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 18
  },
  {
    "Name": "Memory",
    "Unit": "MB",
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 11520,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 11520
  },
  {
    "Name": "Storage",
    "Unit": "MB",
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 0,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 0
  },
  {
    "Name": "VM",
    "Unit": null,
    "Capacity": 0,
    "Consumed": 18,
    "Unused": 0,
    "Reserved": 0,
    "ActuallyUsed": 18
  }
],
"SubResourcePools": null,
"HostSystems": null,
"Datastores": null,
"LUNs": null,
"PortGroups": null,
"vCPU": null}
```

2.20. リソースプール作成・更新 API

指定したリソースプールを作成・更新します。

リソースプール名は全てのリソースプールおよびサブリソースプール内で一意である必要があります。

URL

```
PUT /api/resourcepools/RootResourcePoolName
```

RootResourcePoolName にはルートリソースプール名を指定します。

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
ParentGroup	リソースプールを作成するVMサーバグループのパス 型: string 備考: null指定不可						
Name	リソースプール名 更新時に名前を変更したい場合に指定します (作成時は無視します)。 型: string 備考: null指定不可						
Type	専有か共有か 更新時は変更できません。 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
vCPU	vCPUの単位 型: object 備考: null指定不可						
vCPU.Type	vCPUの単位の種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Speed</td><td>周波数</td></tr> <tr> <td>PerCore</td><td>1コアのvCPU数</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	Speed	周波数	PerCore	1コアのvCPU数
値	説明						
Speed	周波数						
PerCore	1コアのvCPU数						
vCPU.Value	vCPUの単位の値						

	型: int 有効な値: 有効な値はvCPU.Typeの値によって異なります。 <table border="1"> <tr> <th>vCPU.Type の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>Speed</td><td>1-999999</td></tr> <tr> <td>PerCore</td><td>1-100000</td></tr> </table>	vCPU.Type の値	有効な値	Speed	1-999999	PerCore	1-100000
vCPU.Type の値	有効な値						
Speed	1-999999						
PerCore	1-100000						
Group	割り当て先テナントのパス 型: string						

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既に存在するリソースプールを更新した場合
201	Created	新規にリソースプールを作成した場合
404	Not Found	指定したグループまたはテナントが存在しない場合
409	Conflict	既に指定した名前のリソースプールが存在する場合

レスポンス・ボディ

キー	説明						
Name	リソースプール名 型: string						
Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]						
OverCommit	オーバーコミット設定 型: boolean 有効な値: 常にfalse						
Resources[n].Name	リソースの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>CPU</td><td> CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ </td></tr> </table>	値	説明	CPU	CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ		
値	説明						
CPU	CPU周波数 備考: ルートリソースプールの 場合のみ						

	<table> <tr> <td>vCPU</td><td>vCPU数</td></tr> <tr> <td>Memory</td><td>メモリ容量</td></tr> <tr> <td>Storage</td><td>ストレージ容量</td></tr> <tr> <td>VM</td><td>VM数</td></tr> <tr> <td>LUN</td><td>LUN数</td></tr> </table>	vCPU	vCPU数	Memory	メモリ容量	Storage	ストレージ容量	VM	VM数	LUN	LUN数
vCPU	vCPU数										
Memory	メモリ容量										
Storage	ストレージ容量										
VM	VM数										
LUN	LUN数										
Resources[n].Unit	リソースの単位 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>MHz</td><td>NameがCPUの場合</td></tr> <tr> <td>MB</td><td>NameがMemoryまたはStorageの場合</td></tr> <tr> <td>nGB</td><td>NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB</td></tr> </table>	値	説明	MHz	NameがCPUの場合	MB	NameがMemoryまたはStorageの場合	nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB		
値	説明										
MHz	NameがCPUの場合										
MB	NameがMemoryまたはStorageの場合										
nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB										
Resources[n].Capacity	リソースの総数 型: long										
Resources[n].Consumed	リソースの消費量 型: long										
Resources[n].Reserved	リソースの予約量 型: long										
Resources[n].Unused	リソースの未使用量 型: long										
Resources[n].ActuallyUsed	リソースの実際の消費量 型: long										
SubResourcePools	サブリソースプールの配列 型: object[]										
SubResourcePools	サブリソースプールの配列 型: object[]										
SubResourcePools[n].Name	サブリソースプール名 型: string										
SubResourcePools[n].Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有				
値	説明										
Dedicated	専有										
Shared	共有										
SubResourcePools[n].Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]										
SubResourcePools[n].OverCommit	オーバーコミット設定										

	型: boolean												
SubResourcePools[n].Resources	リソースの消費情報の配列 リソースプール情報取得APIを利用してください。 型: object[] 有効な値: 常にnull												
SubResourcePools[n].SubResourcePools	孫リソースプール 型: object[] 有効な値: 常にnull												
HostSystems	VMサーバー一覧 型: object[]												
HostSystems[n].UUID	マシンのUUID 型: string												
HostSystems[n].Path	SSC上のフルパス 型: string												
HostSystems[n].Status	OSステータス 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>Running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	Running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明
値	説明												
poweron	電源On												
poweroff	電源Off												
Running	電源OnかつOS起動済み												
suspend	サスペンド												
unknown	不明												
HostSystems[n].ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明		
値	説明												
inprocess	ジョブ実行中												
abort	ジョブ実行失敗												
wait	ジョブは実行していない												
unknown	不明												
Datastores	データストア一覧 型: object[]												
Datastores[n].Name	データストア名 型: string												
Datastores[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long												
Datastores[n].Usage	使用量 (MB単位) 型: long												
Datastores[n].Tags	タグ												

	型: string[]								
LUNs	LUN一覧 型: object[]								
LUNs[n].Name	LUN名 型: string								
LUNs[n].UniqueId	ユニークID 型: string								
LUNs[n].DiskArray	ディスクアレイ名 型: string								
LUNs[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long								
LUNs[n].Status	状態 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>clean</td><td>RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN</td></tr> <tr> <td>inuse</td><td>仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN</td></tr> <tr> <td>dirty</td><td>仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN	inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN	dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN
値	説明								
clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN								
inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN								
dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN								
LUNs[n].Tags	タグ 型: string[]								
LUNs[n].Group	適用グループ 型: string								
PortGroups	ポートグループ一覧 型: object[]								
PortGroups[n].Name	ポートグループ名 型: string								
PortGroups[n].Switch	仮想スイッチ名 型: string								
PortGroups[n].SwitchType	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ		
値	説明								
virtualswitch	仮想スイッチ								
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ								
PortGroups[n].VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例:								

	"10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						
PortGroups[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string						
PortGroups[n].Group	適用グループ 型: string						
vCPU	vCPUの単位 型: object						
vCPU.Type	vCPUの単位の種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Speed</td><td>周波数</td></tr> <tr> <td>PerCore</td><td>1コアのvCPU数</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	Speed	周波数	PerCore	1コアのvCPU数
値	説明						
Speed	周波数						
PerCore	1コアのvCPU数						
vCPU.Value	vCPUの単位の値 型: int						

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/resourcepools/test-rootpool-shared HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "shared",
  "Group": null,
  "ParentGroup": "/ResourcePools/test",
  "vCPU": {
    "Type": "PerCore",
    "Value": 10
  }
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 201 Created
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "Name": "test-rootpool-shared",
  "Type": "shared",
  "Groups": [],
  "OverCommit": false,
  "Resources": [
    {
      "Name": "CPU",
      "Unit": "MHz",
      "Capacity": 0,
      "Consumed": 0,
      "Unused": 0,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 0
    },
    {
      "Name": "vCPU",
      "Unit": null,
      "Capacity": 0,
      "Consumed": 0,
      "Unused": 0,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 0
    },
    {
      "Name": "Memory",
      "Unit": "MB",
      "Capacity": 0,
      "Consumed": 0,
      "Unused": 0,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 0
    },
    {
      "Name": "Storage",
      "Unit": "MB",
      "Capacity": 0,
      "Consumed": 0,
      "Unused": 0,
      "Reserved": 0,
      "ActuallyUsed": 0
    },
    {
      "Name": "VM",
      "Unit": null,
      "Capacity": 0,
      "Consumed": 0,
```



```
    "Unused": 0,  
    "Reserved": 0,  
    "ActuallyUsed": 0  
  }  
],  
"SubResourcePools": null,  
"HostSystems": [],  
"Datastores": [],  
"LUNs": [],  
"PortGroups": [],  
"vCPU": {  
  "Type": "PerCore",  
  "Value": 10  
}  
}
```

2.21. サブリソースプール作成・更新 API

指定したサブリソースプールを作成・更新します。

サブリソースプール名は全てのリソースプールおよびサブリソースプール内で一意である必要があります。

URL

```
PUT /api/resourcepools/RootResourcePoolName/SubResourcePoolName
```

RootResourcePoolName にはルートリソースプール名を指定します。

SubResourcePoolName にはサブリソースプール名を指定します。

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	サブリソースプール名 更新時に名前を変更したい場合に指定します (作成時は無視します)。 型: string 備考: null指定不可						
Type	専有か共有か 更新時は変更できません。 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
Group	割り当て先テナントのパス 型: string						
OverCommit	最大値を超えた割り当てを許容するかどうか 型: boolean						
Resources	リソースの割り当て情報の配列 型: object[]						
Resources[n].Name	リソースの種類名: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>vCPU</td><td>vCPU数</td></tr> </table>	値	説明	vCPU	vCPU数		
値	説明						
vCPU	vCPU数						

	<table><tr><td>Memory</td><td>メモリ容量</td></tr><tr><td>Storage</td><td>ストレージ容量</td></tr><tr><td>VM</td><td>VM数</td></tr><tr><td>LUN</td><td>LUN数</td></tr></table>	Memory	メモリ容量	Storage	ストレージ容量	VM	VM数	LUN	LUN数	
Memory	メモリ容量									
Storage	ストレージ容量									
VM	VM数									
LUN	LUN数									
Resources[n].Unit	リソースの単位 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>MB GB TB</td><td>NameがMemoryまたはStorageの場合</td></tr><tr><td>nGB</td><td>NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB</td></tr></table>	値	説明	MB GB TB	NameがMemoryまたはStorageの場合	nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB			
値	説明									
MB GB TB	NameがMemoryまたはStorageの場合									
nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB									
Resources[n].Capacity	リソースの総数 型: long									

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既に存在するサブリソースプールを更新した場合
201	Created	新規にサブリソースプールを作成した場合
404	Not Found	指定したルートリソースプールが存在しない場合
404	Not Found	指定したテナントが存在しない場合
409	Conflict	既に指定した名前のサブリソースプールが他のリソースプール配下に存在する場合

レスポンス・ボディ

キー	説明						
Name	リソースプール名 型: string						
Type	専有か共有か 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Dedicated</td><td>専有</td></tr> <tr> <td>Shared</td><td>共有</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	Dedicated	専有	Shared	共有
値	説明						
Dedicated	専有						
Shared	共有						
Groups	割り当てているグループのパスの配列 型: string[]						

OverCommit	オーバーコミット設定 型: boolean												
Resources[n].Name	リソースの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>vCPU</td><td>vCPU数</td></tr> <tr> <td>Memory</td><td>メモリ容量</td></tr> <tr> <td>Storage</td><td>ストレージ容量</td></tr> <tr> <td>VM</td><td>VM数</td></tr> <tr> <td>LUN</td><td>LUN数</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	vCPU	vCPU数	Memory	メモリ容量	Storage	ストレージ容量	VM	VM数	LUN	LUN数
値	説明												
vCPU	vCPU数												
Memory	メモリ容量												
Storage	ストレージ容量												
VM	VM数												
LUN	LUN数												
Resources[n].Unit	リソースの単位 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MHz</td><td>NameがCPUの場合</td></tr> <tr> <td>MB</td><td>NameがMemoryまたはStorageの場合</td></tr> <tr> <td>nGB</td><td>NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	MHz	NameがCPUの場合	MB	NameがMemoryまたはStorageの場合	nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB				
値	説明												
MHz	NameがCPUの場合												
MB	NameがMemoryまたはStorageの場合												
nGB	NameがLUNの場合 nは10単位の数値 例: 10GB, 20GB, 100GB												
Resources[n].Capacity	リソースの総数 型: long												
Resources[n].Consumed	リソースの消費量 型: long												
Resources[n].Reserved	リソースの予約量 型: long												
Resources[n].Unused	リソースの未使用量 型: long												
Resources[n].ActuallyUsed	リソースの実際の消費量 型: long												
SubResourcePools	サブリソースプールの配列 型: object[]												
HostSystems	VMサーバー一覧 型: object[] 有効な値: 常にnull												
Datastores	データストア一覧 型: object[] 有効な値: 常にnull												
LUNs	LUN一覧												

	型: object[] 有効な値: 常にnull
PortGroups	ポートグループ一覧 型: object[] 有効な値: 常にnull
vCPU	vCPUの単位 型: object 有効な値: 常にnull

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/resourcepools/test-rootpool-shared/test-subpool-shared HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "shared",
  "Group": null,
  "OverCommit": true,
  "Resources": [
    {
      "Name": "vCPU",
      "Unit": null,
      "Capacity": 10
    },
    {
      "Name": "Memory",
      "Unit": "MB",
      "Capacity": 1000
    },
    {
      "Name": "Storage",
      "Unit": "MB",
      "Capacity": 10000
    },
    {
      "Name": "VM",
      "Unit": null,
      "Capacity": 5
    }
  ]
}
```

```
    },  
    {  
      "Name": "LUN",  
      "Unit": "10GB",  
      "Capacity": 4  
    },  
    {  
      "Name": "LUN",  
      "Unit": "30GB",  
      "Capacity": 1  
    }  
  ]  
}
```

レスポンス

HTTP/1.0 201 Created
Content-Type: application/json; charset=utf-8

```
{  
  "Name": "test-subpool-shared",  
  "Type": "shared",  
  "Groups": [],  
  "OverCommit": true,  
  "Resources": [  
    {  
      "Name": "vCPU",  
      "Unit": null,  
      "Capacity": 10,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 10,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    },  
    {  
      "Name": "Memory",  
      "Unit": "MB",  
      "Capacity": 1000,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 1000,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    },  
    {  
      "Name": "Storage",  
      "Unit": "MB",  
      "Capacity": 10000,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 10000,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    }  
  ]  
}
```

```
    },  
    {  
      "Name": "VM",  
      "Unit": null,  
      "Capacity": 5,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 5,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    },  
    {  
      "Name": "LUN",  
      "Unit": "10GB",  
      "Capacity": 4,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 4,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    },  
    {  
      "Name": "LUN",  
      "Unit": "30GB",  
      "Capacity": 1,  
      "Consumed": 0,  
      "Unused": 1,  
      "Reserved": 0,  
      "ActuallyUsed": 0  
    }  
  ],  
  "SubResourcePools": null,  
  "HostSystems": null,  
  "Datastores": null,  
  "LUNs": null,  
  "PortGroups": null,  
  "vCPU": null  
}
```

2.22. リソースプール削除 API

リソースプールまたはサブリソースプールを削除します。

指定したリソースプールまたはサブリソースプールが存在しない場合、なにもせず正常終了します。

URL

```
DELETE /api/resourcepools/RootResourcePoolName[/SubResourcePoolName]
```

RootResourcePoolName にはルートリソースプール名を指定します。

SubResourcePoolName にはサブリソースプール名を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
204	No Content	正常に削除できた場合 削除するリソースプールまたはサブリソースプールが存在しない場合

レスポンス・ボディ

なし

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/resourcepools/esx-pool-shared HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 204 No Content
```


2.23. VM サーバー一覧取得 API

VM サーバの一覧を取得します。

ホストを割り当てている VM サーバのみを返します。

URL

```
GET /api/hostsystems
```

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
HostSystems[n]	VMサーバー一覧 型: object[]
HostSystems[n].UUID	UUID 型: string
HostSystems[n].Path	SSC上のフルパス 型: string
HostSystems[n].VirtualViewPath	仮想ビューのフルパス 型: string
HostSystems[n].ResourceViewPath	リソースビューのフルパス 型: string
HostSystems[n].Model	モデル名 型: string
HostSystems[n].VendorId	ベンダーID 型: string
HostSystems[n].OperatingSystem	OS名 型: string
HostSystems[n].Status	OSステータス 型: string

	有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>Running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	Running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明		
値	説明														
poweron	電源On														
poweroff	電源Off														
Running	電源OnかつOS起動済み														
suspend	サスペンド														
unknown	不明														
HostSystems[n].ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明				
値	説明														
inprocess	ジョブ実行中														
abort	ジョブ実行失敗														
wait	ジョブは実行していない														
unknown	不明														
HostSystems[n].MachineProfile	マシン設定 型: object														
HostSystems[n].MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object														
HostSystems[n].MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999														
HostSystems[n].MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </table> 備考:常にnormal	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高	custom	手動設定
値	説明														
lowest	最低														
low	低														
normal	通常														
high	高														
highest	最高														
custom	手動設定														
HostSystems[n].MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-999999 備考:常に0														
HostSystems[n].MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int														

	有効な値: 0-99999 (0=unlimited) 備考:常に0										
HostSystems[n].MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object										
HostSystems[n].MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ(MB) 型: int 有効な値: 1-9999999										
HostSystems[n].MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </tbody> </table> 備考:常に0	値	説明	low	低	normal	通常	high	高	custom	手動設定
値	説明										
low	低										
normal	通常										
high	高										
custom	手動設定										
HostSystems[n].MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999 備考:常に0										
HostSystems[n].MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited) 備考:常に0										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク				
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										

	<table> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </table>	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)						
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクが存在するデータストアのタグの配列 型: string[]										
HostSystems[n].MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ(MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>thin</td><td>10-99999999</td></tr> <tr> <td>thick</td><td></td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>10240-2147483648</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td></td></tr> </table>	DiskType の値	有効な値	thin	10-99999999	thick		raw_physical	10240-2147483648	raw_virtual	
DiskType の値	有効な値										
thin	10-99999999										
thick											
raw_physical	10240-2147483648										
raw_virtual											
HostSystems[n].NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレス 型: int 有効な値: 0以上の整数										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス 型: string 備考: DHCP割り当ての場合は"DHCP"という文字列を返す										
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク										

SubnetMask	IPVersionがipv4の場合のみ 型: string						
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string						
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean						
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IP v4アドレス指定</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IP v6アドレス指定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	ipv4	IP v4アドレス指定	ipv6	IP v6アドレス指定
値	説明						
ipv4	IP v4アドレス指定						
ipv6	IP v6アドレス指定						
HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int						
HostSystems[n].HostProfile	ホスト設定 型: object						
HostSystems[n].HostProfile.Account	管理者アカウント 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.Password	管理者パスワード 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数						
HostSystems[n].HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.DomainType	ワークグループかドメインか 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>workgroup</td><td>ワークグループ</td></tr> <tr> <td>domain</td><td>ドメイン</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	workgroup	ワークグループ	domain	ドメイン
値	説明						
workgroup	ワークグループ						
domain	ドメイン						
HostSystems[n].HostProfile.NetworkName	ワークグループ名またはドメイン名 型: string						
HostSystems[n].HostProfile.DomainAccount	ドメインアカウント						

	型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostSystems[n].HostProfile.DomainPassword	ドメインパスワード 型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostSystems[n].HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
HostSystems[n].HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ						
HostSystems[n].HostProfile.DomainSuffix	ドメインサフィックス 型: string						
HostSystems[n].InstalledSoftware	インストール済みソフトウェア情報 型: object						
HostSystems[n].InstalledSoftware.LastUpdateTime	インストール済みソフトウェア情報の更新日 型: string						
HostSystems[n].InstalledSoftware.Softwares	インストール済みのソフトウェア情報の配列 型: object[]						
HostSystems[n].InstalledSoftware.Softwares[n].Type	インストール済みソフトウェアのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>application</td><td>アプリケーション</td></tr> <tr> <td>patch</td><td>パッチ</td></tr> </table>	値	説明	application	アプリケーション	patch	パッチ
値	説明						
application	アプリケーション						
patch	パッチ						
HostSystems[n].InstalledSoftware.Softwares[n].Name	インストール済みソフトウェア名 型: string						
HostSystems[n].Datastores	データストア一覧 型: object[]						
HostSystems[n].Datastores[n].Name	データストア名 型: string						
HostSystems[n].Datastores[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long						
HostSystems[n].Datastores[n].Usage	使用量 (MB単位) 型: long						
HostSystems[n].Datastores[n].Tags	タグの配列						

	型: string[]								
HostSystems[n].Datastores[n].Path	データストアのフルパス 型: string								
HostSystems[n].LUNs	LUN一覧 型: object[]								
HostSystems[n].LUNs[n].Name	名前 型: string								
HostSystems[n].LUNs[n].UniqueId	ユニークID 型: string								
HostSystems[n].LUNs[n].DiskArray	ディスクアレイ名 型: string								
HostSystems[n].LUNs[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long								
HostSystems[n].LUNs[n].Status	状態 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>clean</td><td>RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN</td></tr> <tr> <td>inuse</td><td>仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN</td></tr> <tr> <td>dirty</td><td>仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN	inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN	dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN
値	説明								
clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN								
inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN								
dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN								
HostSystems[n].LUNs[n].Tags	タグの配列 型: string[]								
HostSystems[n].VirtualSwitches	仮想スイッチ一覧 型: object[]								
HostSystems[n].VirtualSwitches[n].Name	仮想スイッチ名 型: string								
HostSystems[n].VirtualSwitches[n].Type	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>standard</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributed</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	standard	仮想スイッチ	distributed	分散仮想スイッチ		
値	説明								
standard	仮想スイッチ								
distributed	分散仮想スイッチ								
HostSystems[n].VirtualSwitches[n].NICs	接続先NIC一覧 型: string								
HostSystems[n].VirtualSwitches[n].NICs[n].Address	MACアドレス 型: string								
HostSystems[n].VirtualSwitches[n].NICs[n].Adapter	アダプタ名 型: string								

HostSystems[n].PortGroups	ポートグループ一覧 型: object[]						
HostSystems[n].PortGroups[n].Name	ポートグループ名 型: string						
HostSystems[n].PortGroups[n].Switch	仮想スイッチ名 型: string						
HostSystems[n].PortGroups[n].SwitchType	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ
値	説明						
virtualswitch	仮想スイッチ						
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ						
HostSystems[n].PortGroups[n].VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: "10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 仮想ビューのパスとリソースビューのパスを追加
(HostSystems[n].VirtualViewPath、HostSystems[n].ResourceViewPath)
 - ポートグループ一覧に SwitchType を追加
(HostSystems[n].PortGroups[n].SwitchType)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長を追加
(HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion、HostSystems[n].NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLengthAPI)
- Version: 2013-10-13
 - データストアのフルパスの取得に対応しました。
(HostSystems[n].Datastores[n].Path)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/hostsystems HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "HostSystems": [
    {
      "UUID": "7db7ff00-29d8-11e0-8001-00255cac4708",
      "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01",
      "VirtualViewPath": "virtual:/192.168.1.12/pim/192.168.10.11",
      "ResourceViewPath": "resource:/test/192.168.10.11",
      "Model": "Express5800/B120b [N8400-114]",
      "VendorId": "NEC",
      "Status": "running",
      "ExecuteStatus": "wait",
      "OperatingSystem": "VMware ESX",
      "MachineProfile": {
        "CPU": {
          "Count": 0,
          "Share": "normal",
          "Limit": 0,
          "Reservation": 0
        },
        "Memory": {
          "Size": 0,
          "Share": "normal",
          "Limit": 0,
          "Reservation": 0
        },
        "Disks": null
      },
      "HostProfile": {
        "Account": "root",
        "Password": null,
        "Owner": null,
        "Organization": null,
        "Timezone": null,
        "ProductKey": null,
        "DomainType": null,

```

```

    "NetworkName": null,
    "DomainAccount": null,
    "DomainPassword": null,
    "LicenseMode": null,
    "MaxConnection": 0,
    "DomainSuffix": null
  },
  "NetworkProfiles": [
    {
      "NicNumber": 1,
      "LogicalNetwork": null,
      "PrimaryDNS": null,
      "SecondaryDNS": null,
      "TertiaryDNS": null,
      "PrimaryWINS": null,
      "SecondaryWINS": null,
      "IPAddresses": [
        {
          "Index": 0,
          "IPAddress": "192.168.10.11",
          "SubnetMask": "255.255.255.0",
          "DefaultGateway": "192.168.1.102",
          "ManagementLan": false,
          "SubnetPrefixLength": 0,
          "IPVersion": "ipv4"
        }
      ]
    }
  ],
  "InstalledSoftware": null,
  "Datastores": [
    {
      "Name": "datastore_s1500",
      "Size": 379648,
      "Usage": 111940,
      "Tags": [
        "gold",
        "shared"
      ],
      "Path":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore_s1500"
    },
    {
      "Name": "datastore1",
      "Size": 137728,
      "Usage": 8567,
      "Tags": [
        "local",
        "silver"
      ],
      "Path": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore1"
    }
  ]
}

```

```
}
],
"LUNs": [
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530005)",
    "UniqueId": "0030138409530005",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",
    "Tags": []
  },
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530006)",
    "UniqueId": "0030138409530006",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",
    "Tags": []
  }
],
"VirtualSwitches": [
  {
    "Name": "vSwitch0",
    "Type": "virtualswitch",
    "NICs": [
      {
        "Address": "00:25:5C:AC:47:06",
        "Adapter": "vmnic0"
      }
    ]
  },
  {
    "Name": "vSwitch1",
    "Type": "virtualswitch",
    "NICs": [
      {
        "Address": "00:25:5C:AC:47:07",
        "Adapter": "vmnic1"
      }
    ]
  }
],
"PortGroups": [
  {
    "Name": "Service Console",
    "Switch": "vSwitch0",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null
  },
  {
    "Name": "VM Network",
```

```

        "Switch": "vSwitch0",
        "SwitchType": "virtualswitch",
        "VLANID": null
    },
    {
        "Name": "VM Network 2",
        "Switch": "vSwitch1",
        "SwitchType": "virtualswitch",
        "VLANID": null
    }
]
},
{
    "UUID": "30381c00-d797-11dd-0004-001697a70080",
    "Path": "/ResourcePools/hv-pool/server-nb05",
    "VirtualViewPath": "virtual:/192.168.1.12/pim/192.168.10.15",
    "ResourceViewPath": "resource:/test/192.168.10.15",
    "Model": "Express5800/B120b-d [N8400-117]",
    "VendorId": "NEC",
    "Status": "running",
    "ExecuteStatus": "wait",
    "OperatingSystem": "Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise ",
    "MachineProfile": {
        "CPU": {
            "Count": 0,
            "Share": "normal",
            "Limit": 0,
            "Reservation": 0
        },
        "Memory": {
            "Size": 98304,
            "Share": "normal",
            "Limit": 0,
            "Reservation": 0
        },
        "Disks": null
    },
    "HostProfile": {
        "Account": "Administrator",
        "Password": null,
        "Owner": "-",
        "Organization": "-",
        "Timezone": "eb",
        "ProductKey": "",
        "DomainType": "workgroup",
        "NetworkName": "workgroup",
        "DomainAccount": null,
        "DomainPassword": null,
        "LicenseMode": "PerSeat",
        "MaxConnection": 0,
        "DomainSuffix": null
    }
}

```

```
},
"NetworkProfiles": [
  {
    "NicNumber": 1,
    "LogicalNetwork": null,
    "PrimaryDNS": null,
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": null,
    "SecondaryWINS": null,
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,
        "IPAddress": "192.168.10.15",
        "SubnetMask": "255.255.255.0",
        "DefaultGateway": "192.168.1.102",
        "ManagementLan": false,
        "SubnetPrefixLength": 0,
        "IPVersion": "ipv4"
      }
    ]
  }
],
"InstalledSoftware": {
  "LastUpdateTime": "2014-12-25T16:14:26.300+09:00",
  "Softwares": [
    {
      "Type": "application",
      "Name": "DeploymentManager"
    },
    {
      "Type": "application",
      "Name": "Intel(R) Network Connections Drivers"
    },
    {
      "Type": "application",
      "Name": "VirtualCloneDrive"
    },
    {
      "Type": "patch",
      "Name": "Windows Server 2008 R2 Hotfix-KB2639308"
    }
  ]
},
"Datastores": [
  {
    "Name": "[hvc01] C:¥¥ClusterStorage¥¥Volume1¥¥",
    "Size": 102396,
    "Usage": 58814,
    "Tags": [],
    "Path":
```

```

"virtual:/hvc01.ad.test.net/ClusterDC/SERVER-NB05/[hvc01]
C:¥¥ClusterStorage¥¥Volume1¥¥"
    },
    {
        "Name": "[SERVER-NB05] C:¥¥",
        "Size": 30617,
        "Usage": 18100,
        "Tags": [],
        "Path":
"virtual:/hvc01.ad.test.net/ClusterDC/SERVER-NB05/[SERVER-NB05] C:¥¥"
    },
    {
        "Name": "[SERVER-NB05] R:¥¥",
        "Size": 10236,
        "Usage": 79,
        "Tags": [],
        "Path":
"virtual:/hvc01.ad.test.net/ClusterDC/SERVER-NB05/[SERVER-NB05] R:¥¥"
    }
],
"LUNS": [
    {
        "Name": "NEC iStorage 1000 SCSI Disk Device
(eui.0030138409530007)",
        "UniqueId": "0030138409530007",
        "DiskArray": "",
        "Size": 10245,
        "Status": "clean",
        "Tags": []
    }
],
"VirtualSwitches": [
    {
        "Name": "hvSwitch0",
        "Type": "virtualswitch",
        "NICs": [
            {
                "Address": "00:16:97:A7:00:80",
                "Adapter": "Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Server Network
Connection"
            }
        ]
    },
    {
        "Name": "hvSwitch1",
        "Type": "virtualswitch",
        "NICs": [
            {
                "Address": "00:16:97:A7:00:81",
                "Adapter": "Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Server Network
Connection"
            }
        ]
    }
]

```

```
    ]
  },
  ],
  "PortGroups": [
    {
      "Name": "hvSwitch0-VLAN:NONE",
      "Switch": "hvSwitch0",
      "SwitchType": "virtualswitch",
      "VLANID": null
    },
    {
      "Name": "hvSwitch1-VLAN:NONE",
      "Switch": "hvSwitch1",
      "SwitchType": "virtualswitch",
      "VLANID": null
    }
  ]
}
```

2.24. VM サーバ情報取得 API

指定した VM サーバの情報を取得します。

URL

```
GET /api/hostsystems/Host
```

Host にはホストのフルパスまたは UUID を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したグループが存在しない
404	Not Found	指定したホストが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明
UUID	UUID 型: string
Path	SSC上のフルパス 型: string
VirtualViewPath	仮想ビューのフルパス 型: string
ResourceViewPath	リソースビューのフルパス 型: string
Model	モデル名 型: string
VendorId	ベンダーID 型: string
OperatingSystem	OS名 型: string
Status	OSステータス 型: string

	有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>poweron</td><td>電源On</td></tr> <tr> <td>poweroff</td><td>電源Off</td></tr> <tr> <td>Running</td><td>電源OnかつOS起動済み</td></tr> <tr> <td>suspend</td><td>サスペンド</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	poweron	電源On	poweroff	電源Off	Running	電源OnかつOS起動済み	suspend	サスペンド	unknown	不明		
値	説明														
poweron	電源On														
poweroff	電源Off														
Running	電源OnかつOS起動済み														
suspend	サスペンド														
unknown	不明														
ExecuteStatus	ジョブの実行ステータス 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>inprocess</td><td>ジョブ実行中</td></tr> <tr> <td>abort</td><td>ジョブ実行失敗</td></tr> <tr> <td>wait</td><td>ジョブは実行していない</td></tr> <tr> <td>unknown</td><td>不明</td></tr> </table>	値	説明	inprocess	ジョブ実行中	abort	ジョブ実行失敗	wait	ジョブは実行していない	unknown	不明				
値	説明														
inprocess	ジョブ実行中														
abort	ジョブ実行失敗														
wait	ジョブは実行していない														
unknown	不明														
MachineProfile	マシン設定 型: object														
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object														
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999														
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </table> 備考:常にnormal	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高	custom	手動設定
値	説明														
lowest	最低														
low	低														
normal	通常														
high	高														
highest	最高														
custom	手動設定														
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999 備考:常に0														
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int														

	有効な値: 0-99999 (0=unlimited) 備考:常に0										
MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object										
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ(MB) 型: int 有効な値: 1-9999999										
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </tbody> </table> 備考:常に0	値	説明	low	低	normal	通常	high	高	custom	手動設定
値	説明										
low	低										
normal	通常										
high	高										
custom	手動設定										
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999 備考:常に0										
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited) 備考:常に0										
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク				
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										

	<table> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </table>	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)		
raw_physical	RDM(物理)						
raw_virtual	RDM(仮想)						
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクが存在するデータストアのタグの配列 型: string[]						
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ(MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>thin thick</td><td>10-99999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-99999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648
DiskType の値	有効な値						
thin thick	10-99999999						
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648						
NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]						
NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10						
NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string						
NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string						
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレス 型: int 有効な値: 0以上の整数						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス 型: string 備考: DHCP割り当ての場合は"DHCP"という文字列を返す						

NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IP v4アドレス指定</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IP v6アドレス指定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	ipv4	IP v4アドレス指定	ipv6	IP v6アドレス指定
値	説明						
ipv4	IP v4アドレス指定						
ipv6	IP v6アドレス指定						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int						
HostProfile	ホスト設定 型: object						
HostProfile.Account	管理者アカウント 型: string						
HostProfile.Password	管理者パスワード 型: string						
HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string						
HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string						
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数						
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
HostProfile.DomainType	ワークグループかドメインか 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>workgroup</td><td>ワークグループ</td></tr> <tr> <td>domain</td><td>ドメイン</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	workgroup	ワークグループ	domain	ドメイン
値	説明						
workgroup	ワークグループ						
domain	ドメイン						
HostProfile.NetworkName	ワークグループ名またはドメイン名 型: string						
HostProfile.DomainAccount	ドメインアカウント						

	型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostProfile.DomainPassword	ドメインパスワード 型: string 備考: DomainTypeがdomainの場合のみ						
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ						
HostProfile.DomainSuffix	ドメインサフィックス 型: string						
InstalledSoftware	インストール済みソフトウェア情報 型: object						
InstalledSoftware.LastUpdateTime	インストール済みソフトウェア情報の更新日 型: string						
InstalledSoftware.Softwares	インストール済みのソフトウェア情報の配列 型: object[]						
InstalledSoftware.Softwares[n].Type	インストール済みソフトウェアのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>application</td><td>アプリケーション</td></tr> <tr> <td>patch</td><td>パッチ</td></tr> </table>	値	説明	application	アプリケーション	patch	パッチ
値	説明						
application	アプリケーション						
patch	パッチ						
InstalledSoftware.Softwares[n].Name	インストール済みソフトウェア名 型: string						
Datastores	データストア一覧 型: object[]						
Datastores[n].Name	データストア名 型: string						
Datastores[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long						

Datastores[n].Usage	使用量 (MB単位) 型: long								
Datastores[n].Tags	タグの配列 型: string[]								
Datastores[n].Path	データストアのフルパス 型: string								
LUNs	LUN一覧 型: object[]								
LUNs[n].Name	名前 型: string								
LUNs[n].UniqueId	ユニークID 型: string								
LUNs[n].DiskArray	ディスクアレイ名 型: string								
LUNs[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long								
LUNs[n].Status	状態 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>clean</td><td>RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN</td></tr> <tr> <td>inuse</td><td>仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN</td></tr> <tr> <td>dirty</td><td>仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN	inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN	dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN
値	説明								
clean	RDM用途外からRDM用途を設定されたLUN								
inuse	仮想マシンに仮想ディスクとして割り当てられたLUN								
dirty	仮想マシンとの関連付けが削除されたLUN								
LUNs[n].Tags	タグの配列 型: string[]								
VirtualSwitches	仮想スイッチ一覧 型: object[]								
VirtualSwitches[n].Name	仮想スイッチ名 型: string								
VirtualSwitches[n].Type	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>standard</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributed</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	standard	仮想スイッチ	distributed	分散仮想スイッチ		
値	説明								
standard	仮想スイッチ								
distributed	分散仮想スイッチ								
VirtualSwitches[n].NICs	接続先NIC一覧 型: string								
VirtualSwitches[n].NICs[n].Address	MACアドレス								

	型: string						
VirtualSwitches[n].NICs[n].Adapter	アダプタ名 型: string						
PortGroups	ポートグループ一覧 型: object[]						
PortGroups[n].Name	ポートグループ名 型: string						
PortGroups[n].Switch	仮想スイッチ名 型: string						
PortGroups[n].SwitchType	仮想スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ
値	説明						
virtualswitch	仮想スイッチ						
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ						
PortGroups[n].VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリ VLAN IDとセカンダリ VLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: "10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 仮想ビューのパスとリソースビューのパスを追加 (VirtualViewPath、HostSystems[n].ResourceViewPath)
 - ポートグループ一覧に SwitchType を追加 (PortGroups[n].SwitchType)
 - IPv6 サブネットプレフィックス長を追加 (NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion、NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLengthAPI)
- API Version: 2013-10-13
 - データストアのフルパスの取得に対応しました。(Datastores[n].Path)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/hostsystems/ResourcePools/esx-pool/server-nb01 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "UUID": "7db7ff00-29d8-11e0-8001-00255cac4708",
  "Path": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01",
  "VirtualViewPath": "virtual:/192.168.1.12/pim/192.168.10.11",
  "ResourceViewPath": "resource:/test/192.168.10.11",
  "Model": "Express5800/B120b [N8400-114]",
  "VendorId": "NEC",
  "Status": "running",
  "ExecuteStatus": "wait",
  "OperatingSystem": "VMware ESX",
  "MachineProfile": {
    "CPU": {
      "Count": 0,
      "Share": "normal",
      "Limit": 0,
      "Reservation": 0
    },
    "Memory": {
      "Size": 0,
      "Share": "normal",
      "Limit": 0,
      "Reservation": 0
    },
    "Disks": null
  },
  "HostProfile": {
    "Account": "root",
    "Password": null,
    "Owner": null,
    "Organization": null,
    "Timezone": null,
    "ProductKey": null,
    "DomainType": null,
    "NetworkName": null,
    "DomainAccount": null,
```



```
"DomainPassword": null,
"LicenseMode": null,
"MaxConnection": 0,
"DomainSuffix": null
},
"NetworkProfiles": [
{
  "NicNumber": 1,
  "LogicalNetwork": null,
  "PrimaryDNS": null,
  "SecondaryDNS": null,
  "TertiaryDNS": null,
  "PrimaryWINS": null,
  "SecondaryWINS": null,
  "IPAddresses": [
    {
      "Index": 0,
      "IPAddress": "192.168.10.11",
      "SubnetMask": "255.255.255.0",
      "DefaultGateway": "192.168.1.102",
      "ManagementLan": false,
      "SubnetPrefixLength": 0,
      "IPVersion": "ipv4"
    }
  ]
}
],
"InstalledSoftware": null,
"Datastores": [
{
  "Name": "datastore_s1500",
  "Size": 379648,
  "Usage": 111940,
  "Tags": [
    "gold",
    "shared"
  ],
  "Path":
"virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore_s1500"
},
{
  "Name": "datastore1",
  "Size": 137728,
  "Usage": 8567,
  "Tags": [
    "local",
    "silver"
  ],
  "Path": "virtual:/vSphere1/datacenter1/server-nb01/datastore1"
}
],
```

```

"LUNS": [
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530005)",
    "UniqueId": "0030138409530005",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",
    "Tags": []
  },
  {
    "Name": "NEC Fibre Channel Disk (eui.0030138409530006)",
    "UniqueId": "0030138409530006",
    "DiskArray": "",
    "Size": 10240,
    "Status": "clean",
    "Tags": []
  }
],
"VirtualSwitches": [
  {
    "Name": "vSwitch0",
    "Type": "virtualswitch",
    "NICs": [
      {
        "Address": "00:25:5C:AC:47:06",
        "Adapter": "vmnic0"
      }
    ]
  },
  {
    "Name": "vSwitch1",
    "Type": "virtualswitch",
    "NICs": [
      {
        "Address": "00:25:5C:AC:47:07",
        "Adapter": "vmnic1"
      }
    ]
  }
],
"PortGroups": [
  {
    "Name": "Service Console",
    "Switch": "vSwitch0",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null
  },
  {
    "Name": "VM Network",
    "Switch": "vSwitch0",
    "SwitchType": "virtualswitch",

```

```
    "VLANID": null
  },
  {
    "Name": "VM Network 2",
    "Switch": "vSwitch1",
    "SwitchType": "virtualswitch",
    "VLANID": null
  }
]
```

2.25. テンプレート一覧取得 API

テンプレート情報の一覧を取得します。

URL

```
GET /api/templates
```

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
Templates	テンプレート一覧 型: object[]
Templates[n].Name	テンプレート名 型: string
Templates[n].Cost	テンプレートのコスト 型: int
Templates[n].MasterVM	マスタVM名 型: string
Templates[n].Image	イメージ名 型: string
Templates[n].HostSystem	テンプレートが存在するVMサーバ名 型: string
Templates[n].MasterVMPassword	マスタVMのパスワード 型: string
Templates[n].EnableVMMode	SysprepのVMモード(/mode:vm)が有効かどうか 型: boolean
Templates[n].CreateTime	テンプレートの作成日時 型: string

Templates[n].MachineProfile	マシン設定 型: object														
Templates[n].MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object														
Templates[n].MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999														
Templates[n].MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高	custom	手動設定
値	説明														
lowest	最低														
low	低														
normal	通常														
high	高														
highest	最高														
custom	手動設定														
Templates[n].MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999														
Templates[n].MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)														
Templates[n].MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object														
Templates[n].MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ(MB) 型: int 有効な値: 1-9999999														
Templates[n].MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	low	低	normal	通常	high	高	custom	手動設定				
値	説明														
low	低														
normal	通常														
high	高														
custom	手動設定														
Templates[n].MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999														
Templates[n].MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット														

	型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)										
Templates[n].MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクが存在するデータストアのタグの配列 型: string[]										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ(MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin thick</td><td>10-999999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </tbody> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-999999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648				
DiskType の値	有効な値										
thin thick	10-999999999										
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Name	ディスクファイル名 型: string										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Datastore	データストアのフルパス 型: string										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].UniqueId	ユニークID (常にnull) 型: string										
Templates[n].MachineProfile.Disks[n].StoragePool	ストレージプール名 (常にnull) 型: string										

Templates[n].MachineProfile.Disks[n].DiskArray	ディスクアレイ名 (常にnull) 型: string						
Templates[n].MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]						
Templates[n].MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string						
Templates[n].MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string						
Templates[n].HostProfile	ホスト設定 型: object						
Templates[n].HostProfile.OSType	OSタイプ 型: string						
Templates[n].HostProfile.OSName	OS名 OS名の一覧は付録Aを参照 型: string						
Templates[n].HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string						
Templates[n].HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string						
Templates[n].HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で 定義されている16進数						
Templates[n].HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
Templates[n].HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
Templates[n].HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ						

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - ディスクファイル名を追加
(Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Name)
 - データストア名を追加
(Templates[n].MachineProfile.Disks[n].Datastore)
 - ユニーク ID を追加
(Templates[n].MachineProfile.Disks[n].UniqueId)
 - ストレージプール名を追加
(Templates[n].MachineProfile.Disks[n].StoragePool)
 - ディスクアレイ名を追加
(Templates[n].MachineProfile.Disks[n].DiskArray)
 - カスタムプロパティを追加
(Templates[n].MachineProfile.Properties)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/templates HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Templates": [
    {
      "Name": "DiffClone-winxppro-x86-ja-nb03-03",
      "Cost": 20,
      "MasterVM": "vm-nb03-03",
      "Image": "vm-nb03-03-1-1-Image",
      "HostSystem": "192.168.10.13",
      "MasterVMPassword": null,
      "EnableVMMMode": false,
      "CreateTime": "2014-12-25T16:27:01.390+09:00",
      "HostProfile": {
        "OSType": "WindowsClient",
        "OSName": "Windows XP Professional (x86)",
        "Owner": "SSC",
        "Organization": "NEC",
        "Timezone": "eb",
        "ProductKey": "",
        "LicenseMode": null,
        "MaxConnection": 0
      },
      "MachineProfile": {
        "CPU": {
          "Count": 1,
          "Share": "normal",
          "Limit": 0,
          "Reservation": 0
        },
        "Memory": {
          "Size": 512,
          "Share": "normal",
          "Limit": 0,
          "Reservation": 0
        },
        "Disks": [
```

```

    {
      "DeviceSlot": "IDE0:0",
      "Type": "systemdisk",
      "DiskType": "thick",
      "Size": 8192,
      "DatastoreTags": [],
      "Name": "[datastore1] vm-nb03-03/vm-nb03-03.vmdk",
      "Datastore":
"virtual:/192.168.1.14/pim2/192.168.10.13/datastore1",
      "UniqueId": null,
      "StoragePool": null,
      "DiskArray": null
    }
  ],
  "Properties": [
    {
      "Name": "vm.vnic.device",
      "Value": "e1000"
    }
  ]
}
},
{
  "Name": "Windows 7",
  "Cost": 10,
  "MasterVM": null,
  "Image": "Windows 7",
  "HostSystem": "server-n03.test.net",
  "MasterVMPassword": null,
  "EnableVMMode": false,
  "CreateTime": null,
  "HostProfile": null,
  "MachineProfile": {
    "CPU": null,
    "Memory": null,
    "Disks": null,
    "Properties": []
  }
}
]
}

```

2.26. テンプレート情報取得 API

指定したテンプレート情報を取得します。

URL

```
GET /api/templates/TemplateName[?image=Image&hostsystem=HostSystem]
```

TemplateName にはテンプレート名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
image	イメージ名 型: string
hostsystem	イメージが配置されているホスト 型: string

image または hostsystem を省略した場合はテンプレート名が一致するテンプレートを探して削除します。同一の名前のテンプレートが複数ある場合は image または hostsystem も指定してください。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
Name	テンプレート名 型: string
Cost	テンプレートのコスト 型: int
MasterVM	マスタVM名 型: string
Image	イメージ名 型: string
HostSystem	テンプレートが存在するVMサーバ名 型: string
MasterVMPassword	マスタVMのパスワード

	型: string														
EnableVMMode	SysprepのVMモード(/mode:vm)が有効かどうか 型: boolean														
CreateTime	テンプレートの作成日時 型: string														
MachineProfile	マシン設定 型: object														
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object														
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999														
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高	custom	手動設定
値	説明														
lowest	最低														
low	低														
normal	通常														
high	高														
highest	最高														
custom	手動設定														
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999														
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)														
MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object														
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ(MB) 型: int 有効な値: 1-9999999														
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	low	低	normal	通常								
値	説明														
low	低														
normal	通常														

	<table> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>custom</td><td>手動設定</td></tr> </table>	high	高	custom	手動設定						
high	高										
custom	手動設定										
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999										
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)										
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </table>	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクが存在するデータストアのタグの配列 型: string[]										
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ(MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>thin thick</td><td>10-999999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-999999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648				
DiskType の値	有効な値										
thin thick	10-999999999										
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648										
MachineProfile.Disks[n].Name	ディスクファイル名 型: string										

MachineProfile.Disks[n].Datastore	データストアのフルパス 型: string						
MachineProfile.Disks[n].UniqueId	ユニークID (常にnull) 型: string						
MachineProfile.Disks[n].StoragePool	ストレージプール名 (常にnull) 型: string						
MachineProfile.Disks[n].DiskArray	ディスクアレイ名 (常にnull) 型: string						
MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]						
MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string						
MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string						
HostProfile	ホスト設定 型: object						
HostProfile.OSType	OSタイプ 型: string						
HostProfile.OSName	OS名 OS名の一覧は付録Aを参照 型: string						
HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string						
HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string						
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で 定義されている16進数						
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999						

	備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ
--	--------------------------------

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - ディスクファイル名を追加
(MachineProfile.Disks[n].Name)
 - データストア名を追加
(MachineProfile.Disks[n].Datastore)
 - ユニーク ID を追加
(MachineProfile.Disks[n].UniqueId)
 - ストレージプール名を追加
(MachineProfile.Disks[n].StoragePool)
 - ディスクアレイ名を追加
(MachineProfile.Disks[n].DiskArray)
 - カスタムプロパティを追加
(MachineProfile.Properties)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET
/api/templates/DiffClone-winxppro-x86-ja-hvc01-01?image=vm-hvc01-01-1-1-Image HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "DiffClone-winxppro-x86-ja-nb03-03",
  "Cost": 20,
  "MasterVM": "vm-nb03-03",
  "Image": "vm-nb03-03-1-1-Image",
  "HostSystem": "192.168.10.13",
  "MasterVMPassword": null,
  "EnableVMMMode": false,
  "CreateTime": "2014-12-25T16:27:01.390+09:00",
  "HostProfile": {
    "OSType": "WindowsClient",
    "OSName": "Windows XP Professional (x86)",
    "Owner": "SSC",
    "Organization": "NEC",
    "Timezone": "eb",
    "ProductKey": "",
    "LicenseMode": null,
    "MaxConnection": 0
  },
  "MachineProfile": {
    "CPU": {
      "Count": 1,
      "Share": "normal",
      "Limit": 0,
      "Reservation": 0
    },
    "Memory": {
      "Size": 512,
      "Share": "normal",
      "Limit": 0,
      "Reservation": 0
    },
    "Disks": [
      {
```



```

        "DeviceSlot": "IDE0:0",
        "Type": "systemdisk",
        "DiskType": "thick",
        "Size": 8192,
        "DatastoreTags": [],
        "Name": "[datastore1] vm-nb03-03/vm-nb03-03.vmdk",
        "Datastore":
"virtual:/192.168.1.14/pim2/192.168.10.13/datastore1",
        "UniqueId": null,
        "StoragePool": null,
        "DiskArray": null
    }
],
"Properties": [
    {
        "Name": "vm.vnic.device",
        "Value": "e1000"
    }
]
}

```

2.27. ディスクアレイ一覧取得 API

SSC に登録済みのディスクアレイの一覧を取得します。

URL

GET /api/diskarrays

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
DiskArrays	ディスクアレイの配列 型: object[]
DiskArrays[n].Name	ディスクアレイ名 型: string
DiskArrays[n].SerialNumber	ディスクアレイ識別子 型: string
DiskArrays[n].Type	ディスクアレイタイプ 型: string
DiskArrays[n].LimitSize	割り当て上限 (MB単位) 型: long
DiskArrays[n].AllocatedSize	割り当て容量 (MB単位) 型: long
DiskArrays[n].PhysicalCapacity	物理容量 (MB単位) 型: long
DiskArrays[n].ConsumedSize	実消費量 (MB単位) 型: long

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/diskarrays HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "DiskArrays": [
    {
      "Name": "S1500",
      "SerialNumber": "0000000932902162",
      "Type": "iStorage",
      "LimitSize": 759808,
      "AllocatedSize": 729344,
      "PhysicalCapacity": 759808,
      "ConsumedSize": 729344
    }
  ]
}
```

2.28. ディスクボリューム一覧取得 API

指定したディスクアレイ配下のディスクボリュームの一覧を返します a。

URL

```
GET /api/diskvolumes/DiskArray[?serialNumber=SerialNumber]
```

DiskArray にはディスクアレイ名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
serialNumber	同一のディスクアレイ名が複数存在する場合にディスクアレイのシリアル番号を指定します。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明
DiskVolumes	ディスクボリュームの配列 型: object[]
DiskVolumes[n].Name	ディスクボリューム名 型: string
DiskVolumes[n].Number	番号 型: int
DiskVolumes[n].UniqueId	ユニークID 型: string
DiskVolumes[n].StoragePool	ストレージプール名 型: string
DiskVolumes[n].Shared	共有中かどうか 型: boolean
DiskVolumes[n].Used	使用中かどうか

	型: boolean
DiskVolumes[n].Size	サイズ (MB単位) 型: long
DiskVolumes[n].Tags	タグ 型: string[]

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - URL パラメータにシリアル番号を追加
 - タグ情報(DiskVolumes[n].Tags)を追加
- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/diskvolumes/S1500 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "DiskVolumes": [
    {
      "Name": "20000030138409530005",
      "Number": 5,
      "UniqueId": "0030138409530005",
      "StoragePool": "Pool0000",
      "Shared": false,
      "Used": false,
      "Size": 10240,
      "Tags": [
        "gold",
        "tokyo"
      ]
    },
    {
      "Name": "20000030138409530006",
      "Number": 6,
      "UniqueId": "0030138409530006",
      "StoragePool": "Pool0000",
      "Shared": false,
      "Used": false,
      "Size": 10240,
      "Tags": []
    }
  ]
}
```

2.29. ディスクボリューム設定 API

ディスクボリュームの設定を変更します。

URL

```
PUT /api/diskvolumes/DiskArray/DiskVolume[?serialNumber=SerialNumber]
```

DiskArray にはディスクアレイ名を指定します。

DiskVolume にはストレージプール名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
serialNumber	同一のディスクアレイ名が複数存在する場合にディスクアレイのシリアル番号を指定します。

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Shared	共有・非共有状態 型: boolean
Tags	ディスクボリュームのタグ 型: string[]

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない
404	Not Found	指定したディスクボリュームが見つからない

レスポンス・ボディ

キー	説明
Name	ディスクボリューム名 型: string
Number	番号 型: int
UniqueId	ユニークID 型: string
StoragePool	ストレージプール名 型: string
Shared	共有中かどうか 型: boolean
Used	使用中かどうか 型: boolean
Size	サイズ (MB単位) 型: long
Tags	タグ 型: string[]

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/diskvolumes/iStorageM500/23 HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Shared": false,
  "Tags": [
    "gold",
    "tokyo"
  ]
}
```


レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8
```

```
{
  "Name": "2000000255C3A11C20017",
  "Number": 23,
  "UniqueId": "00255c3a11c20017",
  "StoragePool": "PVM_Pool_data",
  "Shared": false,
  "Used": false,
  "Size": 1024,
  "Tags": [
    "gold",
    "tokyo"
  ]
}
```

2.30. ストレージプール一覧取得 API

指定したディスクアレイ配下のストレージプールの一覧を取得します。

URL

```
GET /api/storagepools/DiskArray[?serialNumber=SerialNumber]
```

DiskArray にはディスクアレイ名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
serialNumber	同一のディスクアレイ名が複数存在する場合にディスクアレイのシリアル番号を指定します。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明												
StoragePools	ストレージプールの配列 型: object[]												
StoragePools[n].Name	ストレージプール名 型: string												
StoragePools[n].PoolType	ストレージプールタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>basic</td><td>ベーシック</td></tr><tr><td>dynamic</td><td>ダイナミック</td></tr><tr><td>thin</td><td>仮想容量</td></tr><tr><td>hybrid</td><td>階層プール</td></tr><tr><td>none</td><td>未定義</td></tr></table>	値	説明	basic	ベーシック	dynamic	ダイナミック	thin	仮想容量	hybrid	階層プール	none	未定義
値	説明												
basic	ベーシック												
dynamic	ダイナミック												
thin	仮想容量												
hybrid	階層プール												
none	未定義												

StoragePools[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string
StoragePools[n].RAID	RAID 型: string
StoragePools[n].LimitSize	割り当て上限 (MB単位) 型: long
StoragePools[n].AllocatedSize	割り当て容量 (MB単位) 型: long
StoragePools[n].PhysicalCapacity	物理容量 (MB単位) 型: long
StoragePools[n].ConsumedSize	実消費量 (MB単位) 型: long
StoragePools[n].DiskVolumeCount	ディスクボリューム数 型: int
StoragePools[n].Tags	タグ 型: string[]

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - URL パラメータにシリアル番号を追加
- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/storagepools/S1500 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "StoragePools": [
    {
      "Name": "Pool0000",
      "PoolType": "dynamic",
      "DiskType": "FC",
      "RAID": "RAID-6",
      "LimitSize": 759808,
      "AllocatedSize": 729344,
      "PhysicalCapacity": 759808,
      "ConsumedSize": 729344,
      "DiskVolumeCount": 10,
      "Tags": [
        "gold"
      ]
    }
  ]
}
```

2.31. ストレージプール設定 API

ストレージプールの設定を変更します。

URL

```
PUT /api/storagepools/DiskArray/StoragePool[?serialNumber=SerialNumber]
```

DiskArray にはディスクアレイ名を指定します。

StoragePool にはストレージプール名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
serialNumber	同一のディスクアレイ名が複数存在する場合にディスクアレイのシリアル番号を指定します。

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Tags	ストレージプールのタグ 型: string[]

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない
404	Not Found	指定したストレージプールが見つからない

レスポンス・ボディ

キー	説明		
Name	ストレージプール名 型: string		
PoolType	ストレージプールタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr></table>	値	説明
値	説明		

	basic	ベーシック	
	dynamic	ダイナミック	
	thin	仮想容量	
	hybrid	階層プール	
	none	未定義	
DiskType	ディスクタイプ 型: string		
RAID	RAID 型: string		
LimitSize	割り当て上限 (MB単位) 型: long		
AllocatedSize	割り当て容量 (MB単位) 型: long		
PhysicalCapacity	物理容量 (MB単位) 型: long		
ConsumedSize	実消費量 (MB単位) 型: long		
DiskVolumeCount	ディスクボリューム数 型: int		
Tags	タグ 型: string[]		

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
PUT /api/storagepools/iStorageM500/PVM_Pool_data HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Tags": [
    "gold",
    "tokyo"
  ]
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "PVM_Pool_data",
  "PoolType": "thin",
  "DiskType": "SAS",
  "RAID": "RAID-6",
  "LimitSize": 25165824,
  "AllocatedSize": 2394368,
  "PhysicalCapacity": 4453888,
  "ConsumedSize": 674048,
  "DiskVolumeCount": 18,
  "Tags": [
    "gold",
    "tokyo"
  ]
}
```

2.32. ファイル情報取得 API

SSC にアップロードしたファイルの情報を取得します。

セキュリティ上の理由によりアップロードしたファイルの一覧を返す API は存在しません。

URL

```
GET /api/files/FileID
```

FileID にはファイルアップロード API や VM エクスポート API で返された ID を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	FileIDに対応するファイルが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明						
FileID	ファイルのID 型: object[]						
Files	ファイル情報の配列 型: object[]						
Files[n].Type	ファイルタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>file</td><td>ファイル</td></tr> <tr> <td>directory</td><td>ディレクトリ</td></tr> </table>	値	説明	file	ファイル	directory	ディレクトリ
値	説明						
file	ファイル						
directory	ディレクトリ						
Files[n].Path	ファイルパス (スラッシュ区切り) 型: string						
Files[n].Size	ファイルサイズ (バイト単位) Typeがdirectoryの場合は0 型: long						

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/files/76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "FileID": "76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e",
  "Files": [
    {
      "Type": "file",
      "Path": "intersecvm_lb_2.0-disk1.ovf",
      "Size": 5795
    },
    {
      "Type": "file",
      "Path": "intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk",
      "Size": 1173944320
    }
  ]
}
```

2.33. ファイル削除 API

SSC にアップロードしたファイルを削除します。

指定したファイルが存在しない場合、なにもせず正常終了します。

URL

```
DELETE /api/files/FileID
```

FileID にはファイルアップロード API や VM エクスポート API で返された ID を指定します。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
204	No Content	正常に削除できた場合 削除するファイルが存在しない場合

レスポンス・ボディ

なし

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/files/76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 204 No Content
```

2.34. ファイル アップロード API

SSC にファイルをアップロードします。

URL

```
POST /api/files?file=FileName[&fileid=FileID]
```

リクエスト

- Content-Length ヘッダでファイルサイズを指定します。
- リクエスト ボディでファイルの内容を送信します。
- URL パラメータで指定します。

キー	説明
file	アップロードするファイルのファイル名。 型: string
fileid	アップロードするファイルのファイルID。 ファイルアップロードAPIで返されたIDを指定します。複数のファイルをアップロードする場合、2回目以降のファイルアップロード時に指定します。 型: string

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したファイルIDが存在しない
500	Internal Server Error	ディスク容量不足でファイルをアップロード出来ない場合

レスポンス・ボディ

キー	説明
FileID	ファイルのID 型: object[]
Files	ファイル情報の配列 型: object[]
Files[n].Type	ファイルタイプ 型: string

	有効な値:	
	値	説明
	file	ファイル
	directory	ディレクトリ
Files[n].Path	ファイルパス (スラッシュ区切り) 型: string	
Files[n].Size	ファイルサイズ (バイト単位) Typeがdirectoryの場合は0 型: long	

備考

- アップロードしたファイルにはユニークな ID を割り当て一時ディレクトリに保存します
- 一時ディレクトリの場所は ssc コマンドで設定可能な TempWorkingDir パラメータで設定します (デフォルトは c:¥Windows¥Temp)

```
> ssc update environment TempWorkingDir "d:¥tmp"
```

- 一回のリクエストでひとつのファイルを送信できます。複数のファイルを送信したい場合は複数回リクエストする必要があります。
- ファイル アップロード中にコネクションが切断された場合は、アップロード済みのファイルは削除します。
- ファイルアップロード時に送信可能な最大ファイルサイズのデフォルト値は 100G です。
 - 最大ファイルサイズは PVMSERVICEPROC.exe.config で設定します (WebConnectorHttpsBindingConfig の maxReceivedMessageSize 値)。
- Expect: 100-continue ヘッダを送信することで、リクエストボディの受信前に 100 Continue レスポンスまたは他のエラーレスポンスを待つことが出来ます。

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/files?file=intersecvm_lb_2.0-disk1.ovf HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
Content-Type: application/octet-stream
Content-Length: 5795
```

<intersecvm_lb_2.0-disk1.ovf の内容>

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "FileID": "76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e",
  "Files": [
    {
      "Type": "file",
      "Path": "intersecvm_lb_2.0-disk1.ovf",
      "Size": 5795
    }
  ]
}
```

リクエスト(2回目)

```
POST
/api/files?file=intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk&fileid=76c215b2-cc16-4e87-b
215-c27616cc874e HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
Content-Type: application/octet-stream
Content-Length: 1173944320

<intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk の内容>
```

レスポンス(2回目)

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "FileID": "76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e",
  "Files": [
    {
      "Type": "file",
      "Path": "intersecvm_lb_2.0-disk1.ovf",
      "Size": 5795
    },
    {
      "Type": "file",
      "Path": "intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk",
      "Size": 1173944320
    }
  ]
}
```

2.35. ファイル ダウンロード API

SSC からファイルをダウンロードします。

URL

```
GET /api/files/FileID/download?file=FileName
```

FileID にはファイルアップロード API や VM エクスポート API で返された ID を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
file	ダウンロードするファイルのファイル名。 型: string

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したファイルIDが存在しない

レスポンス・ボディ

- レスポンス ボディでファイルの内容を送信する

備考

- 一回のリクエストでひとつのファイルをダウンロードできます。
- 複数のファイルをダウンロードしたい場合は複数回リクエストする必要があります。
- HTTP/1.1 の chunked 形式でレスポンスを返します。
- Content-Length は返されないなので元のファイルサイズが必要な場合はファイル情報取得 API で取得する必要があります。

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET
/api/files/76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e/download?file=intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/octet-stream
Content-Disposition: attachment; filename="intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk"
Transfer-Encoding: chunked

<intersecvm_lb_2.0-disk1.vmdk の内容>
```

2.36. ソフトウェア一覧取得 API

ソフトウェア情報の一覧を取得します。

OS テンプレートの情報はテンプレート一覧取得 API (/api/template) で取得します。

URL

GET /api/software

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功

レスポンス・ボディ

キー	説明																		
Softwares	ソフトウェア情報の配列 型: object[]																		
Softwares[n].Name	ソフトウェア名 型: string																		
Softwares[n].Type	ソフトウェアのタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>script</td><td>スクリプト</td></tr><tr><td>localscript</td><td>ローカルスクリプト</td></tr><tr><td>deployfile</td><td>配布ファイル</td></tr><tr><td>update</td><td>パッチ</td></tr><tr><td>application</td><td>アプリケーション</td></tr><tr><td>backup</td><td>バックアップシナリオ</td></tr><tr><td>restore</td><td>レストアシナリオ</td></tr><tr><td>analyze</td><td>診断シナリオ</td></tr></table>	値	説明	script	スクリプト	localscript	ローカルスクリプト	deployfile	配布ファイル	update	パッチ	application	アプリケーション	backup	バックアップシナリオ	restore	レストアシナリオ	analyze	診断シナリオ
値	説明																		
script	スクリプト																		
localscript	ローカルスクリプト																		
deployfile	配布ファイル																		
update	パッチ																		
application	アプリケーション																		
backup	バックアップシナリオ																		
restore	レストアシナリオ																		
analyze	診断シナリオ																		

Softwares[n].DeploymentManager	ソフトウェアが登録されているDPMのホスト名 型: string
Softwares[n].Packages	ソフトウェアに含まれるパッケージ情報 型: object[]
Softwares[n].Packages[n].Name	パッケージ名 型: string
Softwares[n].Packages[n].CreateTime	パッケージ作成日 型: string

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/software HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Softwares": [
    {
      "Name": "System_DiskProbe",
      "Type": "analyze",
      "DeploymentManager": "localhost",
      "Packages": [
        {
          "Name": "System_DiskProbe",
          "CreateTime": "2014-12-25T10:36:20.000+09:00"
        }
      ]
    },
    {
      "Name": "ExecSysprep",
      "Type": "application",
      "DeploymentManager": "localhost",
      "Packages": [
        {
          "Name": "Local-ExecSysprep",
          "CreateTime": "2014-12-25T11:37:40.000+09:00"
        }
      ]
    },
    {
      "Name": "Ruby_Python",
      "Type": "application",
      "DeploymentManager": "localhost",
      "Packages": [
        {
          "Name": "Local-Python27",
          "CreateTime": "2014-12-25T18:38:22.000+09:00"
        },
        {
          "Name": "Local-Ruby20",
```

```
        "CreateTime": "2014-12-25T18:38:22.000+09:00"
      }
    ],
  },
  {
    "Name": "System_Backup",
    "Type": "backup",
    "DeploymentManager": "localhost",
    "Packages": [
      {
        "Name": "System_Backup",
        "CreateTime": "2014-12-25T10:28:30.000+09:00"
      }
    ]
  },
  {
    "Name": "System_Restore_Unicast",
    "Type": "restore",
    "DeploymentManager": "localhost",
    "Packages": [
      {
        "Name": "System_Restore_Unicast",
        "CreateTime": "2014-12-25T10:28:30.000+09:00"
      }
    ]
  },
  {
    "Name": "VMware_Win7_HotFix",
    "Type": "update",
    "DeploymentManager": "localhost",
    "Packages": [
      {
        "Name": "Local-KB2550978-VMXNET3",
        "CreateTime": "2014-12-25T14:58:50.000+09:00"
      },
      {
        "Name": "Local-KB2693187-FixSysprep",
        "CreateTime": "2014-12-25T14:58:50.000+09:00"
      }
    ]
  }
]
```

2.37. ソフトウェア情報取得 API

指定したソフトウェア情報を取得します。

URL

```
GET /api/software/SoftwareName[?dpm=DPMHostName]
```

SoftwareName にはソフトウェア名を指定します。

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
dpm	ソフトウェアが配置されているDPMホスト 型: string

dpm パラメータを省略した場合はソフトウェア名が一致するソフトウェアを取得します。同一の名前のソフトウェアが複数ある場合は dpm も指定してください。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
400	Bad Request	DPMのホスト名が指定されていないためソフトウェアを一意に特定できない
404	Not Found	指定したソフトウェアまたはDPMが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明								
Name	ソフトウェア名 型: string								
Type	ソフトウェアのタイプ 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>script</td><td>スクリプト</td></tr> <tr> <td>localscript</td><td>ローカルスクリプト</td></tr> <tr> <td>deployfile</td><td>配布ファイル</td></tr> </table>	値	説明	script	スクリプト	localscript	ローカルスクリプト	deployfile	配布ファイル
値	説明								
script	スクリプト								
localscript	ローカルスクリプト								
deployfile	配布ファイル								

	update	パッチ
	application	アプリケーション
	backup	バックアップシナリオ
	restore	レストアシナリオ
	analyze	診断シナリオ
DeploymentManager	ソフトウェアが登録されているDPMのホスト名 型: string	
Packages	ソフトウェアに含まれるパッケージ情報 型: object[]	
Packages[n].Name	パッケージ名 型: string	
Packages[n].CreateTime	パッケージ作成日 型: string	

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/software/System_DiskProbe?dpm=localhost HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Name": "System_DiskProbe",
  "Type": "analyze",
  "DeploymentManager": "localhost",
  "Packages": [
    {
      "Name": "System_DiskProbe",
      "CreateTime": "2014-12-25T10:36:20.000+09:00"
    }
  ]
}
```

2.38. ソフトウェア配布履歴取得 API

ソフトウェア配布履歴の一覧を取得します。

URL

```
GET
/api/deployhistory[?host=HostName&software=SoftwareName&dpm=DPMHostName]
```

リクエスト

- URL パラメータで指定します。

キー	説明
host	配布先のホスト名 型: string
software	配布したソフトウェア名 型: string
dpm	配布したソフトウェアが配置されているDPMホスト 型: string

URL パラメータを指定しない場合すべての配布履歴を取得します。

URL パラメータを指定することで配布履歴を絞り込んで取得することができます。

複数の URL パラメータを同時に指定できます。同時に指定した場合はすべての条件を満たす配布履歴のみを取得します。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したホストまたはソフトウェアまたはDPMが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明
DeployHistories	ソフトウェア配布履歴の配列 型: object[]
DeployHistories[n].Name	ソフトウェア名 型: string
DeployHistories[n].Type	ソフトウェアのタイプ

	型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>script</td><td>スクリプト</td></tr><tr><td>localscript</td><td>ローカルスクリプト</td></tr><tr><td>deployfile</td><td>配布ファイル</td></tr><tr><td>update</td><td>パッチ</td></tr><tr><td>application</td><td>アプリケーション</td></tr><tr><td>backup</td><td>バックアップシナリオ</td></tr><tr><td>restore</td><td>レストアシナリオ</td></tr><tr><td>analyze</td><td>診断シナリオ</td></tr><tr><td>template</td><td>テンプレート</td></tr><tr><td>osimage</td><td>OSイメージ</td></tr></table>	値	説明	script	スクリプト	localscript	ローカルスクリプト	deployfile	配布ファイル	update	パッチ	application	アプリケーション	backup	バックアップシナリオ	restore	レストアシナリオ	analyze	診断シナリオ	template	テンプレート	osimage	OSイメージ
値	説明																						
script	スクリプト																						
localscript	ローカルスクリプト																						
deployfile	配布ファイル																						
update	パッチ																						
application	アプリケーション																						
backup	バックアップシナリオ																						
restore	レストアシナリオ																						
analyze	診断シナリオ																						
template	テンプレート																						
osimage	OSイメージ																						
DeployHistories[n].DeploymentManager	ソフトウェアが登録されているDPMのホスト名 型: string																						
DeployHistories[n].DeployTime	ソフトウェア配布日時 型: string																						
DeployHistories[n].Generation	ソフトウェアの世代 型: string																						
DeployHistories[n].Host	ソフトウェアの配布先ホスト情報 型: string																						
DeployHistories[n].Host.UUID	配布先ホストのUUID 型: string																						
DeployHistories[n].Host.Path	配布先ホストの運用ビューのパス 型: string																						
DeployHistories[n].Host.VirtualViewPath	配布先ホストの仮想ビューのパス 型: string																						
DeployHistories[n].Host.ResourceViewPath	配布先ホストのリソースビューのパス 型: string																						

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET
/api/deployhistory?host=TenantB/Windows/TenantB-xp-01&software=&dpm=
HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "DeployHistories": [
    {
      "Name": "DiffClone-winxppro-x86-ja-n03-01",
      "Type": "template",
      "DeploymentManager": null,
      "DeployTime": "2014-12-25T09:10:47.673+09:00",
      "Generation": 1,
      "Host": {
        "UUID": "dd6d70a5-1f54-cde8-2176-8e096204e1bd",
        "Path": "/TenantB/Windows/TenantB-xp-01",
        "VirtualViewPath":
"virtual:/server-n03.test.net/Pool1/server-n03.test.net/TenantB-xp-01",
        "ResourceViewPath": "resource:/TenantB-xp-01"
      }
    },
    {
      "Name": "Ruby_Python",
      "Type": "application",
      "DeploymentManager": "vm-n01-33.test.net",
      "DeployTime": "2014-12-25T14:14:06.330+09:00",
      "Generation": 1,
      "Host": {
        "UUID": "dd6d70a5-1f54-cde8-2176-8e096204e1bd",
        "Path": "/TenantB/Windows/TenantB-xp-01",
        "VirtualViewPath":
"virtual:/server-n03.test.net/Pool1/server-n03.test.net/TenantB-xp-01",
        "ResourceViewPath": "resource:/TenantB-xp-01"
      }
    }
  ]
}
```


2.39. ジョブ取得 API

ジョブの実行状態を取得します。

URL

```
GET /api/jobs/JobId
```

JobId にはジョブ ID を指定します。ジョブ ID は各ジョブを実行した時のレスポンスから取得可能です。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
404	Not Found	指定したIDのジョブが存在しない

レスポンス・ボディ

キー	説明
Id	ジョブID 型: string
Completed	サブジョブがすべて終了したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが完了した場合、成功・失敗にかかわらず常に Completed は true となる
Failed	サブジョブのいずれかが失敗したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが失敗した場合(キャンセルを含む)、Failed が true となる(Completed も true)
Jobs	サブジョブの配列 型: object[]
Jobs[n].Id	サブジョブのジョブID 型: string
Jobs[n].Completed	サブジョブが終了したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが完了した場合、成功・失敗にかかわらず常に Completed は true となる

Jobs[n].Failed	サブジョブが失敗したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが失敗した場合(キャンセルを含む)、Failedがtrueとなる(Completedもtrue)
Jobs[n].StartTime	サブジョブの開始時間 型: string
Jobs[n].EndTime	サブジョブの終了時間 型: string
Jobs[n].Error	サブジョブが失敗した場合の理由 型: string
Jobs[n].Summary	サブジョブの説明 型: string
Jobs[n].Progress	サブジョブの進捗状況 型: int 有効な値: 0-100
Jobs[n].Host	サブジョブの実行対象のホスト 型: object
Jobs[n].Host.Path	サブジョブの実行対象のホストのフルパス 型: string
Jobs[n].Host.UUID	サブジョブの実行対象のホストのUUID 型: string

備考

- サブジョブは実際にジョブが生成された時点でレスポンスが返されます。API の実行直後などはサブジョブがまだ存在しない場合があります。
- Jobs[n].Host はジョブにより設定されない場合があります(null が設定されます)。
 - VM 作成 API
 - ◇ VM を作成する前にジョブが失敗した場合に設定されません。
 - VM 削除 API
 - ◇ VM が既に削除済みの場合に設定されません。
 - ◇ 削除完了前は Jobs[n].Host.UUID, Jobs[n].Host.Path とも取得可能です。
- Summary は SSC が動作しているマシンのロケールに依存します。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/jobs/00455 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00455",
  "Completed": true,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": true,
      "Failed": false,
      "Progress": 100,
      "Summary": "creating a virtual machine and adding it to the group,
or startup a running machine (webserver1)",
      "Error": null,
      "Id": "00455-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/webserver1",
        "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113"
      }
    },
    {
      "Completed": true,
      "Failed": false,
      "Progress": 100,
      "Summary": "creating a virtual machine and adding it to the group,
or startup a running machine (webserver2)",
      "Error": "There is not sufficient space in SR.",
      "Id": "00455-02",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:35+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/webserver2",
        "UUID": "5ae36616-da37-421c-1666-e35a37da1c42"
      }
    }
  ]
}
```

2.40. ジョブ検索 API

複数のジョブの実行状態を取得します。

URL

```
GET /api/jobs?id=JobId[,JobID...]
```

JobId にはジョブ ID を指定します。ジョブ ID は各ジョブを実行した時のレスポンスから取得可能です。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	成功
400	Bad Request	URLパラメータで検索条件を一つも指定しなかった場合

レスポンス・ボディ

キー	説明
JobDetails[n].Id	ジョブID 型: string
JobDetails[n].Completed	サブジョブがすべて終了したかどうか 型: boolean
JobDetails[n].Failed	サブジョブのいずれかが失敗したかどうか 型: boolean
JobDetails[n].Jobs	サブジョブの配列 型: object[]
JobDetails[n].Jobs[n].Id	サブジョブのジョブID 型: string
JobDetails[n].Jobs[n].Completed	サブジョブが終了したかどうか 型: boolean
JobDetails[n].Jobs[n].Failed	サブジョブが失敗したかどうか 型: boolean
JobDetails[n].Jobs[n].StartTime	サブジョブの開始時間 型: string

JobDetails[n].Jobs[n].EndTime	サブジョブの終了時間 型: string
JobDetails[n].Jobs[n].Error	サブジョブが失敗した場合の理由 型: string
JobDetails[n].Jobs[n].Summary	サブジョブの説明 型: string
JobDetails[n].Jobs[n].Progress	サブジョブの進捗状況 型: int 有効な値: 0-100
JobDetails[n].Jobs[n].Host	サブジョブの実行対象のホスト 型: object
JobDetails[n].Jobs[n].Host.Path	サブジョブの実行対象のホストのパス名 型: string
JobDetails[n].Jobs[n].Host.UUID	サブジョブの実行対象のホストのUUID 型: string

備考

- 指定した ID のジョブが存在しない場合は指定を無視します。
- ジョブ取得 API の注意事項も参照してください。

変更履歴

- API Version: 2013-04-06
 - 初版

実行例

リクエスト

```
GET /api/jobs?id=00136,00137 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "JobDetails": [
    {
```

```

    "Id": "00136",
    "Completed": true,
    "Failed": false,
    "Jobs": [
      {
        "Id": "00136-00",
        "Completed": true,
        "Failed": false,
        "StartTime": "2014-12-25T17:09:40.330+09:00",
        "EndTime": "2014-12-25T17:28:14.647+09:00",
        "Error": null,
        "Summary": "VMを作成し、グループで移動する、または停止中のマシンを起動する  
(TenantA-xp-09)",
        "Progress": 100,
        "Host": {
          "UUID": "420d0ff0-6301-7b48-d169-9fbf57476634",
          "Path": "/TenantA/Windows/TenantA-xp-09"
        }
      }
    ]
  },
  {
    "Id": "00137",
    "Completed": true,
    "Failed": true,
    "Jobs": [
      {
        "Id": "00137-00",
        "Completed": true,
        "Failed": true,
        "StartTime": "2014-12-25T17:09:45.023+09:00",
        "EndTime": "2014-12-25T17:11:36.587+09:00",
        "Error": "SRの領域が足りません。",
        "Summary": "VMを作成し、グループで移動する、または停止中のマシンを起動する  
(TenantB-xp-09)",
        "Progress": 100,
        "Host": null
      }
    ]
  }
]
}

```

2.41. ジョブキャンセル API

ジョブの実行をキャンセルします。

URL

DELETE /api/jobs/ <i>JobId</i>

JobId にはジョブ ID を指定します。ジョブ ID は各ジョブを実行した時のレスポンスから取得可能です。

リクエスト

なし

レスポンス・コード

コード	意味	説明
200	OK	既にジョブが終了していた場合
202	Accepted	ジョブのキャンセル要求に成功
404	Not Found	指定したIDのジョブが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
DELETE /api/jobs/00612 HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00612",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 30,
      "Summary": "starting up the machine (webserver3)",
      "Id": "00612-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "Failed": false,
      "Error": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/webserver3",
        "UUID": "6e23df6f-eb79-47a9-6fdf-236e79eba947"
      }
    }
  ]
}
```


2.42. VM 作成 API

グループに VM を作成します。

URL

POST /api/jobs/createhost

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Group	グループ名 型: string 備考: null指定不可
HostName	ホスト名 型: string 備考: null指定不可
VMName	VM名 省略時はHostNameをVM名として利用 型: string
Template	VM作成元のVMテンプレート 型: string 備考: InstallManuallyがfalseの場合はnull指定不可
ResourcePool	VMを作成するリソースプール名 型: string
InstallManually	OSを手動でインストールする場合true 型: boolean
HostSystem	VMを作成するVMサーバ名 (省略時は自動選択、Datastoreを指定する場合は必須) 型: string
Datastore	VMを作成するデータストア名 (省略時は自動選択) 型: string
MachineProfile	マシン設定 型: object
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int

	有効な値: 1-9999												
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高
値	説明												
lowest	最低												
low	低												
normal	通常												
high	高												
highest	最高												
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999												
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)												
MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object												
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ (MB指定) 型: int 有効な値: 1-9999999												
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	low	低	normal	通常	high	高				
値	説明												
low	低												
normal	通常												
high	高												
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999												
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)												
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]												
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	常にnullを指定 型: string												

MachineProfile.Disks[n].RequestType	常にaddを指定 型: string 備考: null指定不可										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクを作成するデータストアのタグの配列 型: string[]										
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ (MB) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>thin thick</td><td>10-999999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </tbody> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-999999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648				
DiskType の値	有効な値										
thin thick	10-999999999										
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648										
MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]										
MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string 備考: null指定不可										
MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string										
NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]										

2 Web API リファレンス

NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10				
NetworkProfiles[n].RequestType	常にaddを指定 型: string 備考: null指定不可				
NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string 備考: null指定不可				
NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string				
NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string				
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string				
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string				
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレスのインデックス 型: int 有効な値: 0以上の整数				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].RequestType	常にaddを指定 型: string 備考: null指定不可				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス 型: string				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク IPVersionがipv4の場合のみ 型: string				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean				
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IP v4アドレス指定</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	ipv4	IP v4アドレス指定
値	説明				
ipv4	IP v4アドレス指定				

	<table> <tr> <td>ipv6</td><td>IP v6アドレス指定</td></tr> </table> 備考: null指定不可	ipv6	IP v6アドレス指定						
ipv6	IP v6アドレス指定								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int								
HostProfile	ホスト設定 型: object								
HostProfile.OSType	OS種別 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>WindowsServer</td><td>Windows Server系 OS</td></tr> <tr> <td>WindowsClient</td><td>Windows Client系 OS</td></tr> <tr> <td>Linux</td><td>Linux系OS</td></tr> </table>	値	説明	WindowsServer	Windows Server系 OS	WindowsClient	Windows Client系 OS	Linux	Linux系OS
値	説明								
WindowsServer	Windows Server系 OS								
WindowsClient	Windows Client系 OS								
Linux	Linux系OS								
HostProfile.OSName	OS名 指定可能なOS名については付録Aを参照 型: string								
HostProfile.Account	管理者アカウント 型: string								
HostProfile.Password	管理者パスワード 型: string 備考: null指定不可								
HostProfile.Owner	OSに設定するユーザ名 型: string 備考: null指定不可								
HostProfile.Organization	OSに設定するユーザの所属 型: string 備考: null指定不可								
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数 備考: null指定不可								
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string								
HostProfile.DomainType	ワークグループかドメインか 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </table>	値	説明						
値	説明								

	workgroup	ワークグループ
	domain	ドメイン
	備考: null指定不可	
HostProfile.NetworkName	ワークグループ名またはドメイン名 型: string 備考: null指定不可	
HostProfile.DomainAccount	ドメインアカウント 型: string 備考: null指定不可、 DomainType=domainの場合のみ	
HostProfile.DomainPassword	ドメインパスワード 型: string 備考: null指定不可、 DomainType=domainの場合のみ	
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値:	
	値	説明
	PerServer	同時接続サーバ数
	PerSeat	接続クライアント
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseMode=PerServerの場合のみ	
HostProfile.DomainSuffix	ドメインサフィックス 型: string	
HostProfile.FirstLogonCommands	拡張コマンド 型: string[]	

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].NicNumberが重複している
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Indexが重複している
400	Bad Request	MachineProfile.Disks[n].DeviceSlotがnullではない
400	Bad Request	MachineProfile.Disks[n].RequestTypeがaddではない
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].RequestTypeがaddではない
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].RequestTypeがadd

		ではない
400	Bad Request	システムディスクを複数指定している
400	Bad Request	RDMのサイズが10240MBの倍数ではない
404	Not Found	指定したグループ、リソースプール、テンプレートが存在しない
404	Not Found	指定した論理ネットワークが存在しない
409	Conflict	同じ運用グループ内に同名のホストが既に存在する場合

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- IPアドレスを指定しなかった場合は、論理ネットワークに設定されたIPアドレスプールから払い出されます。IPアドレスプールを設定していない場合はDHCP割り当てとなります。
- リソースプールを指定しなかった場合、VMを作成するリソースプールはSSCが自動的に選択します。
- MachineProfileまたはNetworkProfilesを指定しなかった場合、テンプレートと同じ定義でVMが作成されます。
- 複数のデータストアのタグを指定した場合は、指定したすべてのタグを設定してあるデータストアが選択されます（AND検索）。
- データストアのタグを指定しなかった場合、VMを作成するデータストアはSSCが自動的に選択します。
- 作成するVMのOS種別は以下の優先順で決定されます。
 1. リクエストで指定されたOS種別(HostProfile.OSType)
 2. リクエストで指定されたOS名からの推測(HostProfile.OSName)
 3. テンプレートのOS種別
 4. グループのOS種別
- 作成する VM の OS 種別によって指定可能なパラメータは異なります。OS 種別が異なる場合は null または 0 を指定してください。

キー	指定可能な OS 種別
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	Linux
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	WindowsServerまたはWindowsClient
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.Owner	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.Organization	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.Timezone	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.ProductKey	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.DomainType	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.NetworkName	WindowsServerまたはWindowsClient

2 Web API リファレンス

HostProfile.DomainAccount	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.DomainPassword	WindowsServerまたはWindowsClient
HostProfile.LicenseMode	WindowsServer
HostProfile.MaxConnection	WindowsServer
HostProfile.DomainSuffix	Linux

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - グループの OS 種別と異なる OS 種別の VM 作成に対応しました。
(HostProfile.OSType)
- API Version: 2014-04-10
 - 空 VM 作成に対応しました。
(InstallManually, HostProfile.OSName)
 - 拡張コマンド (First Logon Command) 指定に対応しました。
(HostProfile.FirstLogonCommands)
 - VM サーバおよびデータストア指定に対応しました。
(HostSystem, Datastore)
 - LicenseMode の指定で null を許可するように変更しました。
 - カスタムプロパティの指定に対応しました。
(MachineProfile.Properties)
- API Version: 2013-10-13
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の指定に対応しました。
(NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion,
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength)
- API Version: 2012-10-20
 - システムディスクのサイズの指定に対応しました。
 - VM 名の指定に対応しました。(VMName)。
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/createhost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Group": "/TenantA/WindowsServer",
  "HostName": "TenantA-web1",
  "VMName": null,
  "Template": "DiffClone-ws2008r2-ja",
  "ResourcePool": "esx-rootpool-TenantA-1",
  "HostSystem": null,
  "Datastore": null,
  "InstallManually": false,
```

```

"HostProfile": {
  "OSType": null,
  "OSName": null,
  "Account": "Administrator",
  "Password": "p@ssw0rd",
  "Owner": "ssc",
  "Organization": "nec",
  "Timezone": "EB",
  "ProductKey": "AAAAA-BBBBBB-CCCCC-DDDDD-EEEE",
  "DomainType": "workgroup",
  "NetworkName": "workgroup",
  "DomainAccount": null,
  "DomainPassword": null,
  "DomainSuffix": null,
  "LicenseMode": "PerServer",
  "MaxConnection": 5,
  "FirstLogonCommands": ["c:/first_setup.bat"]
},
"MachineProfile": {
  "CPU": {
    "Count": 2,
    "Share": "highest",
    "Reservation": 0,
    "Limit": 0
  },
  "Memory": {
    "Size": 512,
    "Share": "high",
    "Reservation": 0,
    "Limit": 0
  },
  "Disks": [
    {
      "DeviceSlot": null,
      "RequestType": "add",
      "Type": "systemdisk",
      "DiskType": "thick",
      "DatastoreTags": ["gold"],
      "Size": 0
    },
    {
      "DeviceSlot": null,
      "RequestType": "add",
      "Type": "extendeddisk",
      "DiskType": "thin",
      "DatastoreTags": ["gold"],
      "Size": 4096
    },
    {
      "DeviceSlot": null,
      "RequestType": "add",

```

```
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "raw_virtual",
        "DatastoreTags": ["silver"],
        "Size": 81920
    }
],
"Properties": [
    {
        "Name": "vm.vnic.device",
        "Value": "e1000"
    },
    {
        "Name": "vm.vcpu.cores-per-socket",
        "Value": "2"
    }
]
},
"NetworkProfiles": [
    {
        "NicNumber": 1,
        "RequestType": "add",
        "LogicalNetwork": "TenantA_Management_Network",
        "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
        "SecondaryDNS": null,
        "TertiaryDNS": null,
        "PrimaryWINS": "192.168.1.102",
        "SecondaryWINS": null,
        "IPAddresses": [
            {
                "Index": 0,
                "RequestType": "add",
                "IPAddress": "192.168.1.31",
                "SubnetMask": "255.255.255.0",
                "DefaultGateway": "192.168.1.102",
                "ManagementLan": true,
                "IPVersion": "ipv4",
                "SubnetPrefixLength": 0
            }
        ]
    },
    {
        "NicNumber": 2,
        "RequestType": "add",
        "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network",
        "PrimaryDNS": "10.163.27.254",
        "SecondaryDNS": null,
        "TertiaryDNS": null,
        "PrimaryWINS": "10.163.27.254",
        "SecondaryWINS": null,
        "IPAddresses": [
            {
```

```

    "Index": 0,
    "RequestType": "add",
    "IPAddress": "10.163.27.119",
    "SubnetMask": "255.255.254.0",
    "DefaultGateway": "10.163.27.254",
    "ManagementLan": false,
    "IPVersion": "ipv4",
    "SubnetPrefixLength": 0
  },
  {
    "Index": 1,
    "RequestType": "add",
    "IPAddress": "2001::1",
    "SubnetMask": null,
    "DefaultGateway": "2001::abcd",
    "ManagementLan": false,
    "IPVersion": "ipv6",
    "SubnetPrefixLength": 64
  }
]
}
]
}

```

レスポンス

```

HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00455",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "creating a virtual machine and adding it to the group,
or startup a running machine (TenantA-web1)",
      "Error": null,
      "Id": "00455-00",
      "StartTime": "2014-12-25T10:31:46+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/WindowsServer/TenantA-web1",
        "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113"
      }
    }
  ]
}

```

2.43. VM 再構成 API

VM の HW 構成を変更します。

URL

POST /api/jobs/reconfigurehost

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明												
Host	ホストのフルパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可												
MachineProfile	マシンプロファイル 型: object												
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object												
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999												
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高
値	説明												
lowest	最低												
low	低												
normal	通常												
high	高												
highest	最高												
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999												
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)												
MachineProfile.Memory	メモリの設定												

	型: object										
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ (MB指定) 型: int 有効な値: 1-9999999										
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	low	低	normal	通常	high	高		
値	説明										
low	低										
normal	通常										
high	高										
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999										
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)										
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string 備考: ディスクを新規で追加する場合はnull(自動選択)を指定してください。既存のディスクを変更する場合は2.4 ホスト情報取得APIで取得した値を指定してください。										
MachineProfile.Disks[n].RequestType	ディスク構成の種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>add</td><td>追加</td></tr> <tr> <td>modify</td><td>変更 DiskTypeがthin, thickの場合のみ</td></tr> <tr> <td>delete</td><td>削除 DiskTypeがthin, thickの場合のみ</td></tr> <tr> <td>disconnect</td><td>切断 DiskTypeがraw_physical, raw_virtualの場合のみ</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	add	追加	modify	変更 DiskTypeがthin, thickの場合のみ	delete	削除 DiskTypeがthin, thickの場合のみ	disconnect	切断 DiskTypeがraw_physical, raw_virtualの場合のみ
値	説明										
add	追加										
modify	変更 DiskTypeがthin, thickの場合のみ										
delete	削除 DiskTypeがthin, thickの場合のみ										
disconnect	切断 DiskTypeがraw_physical, raw_virtualの場合のみ										

	<table> <tr> <td>none</td><td>何もしない</td></tr> </table> 備考: null指定不可	none	何もしない								
none	何もしない										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクを作成するデータストアのタグの配列 型: string[] 備考: RequestTypeがaddの場合のみ										
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ (MB指定) 型: int 有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>thin thick</td><td>10-99999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-99999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648				
DiskType の値	有効な値										
thin thick	10-99999999										
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648										
MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]										
MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string 備考: null指定不可										
MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string										
NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]										

NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10										
NetworkProfiles[n].RequestType	ネットワーク変更要求の種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>add</td><td>追加</td></tr> <tr> <td>modify</td><td>変更</td></tr> <tr> <td>delete</td><td>削除</td></tr> <tr> <td>none</td><td>何もしない</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	add	追加	modify	変更	delete	削除	none	何もしない
値	説明										
add	追加										
modify	変更										
delete	削除										
none	何もしない										
NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string 備考: null指定不可										
NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string										
NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string										
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string										
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string										
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string										
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]										
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレスのインデックス 型: int 有効な値: 0以上の整数										
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].RequestType	IPアドレスの変更要求 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>add</td><td>追加</td></tr> <tr> <td>modify</td><td>変更</td></tr> <tr> <td>delete</td><td>削除</td></tr> <tr> <td>none</td><td>何もしない</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	add	追加	modify	変更	delete	削除	none	何もしない
値	説明										
add	追加										
modify	変更										
delete	削除										
none	何もしない										
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス										

	型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク IPVersionがipv4の場合のみ 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IP v4アドレス指定</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IP v6アドレス指定</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	ipv4	IP v4アドレス指定	ipv6	IP v6アドレス指定
値	説明						
ipv4	IP v4アドレス指定						
ipv6	IP v6アドレス指定						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int						

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	構成変更する情報をすべて省略した場合
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].NicNumberが重複している
400	Bad Request	NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Indexが重複している
400	Bad Request	NetworkProfiles[n]で最後のNIC以外を削除しようとしている
400	Bad Request	MachineProfile.Disks[n].DeviceSlotが重複している
400	Bad Request	MachineProfile.Disks[n].DeviceSlotがnullだがRequestTypeがaddではない
400	Bad Request	システムディスクを複数指定している
400	Bad Request	RDMのサイズが10240MBの倍数ではない
404	Not Found	NetworkProfiles[n].NicNumberで指定したNICが存在しない
404	Not Found	MachineProfile.Disks[n].DeviceSlotで指定したディスクが存在しない
404	Not Found	指定したホストが存在しない(一つでも存在しない場合エラー)
404	Not Found	指定した論理ネットワークが存在しない
409	Conflict	NetworkProfiles[n].NicNumberで指定したNICが既に存在する

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- VMの電源をOFFにした状態で実行してください。
- 複数のデータストアのタグを指定した場合は、指定したすべてのタグを設定してあるデータストアが選択されます (AND検索)。
- データストアのタグを指定しなかった場合、VMを作成するデータストアはSSCが自動的に選択します。
- RDMとして割り当てたLUNを解除する場合はdisconnectを指定してください。
 - disconnect した LUN は「使用済」状態となり ssc コマンドで状態を変更するまで再用されません。
- ディスク変更時に指定可能なRequestType
 - RDMの場合: add, disconnect, none
 - RDM 以外の場合: add, modify, delete, none
- NetworkProfilesの設定について
 - LogicalNetworkのみVMの設定を実際に変更可能です。
 - IPAddress等はSSC上の設定を変更するのみです。
 - ✧ VMのNICに設定されているIPアドレスやDNSサーバなどの変更はできません。
 - ✧ VMIにNICを追加する場合、IPアドレスやDNSサーバなどを設定できません。
 - IPアドレス等を変更したい場合は、OS上のIPアドレスを手動で変更した後に本APIを呼び出しSSC上の設定を変更してください。
 - NetworkProfiles[n].NicNumberは一意的な値を指定してください。
 - NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Indexは同一NicNumber内で一意的な値で順に指定してください。
 - ネットワーク(NIC)を削除する場合は歯抜けにならないようにしてください。
 - ✧ 例: NIC1, NIC2, NIC3, NIC4がある状態
 - ✧ NIC3の削除→NG
 - ✧ NIC2, NIC3の削除→NG
 - ✧ NIC4の削除→OK
 - ✧ NIC3, NIC4の削除→OK
 - ✧ NIC2, NIC3, NIC4の削除→OK
 - ✧ NIC1, NIC2, NIC3, NIC4の削除→OK

- 構成変更したい情報のみを指定可能です。
 - 変更が不要な情報についてはJSONオブジェクトごとnullを指定してください。
 - 省略可能なJSONオブジェクトは以下のとおりです。
 - ✧ MachineProfile
 - ✧ MachineProfile.CPU
 - ✧ MachineProfile.Memory
 - ✧ MachineProfile.Disks
 - ✧ NetworkProfiles
 - MachineProfile.Disks、NetworkProfilesについてはnullの代わりに空配列を指定することができます。
 - すべて省略した場合は400 Bad Requestを返します。
- 再構成時に指定したカスタムプロパティは一時的な値であり、ホスト情報取得 API では取得できません。

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の指定に対応しました。
(NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion,
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength)
 - カスタムプロパティの指定に対応しました。
(MachineProfile.Properties)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
  "MachineProfile": {
    "CPU": {
      "Count": 2,
      "Share": "highest",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Memory": {
      "Size": 512,
      "Share": "high",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Disks": [
      {
        "DeviceSlot": "PCI0:0",
        "RequestType": "modify",
        "Type": "systemdisk",
        "DiskType": "thick",
        "DatastoreTags": ["gold"],
        "Size": 32768
      },
      {
        "DeviceSlot": "PCI0:1",
        "RequestType": "delete",
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "thin",
        "DatastoreTags": ["gold"],
        "Size": 65536
      },
      {
        "DeviceSlot": null,
        "RequestType": "add",
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "thin",
        "DatastoreTags": ["gold"],
        "Size": 65536
      }
    ]
  }
}
```

```

    }
  ],
  "Properties": [
    {
      "Name": "vm.vnic.device",
      "Value": "e1000"
    },
    {
      "Name": "vm.vcpu.cores-per-socket",
      "Value": "2"
    }
  ]
},
"NetworkProfiles": [
  {
    "NicNumber": 1,
    "RequestType": "modify",
    "LogicalNetwork": "TenantA_Management_Network",
    "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "192.168.1.102",
    "SecondaryWINS": null,
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,
        "RequestType": "modify",
        "IPAddress": "192.168.1.32",
        "SubnetMask": "255.255.255.0",
        "DefaultGateway": "192.168.1.102",
        "ManagementLan": true,
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0
      }
    ]
  },
  {
    "NicNumber": 2,
    "RequestType": "modify",
    "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network2",
    "PrimaryDNS": "10.164.27.254",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "10.164.27.254",
    "SecondaryWINS": null,
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,
        "RequestType": "modify",
        "IPAddress": "10.164.27.119",
        "SubnetMask": "255.255.254.0",

```

```

        "DefaultGateway": "10.164.27.254",
        "ManagementLan": false,
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0
    }
}
]
}
}

```

レスポンス

```

HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00563",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 4,
      "Summary": "Reconfigure the virtual machine. (appserver1)",
      "Id": "00563-00",
      "StartTime": "2014-12-25T09:42:29+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      },
      "Failed": false,
      "Error": null
    }
  ]
}

```

実行例 (vCPU のみを変更するリクエスト)

リクエスト

```

POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
  "MachineProfile": {

```

```

    "CPU": {
      "Count": 4,
      "Share": "normal",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Memory": null,
    "Disks": null,
    "Properties": null
  },
  "NetworkProfiles": null
}

```

実行例 (拡張ディスクを追加するリクエスト)

リクエスト

```

POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
  "MachineProfile": {
    "CPU": null,
    "Memory": null,
    "Disks": [
      {
        "DeviceSlot": null,
        "RequestType": "add",
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "thin",
        "DatastoreTags": ["gold"],
        "Size": 65536
      }
    ],
    "Properties": null
  },
  "NetworkProfiles": null
}

```

実行例 (80G の RDM(物理)ディスクを追加するリクエスト)

リクエスト

```

POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8

```



```

Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
  "MachineProfile": {
    "CPU": null,
    "Memory": null,
    "Disks": [
      {
        "DeviceSlot": null,
        "RequestType": "add",
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "raw_physical",
        "DatastoreTags": ["gold"],
        "Size": 81920
      }
    ],
    "Properties": null
  },
  "NetworkProfiles": null
}

```

実行例 (SCSI0:3 の RDM(物理)ディスクを切断するリクエスト)

リクエスト

```

POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/PetShop/AppServer/appserver1",
  "MachineProfile": {
    "CPU": null,
    "Memory": null,
    "Disks": [
      {
        "DeviceSlot": "SCSI0:3",
        "RequestType": "disconnect",
        "Type": "extendeddisk",
        "DiskType": "raw_physical",
        "DatastoreTags": [],
        "Size": 81920
      }
    ],
    "Properties": null
  }
}

```

```

    },
    "NetworkProfiles": null
  }

```

実行例 (NIC1 の 1 つ目の IP アドレスを変更するリクエスト)

リクエスト

```

POST /api/jobs/reconfigurehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/win/appserver1",
  "MachineProfile": null,
  "NetworkProfiles": [
    {
      "NicNumber": 1,
      "RequestType": "none",
      "LogicalNetwork": "Provider_Admin_Network001",
      "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
      "SecondaryDNS": null,
      "TertiaryDNS": null,
      "PrimaryWINS": "192.168.1.102",
      "SecondaryWINS": null,
      "IPAddresses": [
        {
          "Index": 1,
          "RequestType": "modify",
          "IPAddress": "192.168.1.33",
          "SubnetMask": "255.255.255.0",
          "DefaultGateway": "192.168.1.102",
          "ManagementLan": true
        }
      ]
    }
  ]
}

```

2.44. VM 削除 API

VM を削除します。

指定したホストが存在しない場合は無視します。

URL

```
POST /api/jobs/deletehost
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Hosts	ホストのフルパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可
DeleteDisk	VMの仮想ディスクを削除するかどうか 型: boolean

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
204	No Content	指定されたホストがすべて存在しない場合

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/deletehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

```
{
  "Hosts": [
    "/TenantA/win/appserver1",
    "/TenantA/win/appserver2",
    "/TenantA/win/webserver1"
  ],
  "DeleteDisk": true
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00463",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "deleting substance of the virtual machine from the group,
or shutdown a running machine (appserver1)",
      "Id": "00463-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      }
    },
    {
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "deleting substance of the virtual machine from the group,
or shutdown a running machine (appserver2)",
      "Id": "00463-01",
```

```
"StartTime": "2014-12-25T13:35:35+09:00",
"EndTime": null,
"Host": {
  "Path": "/TenantA/win/appserver2",
  "UUID": "ad88e6d1-50ed-494b-d1e6-88aded504b49"
},
{
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Progress": 0,
  "Summary": "deleting substance of the virtual machine from the group,
or shutdown a running machine (webserver1)",
  "Id": "00463-02",
  "StartTime": "2014-12-25T13:35:41+09:00",
  "EndTime": null,
  "Host": {
    "Path": "/TenantA/win/webserver1",
    "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113"
  }
}
]
```

2.45. VM インポート API

グループに VM をインポートします。

VMware(OVF または OVA)および Hyper-V のみサポートします。

インポートする VM の OVF、OVA または VHD ファイルは事前にファイルアップロード API で SSC にアップロードしておく必要があります。

URL

```
POST /api/jobs/importhost
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Type	インポート形式 省略した場合はFileIDで指定したファイル郡に含まれるファイルの拡張子で自動的に判断する。 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>ovf</td><td>VMwareのOVF形式でVMをインポート</td></tr> <tr> <td>ova</td><td>VMwareのOVA形式でVMをインポート</td></tr> </table>	値	説明	ovf	VMwareのOVF形式でVMをインポート	ova	VMwareのOVA形式でVMをインポート
値	説明						
ovf	VMwareのOVF形式でVMをインポート						
ova	VMwareのOVA形式でVMをインポート						
FileID	ファイルのID アップロード時に返却されたID 型: string 備考: null指定不可						
Group	グループ名 型: string 備考: null指定不可						
HostName	ホスト名 型: string 備考: null指定不可						
VMName	VM名 省略時はHostNameをVM名として利用 型: string						
ResourcePool	VMをインポートするリソースプール名 (省略時は自動選択)						

	型: string												
HostSystem	VMをインポートするVMサーバ名 省略時は自動選択 Datastoreを指定する場合は必須 型: string												
Datastore	VMをインポートするデータストア名 省略時は自動選択 型: string												
MachineProfile.CPU	CPUの設定 型: object												
MachineProfile.CPU.Count	CPU数 型: int 有効な値: 1-9999												
MachineProfile.CPU.Share	CPUシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>lowest</td><td>最低</td></tr> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> <tr> <td>highest</td><td>最高</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	lowest	最低	low	低	normal	通常	high	高	highest	最高
値	説明												
lowest	最低												
low	低												
normal	通常												
high	高												
highest	最高												
MachineProfile.CPU.Reservation	CPU予約 型: int 有効な値: 0-99999												
MachineProfile.CPU.Limit	CPUリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)												
MachineProfile.Memory	メモリの設定 型: object												
MachineProfile.Memory.Size	メモリサイズ (MB指定) 型: int 有効な値: 1-9999999												
MachineProfile.Memory.Share	メモリシェア 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>low</td><td>低</td></tr> <tr> <td>normal</td><td>通常</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	low	低	normal	通常						
値	説明												
low	低												
normal	通常												

	<table> <tr> <td>high</td><td>高</td></tr> </table> 備考: null指定不可	high	高								
high	高										
MachineProfile.Memory.Reservation	メモリ予約 型: int 有効な値: 0-99999										
MachineProfile.Memory.Limit	メモリリミット 型: int 有効な値: 0-99999 (0=unlimited)										
MachineProfile.Disks	ディスク設定の配列 型: object[]										
MachineProfile.Disks[n].DeviceSlot	ディスク位置 型: string 備考: ディスクを新規で追加する場合は null(自動選択)を指定してください。 既存のディスクを変更する場合は2.4 ホスト情報取得APIで取得した値を指定してください。										
MachineProfile.Disks[n].RequestType	常にaddを指定 型: string 備考: null指定不可										
MachineProfile.Disks[n].Type	ディスクの種類 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>systemdisk</td><td>システムディスク</td></tr> <tr> <td>extendeddisk</td><td>拡張ディスク</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	systemdisk	システムディスク	extendeddisk	拡張ディスク				
値	説明										
systemdisk	システムディスク										
extendeddisk	拡張ディスク										
MachineProfile.Disks[n].DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr> <tr> <td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr> <tr> <td>raw_physical</td><td>RDM(物理)</td></tr> <tr> <td>raw_virtual</td><td>RDM(仮想)</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク	raw_physical	RDM(物理)	raw_virtual	RDM(仮想)
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
raw_physical	RDM(物理)										
raw_virtual	RDM(仮想)										
MachineProfile.Disks[n].DatastoreTags	仮想ディスクを作成するデータストアのタグの配列 型: string[]										
MachineProfile.Disks[n].Size	ディスクサイズ (MB) 型: int										

	有効な値: 有効な値はDiskTypeの値によって異なります。 <table> <tr> <th>DiskType の値</th><th>有効な値</th></tr> <tr> <td>thin thick</td><td>10-99999999</td></tr> <tr> <td>raw_physical raw_virtual</td><td>10240-2147483648</td></tr> </table>	DiskType の値	有効な値	thin thick	10-99999999	raw_physical raw_virtual	10240-2147483648
DiskType の値	有効な値						
thin thick	10-99999999						
raw_physical raw_virtual	10240-2147483648						
MachineProfile.Properties	カスタムプロパティの配列 型: object[]						
MachineProfile.Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string 備考: null指定不可						
MachineProfile.Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string						
NetworkProfiles	ネットワーク設定の配列 型: object[]						
NetworkProfiles[n].NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1-10						
NetworkProfiles[n].RequestType	常にaddを指定 型: string 備考: null指定不可						
NetworkProfiles[n].LogicalNetwork	論理ネットワーク名 型: string 備考: null指定不可						
NetworkProfiles[n].PrimaryDNS	プライマリDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].SecondaryDNS	セカンダリDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].TertiaryDNS	ターシャリーDNS 型: string						
NetworkProfiles[n].PrimaryWINS	プライマリWINS 型: string						
NetworkProfiles[n].SecondaryWINS	セカンダリWINS 型: string						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n]	IPアドレスの配列 型: object[]						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].Index	IPアドレスのインデックス 型: int 有効な値: 0以上の整数						
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].RequestType	常にaddを指定						

	型: string 備考: null指定不可								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPAddress	IPアドレス 型: string								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetMask	サブネットマスク IPVersionがipv4の場合のみ 型: string								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].DefaultGateway	デフォルトゲートウェイ 型: string								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].ManagementLan	管理用LANかどうか 型: boolean								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion	IPバージョン 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ipv4</td><td>IP v4アドレス指定</td></tr> <tr> <td>ipv6</td><td>IP v6アドレス指定</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	ipv4	IP v4アドレス指定	ipv6	IP v6アドレス指定		
値	説明								
ipv4	IP v4アドレス指定								
ipv6	IP v6アドレス指定								
NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength	サブネットプレフィックス長 IPVersionがipv6の場合のみ 型: int								
HostProfile	ホスト設定 型: object								
HostProfile.OSType	OS種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WindowsServer</td><td>Windows Server系 OS</td></tr> <tr> <td>WindowsClient</td><td>Windows Client系 OS</td></tr> <tr> <td>Linux</td><td>Linux系 OS</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	WindowsServer	Windows Server系 OS	WindowsClient	Windows Client系 OS	Linux	Linux系 OS
値	説明								
WindowsServer	Windows Server系 OS								
WindowsClient	Windows Client系 OS								
Linux	Linux系 OS								
HostProfile.OSName	OS名 指定可能なOS名については付録Aを参照 型: string								
HostProfile.Account	管理者アカウント 型: string								
HostProfile.Password	管理者パスワード 型: string 備考: null指定不可								
HostProfile.Owner	OSに設定するユーザ名								

	型: string 備考: null指定不可						
HostProfile.Organization	OSに設定するユーザの所属 型: string 備考: null指定不可						
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数 備考: null指定不可						
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string						
HostProfile.DomainType	ワークグループかドメインか 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>workgroup</td><td>ワークグループ</td></tr> <tr> <td>domain</td><td>ドメイン</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	workgroup	ワークグループ	domain	ドメイン
値	説明						
workgroup	ワークグループ						
domain	ドメイン						
HostProfile.NetworkName	ワークグループ名またはドメイン名 型: string 備考: null指定不可						
HostProfile.DomainAccount	ドメインアカウント 型: string 備考: null指定不可、 DomainType=domainの場合のみ						
HostProfile.DomainPassword	ドメインパスワード 型: string 備考: null指定不可、 DomainType=domainの場合のみ						
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント
値	説明						
PerServer	同時接続サーバ数						
PerSeat	接続クライアント						
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseMode=PerServerの場合のみ						

HostProfile.DomainSuffix	ドメインサフィックス 型: string
--------------------------	-------------------------

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
400	Bad Request	システムディスクを複数指定している
404	Not Found	指定したグループ、リソースプール、ファイルが存在しない
404	Not Found	指定した論理ネットワークが存在しない
409	Conflict	同じ運用グループ内に同名のホストが既に存在する場合

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- MachineProfileおよびNetworkProfilesについて
 - リクエストでプロファイルを指定せず、またグループにもプロファイルが設定されていない場合は OVF からプロファイルを作成します。
- DiskProfiles について
 - システムディスクは 1 つのみ指定可能です。
 - 拡張ディスクは 0 個以上指定可能です。
 - ディスクサイズの増加が可能です(縮小は不可)
 - ディスクサイズを変更する必要がある場合はサイズに 0 を指定します。
 - ディスクタイプは thin から thick へ変更可能です。(thick から thin は不可)
 - OVF/OVA に含まれるディスクのサイズやタイプの変更、タグによるデータストア指定を行う場合は DeviceSlot を指定する必要があります。
 - OVF/OVA に含まれるディスクはインポート時に削除できません。
 - OVF/OVA に含まれるシステムディスクのデータストアはタグで指定可能です。
 - OVF/OVA に含まれる拡張ディスクのデータストアは指定できません。システムディスクと同じ場所にインポートされます。
 - 新規で追加する拡張ディスクのデータストアはタグで指定可能です。
 - OVF/OVA に含まれるディスクと同じ構成でインポートする場合は MachineProfile.Disks に null を指定します。

- 作成するVMのOS種別は以下の優先順で決定されます。
 1. リクエストで指定されたOS種別(`HostProfile.OSType`)
 2. リクエストで指定されたOS名からの推測(`HostProfile.OSName`)
 3. グループのOS種別
- VM 作成 API の注意事項も参照

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - グループの OS 種別と異なる OS 種別の VM 作成に対応しました。
(`HostProfile.OSType`, `HostProfile.OSName`)
- API Version: 2014-04-10
 - IPv6 サブネットプレフィックス長の指定に対応しました。
(`NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].IPVersion`,
`NetworkProfiles[n].IPAddresses[n].SubnetPrefixLength`)
 - カスタムプロパティの指定に対応しました。
(`MachineProfile.Properties`)
- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/importhost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

```
{
  "Type": "ovf",
  "FileID": "76c215b2-cc16-4e87-b215-c27616cc874e",
  "Group": "/TenantA/loadbalancer",
  "HostName": "intersecvm_lb_1",
  "VMName": null,
  "ResourcePool": "esx-rootpool-TenantA-1",
  "HostProfile": {
    "Account": "root",
    "Password": "p@ssw0rd",
    "Owner": null,
    "Organization": null,
    "Timezone": null,
    "ProductKey": null,
    "DomainType": null,
    "NetworkName": null,
    "DomainAccount": null,
    "DomainPassword": null,
    "DomainSuffix": null,
    "LicenseMode": null,
    "MaxConnection": 0
  },
  "MachineProfile": {
    "CPU": {
      "Count": 2,
      "Share": "highest",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Memory": {
      "Size": 512,
      "Share": "high",
      "Reservation": 0,
      "Limit": 0
    },
    "Disks": [
      {
        "DeviceSlot": "IDE0:1",
        "RequestType": "add",
```

```
    "Type": "systemdisk",
    "DiskType": "thick",
    "DatastoreTags": ["gold"],
    "Size": 0
  },
  {
    "DeviceSlot": null,
    "RequestType": "add",
    "Type": "extendeddisk",
    "DiskType": "thick",
    "DatastoreTags": ["gold"],
    "Size": 81920
  }
],
"Properties": [
  {
    "Name": "vm.vnic.device",
    "Value": "e1000"
  },
  {
    "Name": "vm.vcpu.cores-per-socket",
    "Value": "2"
  }
]
},
"NetworkProfiles": [
  {
    "NicNumber": 1,
    "RequestType": "add",
    "LogicalNetwork": "TenantA_Management_Network",
    "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "192.168.1.102",
    "SecondaryWINS": null,
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,
        "RequestType": "add",
        "IPAddress": "192.168.1.31",
        "SubnetMask": "255.255.255.0",
        "DefaultGateway": "192.168.1.102",
        "ManagementLan": true,
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0
      }
    ]
  },
  {
    "NicNumber": 2,
    "RequestType": "add",
```

```

    "LogicalNetwork": "TenantA_VM_Network",
    "PrimaryDNS": "10.163.27.254",
    "SecondaryDNS": null,
    "TertiaryDNS": null,
    "PrimaryWINS": "10.163.27.254",
    "SecondaryWINS": null,
    "IPAddresses": [
      {
        "Index": 0,
        "RequestType": "add",
        "IPAddress": "10.163.27.119",
        "SubnetMask": "255.255.254.0",
        "DefaultGateway": "10.163.27.254",
        "ManagementLan": false,
        "IPVersion": "ipv4",
        "SubnetPrefixLength": 0
      }
    ]
  }
}

```

レスポンス

```

HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00455",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "VMをインポートし、グループで移動する (intersecvm_lb_1)",
      "Error": null,
      "Id": "00455-00",
      "StartTime": "2014-12-25T10:31:46+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1",
        "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113"
      }
    }
  ]
}

```


2.46. VM エクスポート API

VM をエクスポートします。

VMware の OVF または OVA 形式、Hyper-V の VHD 形式のみサポートします。

エクスポートした VM ファイルはファイルダウンロード API で取得できます。

URL

```
POST /api/jobs/exporthost
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明								
Type	エクスポート形式 省略した場合はVMwareの場合はOVA形式で、Hyper-Vの場合はVHD形式でエクスポートします。 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>ovf</td><td>VMwareのOVF形式でVMをエクスポート</td></tr><tr><td>ova</td><td>VMwareのOVA形式でVMをエクスポート</td></tr><tr><td>vhd</td><td>Hyper-VのVHD形式でVMをエクスポート</td></tr></table>	値	説明	ovf	VMwareのOVF形式でVMをエクスポート	ova	VMwareのOVA形式でVMをエクスポート	vhd	Hyper-VのVHD形式でVMをエクスポート
値	説明								
ovf	VMwareのOVF形式でVMをエクスポート								
ova	VMwareのOVA形式でVMをエクスポート								
vhd	Hyper-VのVHD形式でVMをエクスポート								
Host	ホストのフルパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可								

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	Typeが未サポート

レスポンス・ボディ

キー	説明
Id	ジョブID 型: string

Completed	サブジョブがすべて終了したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが完了した場合、成功・失敗にかかわらず常に Completedはtrueとなる
Failed	サブジョブのいずれかが失敗したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが失敗した場合（キャンセルを含む）、Failedがtrueとなる(Completedもtrue)
Jobs	サブジョブの配列 型: object[]
Jobs[n].Id	サブジョブのジョブID 型: string
Jobs[n].Completed	サブジョブが終了したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが完了した場合、成功・失敗にかかわらず常に Completedはtrueとなる
Jobs[n].Failed	サブジョブが失敗したかどうか 型: boolean 備考: ジョブが失敗した場合（キャンセルを含む）、Failedがtrueとなる(Completedもtrue)
Jobs[n].StartTime	サブジョブの開始時間 型: string
Jobs[n].EndTime	サブジョブの終了時間 型: string
Jobs[n].Error	サブジョブが失敗した場合の理由 型: string
Jobs[n].Summary	サブジョブの説明 型: string
Jobs[n].Progress	サブジョブの進捗状況 型: int 有効な値: 0-100
Jobs[n].Host	サブジョブの実行対象のホスト 型: object
Jobs[n].Host.Path	サブジョブの実行対象のホストのフルパス 型: string
Jobs[n].Host.UUID	サブジョブの実行対象のホストのUUID 型: string
FileId	エクスポートしたVMのファイルID 型: string

備考

- レスポンスは通常のジョブ情報に加えて FileID が追加されています。
- VM エクスポートジョブのジョブ情報をジョブ取得 API で取得した場合は FileID を取得できないので注意してください。
- FileID はファイル ダウンロード API などに指定します。
- ジョブ取得 API の注意事項も参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/exporthost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "ovf",
  "Host": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00455",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "仮想マシンのエクスポート",
      "Error": null,
      "Id": "00455-00",
      "StartTime": "2014-12-25T10:31:46+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1",
        "UUID": "b494a7ca-bb77-fa4f-6ae6-f18b31718113"
      }
    }
  ],
  "FileID": "6FF33DCA-9261-4519-CA3D-F36F61921945"
}
```

2.47. VM クローン API

仮想マシンの複製を作成します。
OS のカスタマイズは行いません。

URL

```
POST /api/jobs/clonehost
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Host	クローン元仮想マシンのフルパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可
VMName	クローン後の仮想マシン名 型: string 備考: null指定不可
HostSystem	クローン先仮想マシンサーバのフルパスまたはUUIDまたはマネージャ名 型: string 備考: null指定不可
Datastore	クローン先データストアのフルパスまたは名前 型: string 備考: null指定不可

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定した仮想マシンが見つからない
404	Not Found	指定した仮想マシンサーバが見つからない
404	Not Found	指定したデータストアが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/clonehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/Windows/TenantA-w7-01",
  "VMName": "TenantA-w7-02",
  "HostSystem": "192.168.10.13",
  "Datastore": "datastore1"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00160",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00160-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T11:09:11.777+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "仮想マシンのコピー",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.48. VM スナップショット作成 API

VM のスナップショットを作成します。

URL

```
POST /api/jobs/createsnapshot
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Hosts	ホストのフルパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可
Snapshot	スナップショット名 型: string 備考: null指定不可

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したホストが存在しない(一つでも存在しない場合エラー)

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- 同名のスナップショットが存在する場合は、ジョブ実行時にエラーとなる
 - ホストを複数指定した場合、同名のスナップショットが存在するホストのジョブのみがエラーとなる
- スナップショット名の制限
 - 文字数
 - 80 文字以内
 - 使用できる文字
 - 半角英数字、半角空白、および半角記号("(", ")", "-", "_", ":", "/")
 - VMware の場合、半角記号("/") は使用できない

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/createsnapshot HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Hosts": [
    "/TenantA/win/appserver1",
    "/TenantA/win/appserver2"
  ],
  "Snapshot": "After Windows Install"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00509",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "Create a snapshot. (Machine : appserver1, Snapshot : After Windows Install)",
      "Id": "00509-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      },
      "Failed": false,
      "Error": null
    },
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 0,
```



```
"Summary": "Create a snapshot. (Machine : appserver2, Snapshot : After  
Windows Install)",  
  "Id": "00509-01",  
  "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",  
  "EndTime": null,  
  "Host": {  
    "Path": "/TenantA/win/appserver2",  
    "UUID": "ad88e6d1-50ed-494b-d1e6-88aded504b49"  
  },  
  "Failed": false,  
  "Error": null  
}  
]  
}
```

2.49. VM スナップショット適用 API

スナップショットを VM に適用します。

URL

POST /api/jobs/revertsnapshot

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Host	ホスト名またはUUID 型: string 備考: null指定不可
Snapshot	スナップショット名 型: string 備考: null指定不可

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したホストまたはスナップショットが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/revertsnapshot HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/win/appserver1",
  "Snapshot": "After Windows Update"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00521",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 95,
      "Summary": "Revert a snapshot. (After Windows Update)",
      "Id": "00521-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      },
      "Failed": false,
      "Error": null
    }
  ]
}
```

2.50. VM スナップショット削除 API

VM のスナップショットを削除します。

指定したスナップショットが存在しない場合は無視します。

URL

POST /api/jobs/deletesnapshot

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Host	ホスト名またはUUID 型: string 備考: null指定不可
Snapshots	スナップショット名の配列 型: string[]
DeleteAll	すべてのスナップショットを削除するかどうか 型: boolean 備考: DeleteAllにtrueを指定する場合はSnapshotsにはnullまたは空配列を指定。DeleteAllにtrueとSnapshotsを同時に指定した場合は、Snapshotsで指定されたスナップショットのみを削除する

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
204	No Content	指定されたスナップショットがすべて存在しない場合

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/deletesnapshot HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/win/appserver1"
  "Snapshots": ["After Windows Install", "After Windows Update"],
  "DeleteAll": false,
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00516",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 5,
      "Summary": "Delete a snapshot. (After Windows Install)",
      "Id": "00516-00",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      },
      "Failed": false,
      "Error": null
    },
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "Delete a snapshot. (After Windows Update)",
      "Id": "00516-01",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:40+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      }
    }
  ]
}
```

2 Web API リファレンス

```
    "Failed": false,  
    "Error": null  
  }  
]  
}
```

2.51. ホスト電源操作 API

ホストの電源を操作します。

URL

POST /api/jobs/{startup|shutdown|reboot|suspend|poweroff}

URL	説明
/api/jobs/startup	電源をOnにし、OSの起動を待ち合わせる
/api/jobs/shutdown	OSをシャットダウンし、電源Offを待ち合わせる
/api/jobs/reboot	再起動
/api/jobs/suspend	サスペンド
/api/jobs/poweroff	強制電源Off

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Hosts	ホストのフルパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したホストが存在しない(一つでも存在しない場合エラー)

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-03-04
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/reboot HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Hosts": [
    "/TenantA/win/appserver1",
    "/TenantA/win/appserver2"
  ]
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.1 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00568",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 40,
      "Summary": "rebooting the machine",
      "Id": "00568-00",
      "EndTime": null,
      "Host": null,
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:25+09:00",
      "Failed": false,
      "Error": null
    },
    {
      "Completed": false,
      "Progress": 0,
      "Summary": "Reboot machine. (appserver1)",
      "Id": "00568-02",
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:50+09:00",
      "EndTime": null,
      "Host": {
        "Path": "/TenantA/win/appserver1",
        "UUID": "d2786779-4d8a-844b-aa63-20a7407a9768"
      }
    }
  ]
}
```



```

    "Failed": false,
    "Error": null
  },
  {
    "Completed": false,
    "Progress": 0,
    "Summary": "Reboot machine. (appserver2)",
    "Id": "00568-03",
    "StartTime": "2014-12-25T13:35:59+09:00",
    "EndTime": null,
    "Host": {
      "Path": "/TenantA/win/appserver2",
      "UUID": "ad88e6d1-50ed-494b-d1e6-88aded504b49"
    },
    "Failed": false,
    "Error": null
  }
]
}

```

2.52. テンプレート作成 API

VM のテンプレートを作成します。

URL

POST /api/jobs/createtemplate

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明								
Name	テンプレート名 型: string 備考: null指定不可								
Type	テンプレートタイプ 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>DiffClone</td><td>ベースとの差分情報のみを作成するため、容量が少なく、また、作成時間が短い</td></tr> <tr> <td>FullClone</td><td>仮想基盤製品の標準テンプレートを使用</td></tr> <tr> <td>DiskClone</td><td>イメージ管理機能により同一マスタVMから作成したイメージの世代管理がしやすい</td></tr> </table> 備考: null指定不可	値	説明	DiffClone	ベースとの差分情報のみを作成するため、容量が少なく、また、作成時間が短い	FullClone	仮想基盤製品の標準テンプレートを使用	DiskClone	イメージ管理機能により同一マスタVMから作成したイメージの世代管理がしやすい
値	説明								
DiffClone	ベースとの差分情報のみを作成するため、容量が少なく、また、作成時間が短い								
FullClone	仮想基盤製品の標準テンプレートを使用								
DiskClone	イメージ管理機能により同一マスタVMから作成したイメージの世代管理がしやすい								
Cost	テンプレートのコスト 型: int								
MasterVM	マスタVMのホストパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可								
Image	イメージ名 省略時は"Image" 型: string								
HostSystem	レプリカVMを作成するVMサーバのホストパスまたはUUID 省略時はマスタVMと同じ場所 型: string								
Datastore	レプリカVMを作成するデータストア名 省略時はマスタVMと同じ場所 型: string								
FixedReplica	レプリカVMをデータストアに固定するかどうか 型: boolean								

Snapshot	作成元スナップショット名 型: string								
MasterVMPassword	マスタVMのパスワード VMwareでLinux VMのテンプレートを作成する場合のみに有効 (他の環境では無視する) 型: string								
EnableVMMode	SysprepのVMモード(/mode:vm)を有効にするかどうか 型: boolean								
HostProfile	ホスト設定 型: object								
HostProfile.OSType	OS種別 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WindowsServer</td><td>Windows Server系OS</td></tr> <tr> <td>WindowsClient</td><td>Windows Client系OS</td></tr> <tr> <td>Linux</td><td>Linux系OS</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	WindowsServer	Windows Server系OS	WindowsClient	Windows Client系OS	Linux	Linux系OS
値	説明								
WindowsServer	Windows Server系OS								
WindowsClient	Windows Client系OS								
Linux	Linux系OS								
HostProfile.OSName	OS名 指定可能なOS名については付録Aを参照 型: string								
HostProfile.Owner	ユーザ名 型: string								
HostProfile.Organization	ユーザの所属 型: string								
HostProfile.Timezone	OSのタイムゾーン 型: string 有効な値: http://support.microsoft.com/kb/973627 で定義されている16進数								
HostProfile.ProductKey	OSのプロダクトキー 型: string								
HostProfile.LicenseMode	ライセンスモード 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PerServer</td><td>同時接続サーバ数</td></tr> <tr> <td>PerSeat</td><td>接続クライアント</td></tr> </tbody> </table>	値	説明	PerServer	同時接続サーバ数	PerSeat	接続クライアント		
値	説明								
PerServer	同時接続サーバ数								
PerSeat	接続クライアント								
HostProfile.MaxConnection	同時接続サーバ数 型: int 有効な値: 1-99999 備考: LicenseModeがPerServerの場合のみ								
Properties	カスタムプロパティの配列								

	型: object[]
Properties[n].Name	カスタムプロパティの名前 型: string 備考: null指定不可
Properties[n].Value	カスタムプロパティの値 型: string

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	OS名とOS種別の指定が矛盾している場合
404	Not Found	指定したマスタVMが存在しない
404	Not Found	指定したスナップショットが存在しない
404	Not Found	指定したデータストアが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- OS が Windows の場合は、sysprep の仕様によりテンプレート化できる回数に制限があります。
- テンプレートの種類によって指定可能なキーが異なります。指定できないキーについては null、0 または false を指定してください。

キー	DiffClone	FullClone	DiskClone
Image	指定可能	N/A	指定可能
Snapshot	指定可能	N/A	N/A
FixedReplica	指定可能	N/A	N/A
EnableVMMMode	指定可能	N/A	指定可能

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - カスタムプロパティの指定に対応しました。
(Properties)
- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/createtemplate HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": "DiffClone-win2008r2-x64-ja-nb01-03",
  "Cost": 10,
  "MasterVM": "5a7eb148-8c61-4188-48b1-7e5a618c8841",
  "Image": "Image",
  "HostSystem": "/ResourcePools/xen-pool/192.168.10.11",
  "Datastore": "datastore_s1500",
  "FixedReplica": false,
  "Snapshot": "Replica-VM",
  "MasterVMPassword": null,
  "EnableVMMode": false,
  "HostProfile": {
    "OSType": null,
    "OSName": "Windows Server 2008 R2 Enterprise (x64)",
    "Owner": "ssc",
    "Organization": "nec",
    "Timezone": "EB",
    "ProductKey": "AAAAA-BBBBBB-CCCCC-DDDDD-EEEEEE-FFFFF",
    "LicenseMode": "PerServer",
    "MaxConnection": 5
  },
  "Properties": [
    {
      "Name": "vm.vnic.device",
      "Value": "e1000"
    },
    {
      "Name": "vm.vcpu.cores-per-socket",
      "Value": "2"
    }
  ]
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00918",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00918-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T13:27:35.220+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "テンプレート作成",
      "Progress": 30,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.53. テンプレート削除 API

VM のテンプレートを削除します。

URL

POST /api/jobs/deletetemplate

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Name	テンプレート名 型: string 備考: null指定不可
Image	イメージ名 型: string
HostSystem	イメージが配置されているホスト 型: string

Image または HostSystem を省略した場合はテンプレート名が一致するテンプレートを探して削除します。同一の名前のテンプレートが複数ある場合は Image または HostSystem も指定してください。

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
204	No Content	指定したテンプレートが存在しない場合
400	Bad Request	指定したテンプレート名からテンプレートを一意に特定できない場合
404	Not Found	指定したVMサーバが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2012-10-20
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/deletetemplate HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": "DiffClone-winxppro-x86-ja-hvc01-01",
  "Image": "vm-hvc01-01-1-1-Image",
  "HostSystem": "server-nb05.ad.test.net"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00922",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00922-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T13:35:30+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "テンプレートの削除 (DiffClone-winxppro-x86-ja-hvc01-01)",
      "Progress": 30,
      "Host": null
    }
  ]
}
```


2.54. ポートグループ作成 API

ポートグループを作成します。

URL

POST /api/jobs/createportgroup

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	ポートグループ(VLAN)名 型: string 備考: null指定不可						
VLANID	VLAN ID プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリVLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: "10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						
Switch	スイッチ名 型: string 備考: null指定不可						
SwitchType	スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr><tr><td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ
値	説明						
virtualswitch	仮想スイッチ						
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ						
HostSystem	VMサーバのホストパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可						

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
404	Not Found	指定したホスト、スイッチが存在しない
409	Conflict	同名のポートグループが既に存在する場合

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2013-10-13
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/createportgroup HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": "vPortGroup1",
  "VLANID": null,
  "Switch": "vSwitch1",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "HostSystem": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00253",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00253-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T14:29:20.603+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "VLAN作成",
      "Progress": 15,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.55. ポートグループ更新 API

ポートグループを VLAN ID を変更します。

URL

```
POST /api/jobs/updateportgroup
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	ポートグループ(VLAN)名 (変更不可) 型: string 備考: null指定不可						
VLANID	プライベートVLANの場合は、プライマリVLAN IDとセカンダリVLAN IDをカンマ区切りで結合した値。 例: "10" "100,10" # プライベートVLANの場合 型: string						
Switch	スイッチ名 (変更不可) 型: string 備考: null指定不可						
SwitchType	スイッチのタイプ (変更不可) 型: string 有効な値: <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr> <tr> <td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ
値	説明						
virtualswitch	仮想スイッチ						
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ						
HostSystem	VMサーバのホストパスまたはUUID (変更不可) 型: string 備考: null指定不可						

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
404	Not Found	指定したホスト、スイッチ、ポートグループが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2013-10-13
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/updateportgroup HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": "vPortGroup1",
  "VLANID": "10",
  "Switch": "vSwitch1",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "HostSystem": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00254",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00254-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T14:29:59.053+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "VLAN編集",
      "Progress": 90,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.56. ポートグループ削除 API

ポートグループを削除します。

URL

```
POST /api/jobs/deleteportgroup
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	ポートグループ(VLAN)名 型: string 備考: null指定不可						
Switch	スイッチ名 型: string 備考: null指定不可						
SwitchType	スイッチのタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>virtualswitch</td><td>仮想スイッチ</td></tr><tr><td>distributedvirtualswitch</td><td>分散仮想スイッチ</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	virtualswitch	仮想スイッチ	distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ
値	説明						
virtualswitch	仮想スイッチ						
distributedvirtualswitch	分散仮想スイッチ						
HostSystem	VMサーバのホストパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可						

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	必須パラメータが指定されていない
404	Not Found	指定したホスト、スイッチ、ポートグループが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2013-10-13
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/updateportgroup HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": "vPortGroup1",
  "Switch": "vSwitch1",
  "SwitchType": "virtualswitch",
  "HostSystem": "/TenantA/loadbalancer/intersecvm_lb_1"
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00255",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00255-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T14:49:30.330+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "VLAN削除 (vPortGroup1)",
      "Progress": 15,
      "Host": null
    }
  ]
}
```


2.57. VM 移動 API

VM を移動します。

URL

```
POST /api/jobs/movehost
```

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。
- Migration, StorageMigration, Failover のいずれかは true を指定する必要があります。

キー	説明
SourceHosts	ホストパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可
DestinationHostSystem	移動先のVMサーバのパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可
DestinationDatastore	移動先のデータストア StorageMigrationがtrueの場合のみ有効、nullの場合は自動選択 型: string
Migration	Migrationするかどうか 型: boolean
MigrationWithSuspend	サスペンド後に移動するかどうか Migrationがtrueの場合のみ有効 型: boolean
StorageMigration	StorageMigrationするかどうか 型: boolean
MoveWithShutdown	停止後に移動するかどうか StorageMigrationがtrueの場合のみ有効 型: boolean
MoveOnlySystemDisk	拡張ディスクを移動対象から除外するかどうか StorageMigrationがtrueの場合のみ有効 型: boolean
Failover	Failoverするかどうか 型: boolean
AutoPowerOn	自動起動するかどうか Failoverがtrueの場合は常に自動起動する 型: boolean

IgnorePlacementRule	配置制約を無視するかどうか 型: boolean
---------------------	-----------------------------

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
400	Bad Request	Migration,StorageMigration,Failoverのすべてがfalse
404	Not Found	指定したホストが存在しない(一つでも存在しない場合エラー)
404	Not Found	指定した移動先のVMサーバが存在しない
404	Not Found	指定した移動先のデータストアが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/movehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "SourceHosts": [
    "/TenantA/Windows/TenantA-xp-01",
    "/TenantA/Windows/TenantA-xp-02"
  ],
  "DestinationHostSystem": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01",
  "DestinationDatastore": null,
  "Migration": true,
  "MigrationWithSuspend": false,
  "StorageMigration": false,
  "MoveWithShutdown": false,
  "MoveOnlySystemDisk": false,
  "Failover": false,
  "AutoPowerOn": false,
  "IgnorePlacementRule": false
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "01654",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "01654-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T11:45:12.763+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "VMを移動する",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.58. VM 退避 API

VM を他の VM サーバに退避します。

URL

POST /api/jobs/evacuatehost

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
SourceHostSystem	移動元の仮想マシンサーバ 型: string 備考: null指定不可
DestinationHostSystem	移動先の仮想マシンサーバ nullの場合は自動選択 型: string
MigrationWithSuspend	仮想マシンをサスペンド後に移動するかどうか 型: boolean
MoveAll	仮想マシンサーバ上のすべての仮想マシン(電源OFF状態のものを含む)を移動するかどうか 型: boolean

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定した移動元のVMサーバが存在しない
404	Not Found	指定した移動先のVMサーバが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/evacuatehost HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "SourceHostSystem": "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01",
  "DestinationHostSystem": null,
  "MigrationWithSuspend": true,
  "MoveAll": false
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "01648",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "01648-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T11:10:49.700+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "VMサーバ上に存在するVMの退避/フェイルオーバーをする",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.59. 収集 API

収集を実行します。

URL

POST /api/jobs/collect

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明																												
Type	収集対象のタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>all</td><td>全収集</td></tr><tr><td>storage</td><td>ストレージ収集</td></tr><tr><td>switch</td><td>スイッチ収集</td></tr><tr><td>loadbalancer</td><td>ロードバランサ収集</td></tr><tr><td>software</td><td>ソフトウェア収集</td></tr><tr><td>scenario</td><td>ソフトウェア収集(シナリオのみ)</td></tr><tr><td>script</td><td>ソフトウェア収集(スクリプトのみ)</td></tr><tr><td>group</td><td>指定したグループ配下のマシンの</td></tr><tr><td>machine</td><td>マシン収集</td></tr><tr><td>vmserver</td><td>指定したVMサーバの収集</td></tr><tr><td>datacenter</td><td>データセンター配下のマシンを収集</td></tr><tr><td>virtualmanager</td><td>仮想マネージャ配下のマシンを収集</td></tr><tr><td>deploymentmanager</td><td>DPM収集</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	all	全収集	storage	ストレージ収集	switch	スイッチ収集	loadbalancer	ロードバランサ収集	software	ソフトウェア収集	scenario	ソフトウェア収集(シナリオのみ)	script	ソフトウェア収集(スクリプトのみ)	group	指定したグループ配下のマシンの	machine	マシン収集	vmserver	指定したVMサーバの収集	datacenter	データセンター配下のマシンを収集	virtualmanager	仮想マネージャ配下のマシンを収集	deploymentmanager	DPM収集
値	説明																												
all	全収集																												
storage	ストレージ収集																												
switch	スイッチ収集																												
loadbalancer	ロードバランサ収集																												
software	ソフトウェア収集																												
scenario	ソフトウェア収集(シナリオのみ)																												
script	ソフトウェア収集(スクリプトのみ)																												
group	指定したグループ配下のマシンの																												
machine	マシン収集																												
vmserver	指定したVMサーバの収集																												
datacenter	データセンター配下のマシンを収集																												
virtualmanager	仮想マネージャ配下のマシンを収集																												
deploymentmanager	DPM収集																												
Targets	収集対象 型: string																												
CollectTarget	収集を行う区分 型: string 有効な値:																												

	値	説明
	all	すべて収集
	basic	基本情報を収集
	sensor	センサの瞬間値を収集
	software	ソフトウェア情報を収集
Priority	収集処理の優先度	
	型: string	
	有効な値:	
	値	説明
	default	既定値
	low	低
	middle	中
high	高	

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したグループ・マシン・データセンタ・仮想マネージャ・DPMが存在しない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- 収集対象のタイプによって指定可能なキーが異なります。指定できないキーについては null、0 または false を指定してください。

Type	Targets	CollectTarget	Priority
all	N/A	N/A	N/A
storage	N/A	N/A	N/A
switch	N/A	N/A	N/A
loadbalancer	N/A	N/A	N/A
software	N/A	N/A	N/A
scenario	N/A	N/A	N/A
script	N/A	N/A	N/A
group	必須	必須	必須
machine	必須	必須	必須
vmserver	必須	N/A	N/A
datacenter	必須	必須	必須
virtualmanager	指定可能	N/A	N/A
deploymentmanager	指定可能	N/A	N/A

- 収集対象のタイプによって Targets に指定する値が異なります。

Type	Targets	例
group	リソースビューのグループのパス	resource:/VMwareGroup
machine	運用ビューのパス	/TenantB/Windows/TenantB-xp-01
	マシンのUUID	dd6d70a5-1f54-cde8-2176-8e096204e1bd
virtualmanager	仮想ビューのパス	virtual:/192.168.1.12
datacenter	仮想ビューのパス	virtual:/192.168.1.12/test
vmserver	仮想ビューのパス	virtual:/192.168.1.12/test/192.168.10.11
	運用ビューのパス	/ResourcePools/esx-pool/server-nb01
	マシンのUUID	7db7ff00-29d8-11e0-8001-00255cac4708
	マネージャ名	192.168.10.11
deploymentmanager	マネージャ名	localhost

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト(全収集)

```
POST /api/jobs/collect HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "all",
  "Targets": null,
  "CollectTarget": null,
  "Priority": null
}
```

レスポンス(全収集)

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "01646",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "01646-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T16:15:56.823+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "全収集の実行",
      "Progress": 5,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

リクエスト(DPM 収集)

```
POST /api/jobs/collect HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "deploymentmanager",
}
```

```
"Targets": [
  "localhost"
],
"CollectTarget": null,
"Priority": null
}
```

レスポンス(DPM 収集)

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "01647",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "01647-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T16:46:41.850+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "指定されたマネージャ配下の収集を実行 (DeploymentManager / localhost)",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

リクエスト(マシン収集)

```
POST /api/jobs/collect HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Type": "machine",
  "Targets": [
    "dd6d70a5-1f54-cde8-2176-8e096204e1bd"
  ],
  "CollectTarget": "basic",
  "Priority": "low"
}
```

レスポンス(マシン収集)

```
HTTP/1.0 202 Accepted
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "01650",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "01650-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T11:14:53.113+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "収集を利用して指定マシンの情報を更新",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.60. ソフトウェア配布 API

ソフトウェアを配布します。

URL

POST /api/jobs/deploysoftware

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Hosts	配布対象のホスト名の配列 HostsかGroupのどちらかが必須 型: string[]
Group	配布対象のグループ名 HostsかGroupのどちらかが必須 型: string
PackageResult	配信するソフトウェアのパッケージの実行結果をジョブの実行結果に反映するかどうか 型: boolean
Force	グループに登録されたソフトウェアを、強制再配布(既に配布済みのソフトウェアも配布)するかどうか Groupを指定した場合のみ有効 型: boolean
Sequential	シーケンシャル(1台ずつ順番)に配布するかどうか 型: boolean
Softwares	配布するソフトウェア情報 型: object[]
Softwares[n].Name	配布するソフトウェア名 型: string
Softwares[n].DeploymentManager	配布するソフトウェアが登録されているDPMのホスト名 同一のソフトウェアが複数のDPMに登録されている場合必須 型: string
Softwares[n].PackageOptions	配布するパッケージのオプション情報 型: object[]
Softwares[n].PackageOptions[n].Package	配布するソフトウェアに含まれるパッケージ名 型: string
Softwares[n].PackageOptions[n].Option	パッケージ配布時に指定するオプション 型: string

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したホスト、ソフトウェアまたはパッケージが存在しない(一つでも存在しない場合エラー)

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-04-10
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/deploysoftware HTTP/1.0
Content-Type: application/json; charset=utf-8
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Hosts": [
    "TenantB/Windows/TenantB-xp-01"
  ],
  "Group": null,
  "PackageResult": true,
  "Force": false,
  "Sequential": false,
  "Softwares": [
    {
      "Name": "Ruby_Python",
      "DeploymentManager": null,
      "PackageOptions": [
        {
          "Package": "Local-Ruby20",
          "Option": "/silent /dir=c:/rubytest"
        }
      ]
    }
  ]
}
```

```
}  
]  
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 202 Accepted  
Content-Type: application/json; charset=utf-8  
  
{  
  "Id": "01631",  
  "Completed": false,  
  "Failed": false,  
  "Jobs": [  
    {  
      "Id": "01631-00",  
      "Completed": false,  
      "Failed": false,  
      "StartTime": "2014-12-25T13:57:03.407+09:00",  
      "EndTime": null,  
      "Error": null,  
      "Summary": "マシンに対してソフトウェアを配布する (TenantB-xp-01)",  
      "Progress": 0,  
      "Host": {  
        "UUID": "dd6d70a5-1f54-cde8-2176-8e096204e1bd",  
        "Path": "/TenantB/Windows/TenantB-xp-01"  
      }  
    }  
  ]  
}
```

2.61. システム構成変更 API

指定したホストの IP アドレス、管理者パスワード、マシン名を変更します。

URL

POST /api/jobs/reconfiguresystem

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明										
Host	ホストのパスまたはUUID 型: string 備考: null指定不可										
Target	変更対象 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>HostName</td><td>マシン名を変更</td></tr><tr><td>Password</td><td>パスワードを変更</td></tr><tr><td>IPAddress</td><td>IPアドレスを変更</td></tr></table> 備考: null指定不可	値	説明	HostName	マシン名を変更	Password	パスワードを変更	IPAddress	IPアドレスを変更		
値	説明										
HostName	マシン名を変更										
Password	パスワードを変更										
IPAddress	IPアドレスを変更										
OSType	OS種別 nullを指定した場合はホスト定義からOS種別を自動で判別します。 ホスト定義が存在しない場合は必ず指定してください。 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>Windows</td><td>Windows系OS</td></tr><tr><td>WindowsServer</td><td>Windowsと同じ意味</td></tr><tr><td>WindowsClient</td><td>Windowsと同じ意味</td></tr><tr><td>Linux</td><td>Linux系OS</td></tr></table>	値	説明	Windows	Windows系OS	WindowsServer	Windowsと同じ意味	WindowsClient	Windowsと同じ意味	Linux	Linux系OS
値	説明										
Windows	Windows系OS										
WindowsServer	Windowsと同じ意味										
WindowsClient	Windowsと同じ意味										
Linux	Linux系OS										
HostName	変更後のマシン名 型: string										
Password	変更後の管理者パスワード 型: string										
IPAddress	変更後のIPアドレス情報 型: object[]										

IPAddress.RequestType	IPアドレス変更要求の種類 型: string 有効な値: <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>add</td><td>追加</td></tr> <tr> <td>modify</td><td>変更</td></tr> <tr> <td>delete</td><td>削除</td></tr> </tbody> </table> 備考: null指定不可	値	説明	add	追加	modify	変更	delete	削除
値	説明								
add	追加								
modify	変更								
delete	削除								
IPAddress.NicNumber	NIC番号 型: int 有効な値: 1以上								
IPAddress.IPAddress	変更後のIPアドレス 型: string								
IPAddress.SubnetMask	変更後のサブネットマスク 型: string								
IPAddress.DefaultGateway	変更後のデフォルトゲートウェイ 型: string								
IPAddress.PrimaryDNS	変更後のプライマリDNS 型: string								
IPAddress.PrimaryWINS	変更後のプライマリWINS 型: string								

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したホストが見つからない
404	Not Found	指定した番号のNICが見つからない
404	Not Found	マシンがDeploymentManagerで管理されていない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- DeploymentManager エージェントを利用して構成を変更します。
 - OS および DeploymentManager エージェントが起動しており通信可能である必要があります。
- サポートしている OS は以下の通りです。
 - Windows Server 2008 以降、Windows Vista 以降
 - Red Hat Enterprise Linux 6 以降、SUSE Linux Enterprise 10 以降
- IP アドレスや管理者パスワードを変更してもホスト定義には反映されません。
- マシン名の指定については、以下の点に注意して指定してください。
 - DeploymentManager リファレンスガイドの System_WindowsChgHostName, System_LinuxChgHostName の注意事項も参照してください。
 - 入力できる文字数は、63 バイト以内です。
 - 使用できる文字は、半角英数字/半角記号です。以下の半角記号と、半角スペース/全角文字は、使用できません。

` ~ ! @ # \$ % ^ & * () = + _ [] { } ¥ ; : . ' " , < > / ?
--

- 数字のみのマシン名は登録できません。
 - 他のマシン名、ドメイン/ワークグループ名と同じにならないようにしてください。
- パスワードの指定については、以下の点に注意してください。
 - DeploymentManager リファレンスガイドの System_WindowsChgPassword, System_LinuxChgPassword の注意事項も参照してください。
 - Administrator または root ユーザのパスワードを変更します。
 - 各 OS のパスワード設定ポリシーも参照してください。
 - 使用できる文字は、半角英数字/半角記号です。以下の半角記号と、半角カナ/全角文字は使用できません。

" ! ` \$ ¥

- IP アドレスの指定については、以下の点に注意してください。
 - DeploymentManager リファレンスガイドの System_WindowsChgIP, System_LinuxChgIP の注意事項も参照してください。
 - Bonding 設定、または Teaming 設定された IP アドレスには対応していません。
 - IP アドレスの追加/変更の場合は、IPAddress、PrimaryDNS、PrimaryWINS のいずれかを必ず指定してください。
 - 対象が Linux の場合は以下の点も注意してください。
 - Red Hat Enterprise Linux の管理対象マシンで、一つのインタフェース設定ファイルに対して IP アドレスが複数記載されている場合は、最初の IP アドレスが対象となります。
 - インタフェース設定ファイルのファイル名とファイル内の DEVICE(Red Hat Enterprise Linux の場合)、または LABEL(SUSE Linux Enterprise の場合) に設定されている名前は一致している必要があります。
 - NetworkManager daemon を無効に設定しておいてください。
 - SUSE Linux Enterprise の場合は、MAC アドレスの依存性を削除しておいてください。
 - IP アドレスの変更は NIC に設定されている IP アドレスなどの情報をすべて削除した後に指定した内容を設定します。
 - IP アドレスの追加は、DefaultGateway を指定するとゲートウェイを追加ではなく変更となります。
 - IPAddress に DHCP を指定した場合は、PrimaryDNS を指定しても無視されます。
 - PrimaryWINS を指定した場合は無視されます。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/reconfiguresystem HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Host": "/TenantA/Windows/TenantA-w7-01",
  "OSType": "WindowsClient",
  "Target": "IPAddress",
  "Password": null,
  "HostName": null,
  "IPAddress": {
    "RequestType": "modify",
    "NicNumber": "1",
    "IPAddress": "192.168.1.1",
    "DefaultGateway": "192.168.1.102",
    "SubnetMask": "255.255.255.0",
    "PrimaryDNS": "192.168.1.102",
    "PrimaryWINS": "192.168.1.102"
  }
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00220",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00220-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:36:23.320+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "マシンに対してソフトウェアを配布する (TenantA-w7-01)",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.62. ディスクボリューム作成 API

ディスクボリュームを作成します。

URL

POST /api/jobs/creatediskvolume

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Name	ディスクボリューム名 省略時は自動採番します。 NetAppの場合は指定必須です。 OSTypeを指定した場合は指定必須です。 型: string
Number	ディスクボリューム番号 省略時は自動採番します。 NetAppストレージ・SMI-Sサービスの場合は無視します。 負値を指定した場合は無視します。 型: int
DiskArray	ディスクアレイ名 型: string
SerialNumber	ディスクアレイのシリアル番号 同一のディスクアレイ名が複数存在する場合に指定してください。 型: string
StoragePool	ストレージプール名 型: string
StoragePoolTags	ストレージプールのタグ 型: string[]
Size	ストレージ容量 型: int
SnapshotReserved	ディスクボリュームのスナップショットに使用する領域 NetAppの場合のみ有効です。 型: int 有効な値: 0-100
OSType	ディスクボリュームの形式 iStorageの場合のみ有効です。 nullまたは空文字列を指定した場合はDFとして扱います。 型: string

	有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>WN</td><td>Windows (MBR)</td></tr><tr><td>WG</td><td>Windows (GPT)</td></tr><tr><td>LX</td><td>Linux</td></tr><tr><td>DF</td><td>デフォルト</td></tr></table>	値	説明	WN	Windows (MBR)	WG	Windows (GPT)	LX	Linux	DF	デフォルト
値	説明										
WN	Windows (MBR)										
WG	Windows (GPT)										
LX	Linux										
DF	デフォルト										
DiskType	ディスクタイプ 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>thin</td><td>Thinディスク</td></tr><tr><td>thick</td><td>Thickディスク</td></tr></table>	値	説明	thin	Thinディスク	thick	Thickディスク				
値	説明										
thin	Thinディスク										
thick	Thickディスク										
Shared	ディスクボリュームを共有状態にするかどうか 型: boolean										

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない
404	Not Found	指定したストレージプールが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

備考

- ディスクアレイを指定しない場合は以下のパラメータのみが有効です。その他のパラメータを指定した場合は無視します。
 - Name
 - StoragePoolTags
 - Size
 - Shared
- ストレージプールは名前かタグのどちらかを必ず指定してください。両方指定した場合はストレージプール名の指定が優先されます。ディスクアレイ名を指定しない場合はストレージプール名の指定は無視するのでタグ指定が優先されます。
- DiskType について
 - CLARiX または VNX の場合
 - StoragePool に対する LUN 作成 (Thin または Non Thin) 時に指定します。
 - thin: Thin LUN を作成します。
 - thick: Non Thin LUN を作成します。
 - FLARE30 以降の CLARiX または VNX にのみ有効です。
 - DiskType を指定しない場合は、RaidGroup に対して LUN を作成します。
 - DiskType を指定した場合は、StoragePool に対して LUN を作成します。
 - SMI-S サービスの場合
 - thin: シンプロビジョニングボリュームを作成します。
 - thick: シンプロビジョニングではない通常のボリュームを作成します。
 - thin または thick を指定しない場合は、シンプロビジョニングではない通常のボリューム (thick 指定時と同等) を作成します。
 - シンプロビジョニングボリュームをサポートしていないプールに対する作成時の動作は装置に依存します。
 - その他のストレージ装置では指定を無視します。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト(ストレージプール名指定)

```
POST /api/jobs/creatediskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": null,
  "Number": -1,
  "DiskArray": "iStorageM500",
  "SerialNumber": null,
  "StoragePool": "PVM_Pool_data",
  "StoragePoolTags": [],
  "Size": 20480,
  "SnapshotReserved": -1,
  "OSType": null,
  "DiskType": null,
  "Shared": false
}
```

レスポンス(ストレージプール名指定)

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00215",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00215-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:07:02.723+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "DiskVolumeの作成 ([iStorageM500/PVM_Pool_data]
      --- (20.00GB))",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

リクエスト(ストレージプールタグ指定)

```
POST /api/jobs/creatediskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25
```

```
{
  "Name": "test-diskvolume",
  "Number": -1,
  "DiskArray": null,
  "SerialNumber": null,
  "StoragePool": null,
  "StoragePoolTags": [
    "silver",
    "tokyo"
  ],
  "Size": 10240,
  "SnapshotReserved": -1,
  "OSType": null,
  "DiskType": null,
  "Shared": false
}
```

レスポンス(ストレージプールタグ指定)

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00214",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00214-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:05:26.690+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "OptimizedBindDiskVolume ([Tag(silver tokyo)]
test-diskvolume(10.00GB))",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```


2.63. ディスクボリューム更新 API

ディスクボリュームを更新します。

URL

POST /api/jobs/updatediskvolume

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Name	ディスクボリューム名 NameまたはNumberのどちらかを必ず指定してください。 型: string						
Number	ディスクボリューム番号 NameまたはNumberのどちらかを必ず指定してください。 負値を指定した場合は無視します。 型: int						
DiskArray	ディスクアレイ名 型: string 備考: null指定不可						
SerialNumber	ディスクアレイのシリアル番号 同一のディスクアレイ名が複数存在する場合に指定してください。 型: string						
NewName	変更後のディスクボリューム名 ディスクボリューム名を変更する場合に指定してください。 型: string						
NewSize	変更後のディスクサイズ(MB単位) ディスクサイズを拡張する場合に指定、SMI-Sの場合のみ有効です。 0以下を指定した場合は無視します。 型: int						
OStype	ディスクボリュームの形式 iStorageの場合のみ有効です。 nullまたは空文字列を指定した場合はDFとして扱います。 型: string 有効な値: <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>WN</td><td>Windows (MBR)</td></tr><tr><td>WG</td><td>Windows (GPT)</td></tr></table>	値	説明	WN	Windows (MBR)	WG	Windows (GPT)
値	説明						
WN	Windows (MBR)						
WG	Windows (GPT)						

	LX	Linux	
	DF	デフォルト	

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/updatediskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Name": null,
  "Number": 23,
  "DiskArray": "iStorageM500",
  "SerialNumber": null,
  "NewName": "test-diskvolume",
  "NewSize": -1,
  "OSType": null
}
```

レスポンス

```
{
  "Id": "00219",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00219-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:18:09.997+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "DiskVolumeの変更[iStorageM500/PVM_Pool_data]
200000255C3A11C20017 --> test-diskvolume",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.64. ディスクボリューム削除 API

ディスクボリュームを削除します。

指定したディスクボリュームが存在しない場合は無視します。

URL

POST /api/jobs/deletediskvolume

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Names	ディスクボリューム名の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 型: string[]
Numbers	ディスクボリューム番号の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 NetApp、SMI-Sサービスの場合は無視します。 型: int[]
DiskArray	ディスクアレイ名 型: string 備考: null指定不可
SerialNumber	ディスクアレイのシリアル番号 同一のディスクアレイ名が複数存在する場合に指定してください。 型: string

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
204	No Content	指定したディスクボリュームが存在しない場合
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/deletediskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Names": [
    "200000255C3A11C20017",
  ],
  "Numbers": [
    24,
    25,
  ],
  "DiskArray": "iStorageM500",
  "SerialNumber": null
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00216",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00216-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:10:59.267+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "DiskVolumeの削除[iStorageM500/PVM_Pool_data]
200000255C3A11C20017(1.00GB)",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    },
    {
```

```

    "Id": "00216-01",
    "Completed": false,
    "Failed": false,
    "StartTime": "2014-12-25T19:10:59.267+09:00",
    "EndTime": null,
    "Error": null,
    "Summary": "DiskVolumeの削除[iStorageM500/PVM_Pool_data]
200000255C3A11C20018(2.00GB)",
    "Progress": 0,
    "Host": null
  },
  {
    "Id": "00216-02",
    "Completed": false,
    "Failed": false,
    "StartTime": "2014-12-25T19:10:59.280+09:00",
    "EndTime": null,
    "Error": null,
    "Summary": "DiskVolumeの削除[iStorageM500/PVM_Pool_data]
200000255C3A11C20019(20.00GB)",
    "Progress": 0,
    "Host": null
  }
]
}

```

2.65. ディスクボリューム割り当て API

ディスクボリュームをマシンに割り当てます。

URL

POST /api/jobs/assigndiskvolume

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明						
Hosts	割り当てを行うホストのパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可						
Names	ディスクボリューム名の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 型: string[]						
Numbers	ディスクボリューム番号の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 NetApp、SMI-Sサービスの場合は無視します。 型: int[]						
DiskArray	ディスクアレイ名 型: string 備考: null指定不可						
SerialNumber	ディスクアレイのシリアル番号 同一のディスクアレイ名が複数存在する場合に指定してください。 型: string						
HBANumbers	割り当てを行うマシンの使用するHBA番号の配列 型: int[] 有効な値: 0-9999 備考: null指定不可						
OSType	ディスクボリュームの形式 iStorageの場合のみ有効です。 マシンがホストで稼働中の場合省略可能です。 型: string 有効な値: <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>説明</th></tr> <tr> <td>WN</td><td>Windows (MBR)</td></tr> <tr> <td>LX</td><td>Linux</td></tr> </table>	値	説明	WN	Windows (MBR)	LX	Linux
値	説明						
WN	Windows (MBR)						
LX	Linux						
LUN	LUN番号						

	nullまたは-1指定時は自動採番します。 型: int 有効な値: -1または0以上
ExportIPAddress	割り当てを行うマシンのIPアドレス 型: string
Force	割り当て済みの非共有のディスクボリュームを強制的に割り当てるか 省略時はfalse 型: boolean

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない
404	Not Found	指定したディスクボリュームが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/assigndiskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Hosts": [
    "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01"
  ],
  "Names": [],
  "Numbers": [
    23
  ],
  "DiskArray": "iStorageM500",
  "SerialNumber": null,
  "HBANumbers": [],
  "OSType": null,
  "LUN": -1,
  "ExportIPAddress": null,
  "Force": false
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00221",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00221-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2014-12-25T19:41:41.493+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "DiskVolume接続(192.168.10.11 -
[iStorageM500/PVM_Pool_data] 200000255C3A11C20017(20.00GB),
[iStorageM500/PVM_Pool_data] 200000255C3A11C20017(20.00GB))",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

2.66. ディスクボリューム割り当て解除 API

ディスクボリュームをマシンから割り当て解除します。

URL

POST /api/jobs/releasediskvolume

リクエスト

- リクエスト ボディ(JSON 形式)で指定します。

キー	説明
Hosts	割り当て解除を行うマシンのパスまたはUUIDの配列 型: string[] 備考: null指定不可
Names	ディスクボリューム名の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 型: string[]
Numbers	ディスクボリューム番号の配列 NamesとNumbersのどちらかまたは両方を必ず指定してください。 NetApp、SMI-Sサービスの場合は無視します。 型: int[]
DiskArray	ディスクアレイ名 型: string 備考: null指定不可
SerialNumber	ディスクアレイのシリアル番号 同一のディスクアレイ名が複数存在する場合に指定してください。 型: string
HBANumbers	割り当て解除を行うマシンの使用するHBA番号の配列 型: int[] 有効な値: 0-9999
Detach	仮想化基盤管理のディスクに対する分離(デタッチ)するかどうか 省略時はtrue 型: Boolean
Force	稼働中のマシンからディスクボリュームを強制的に割り当て解除するかどうか 省略時はfalse 型: boolean

レスポンス・コード

コード	意味	説明
202	Accepted	ジョブの実行要求に成功
404	Not Found	指定したディスクアレイが見つからない
404	Not Found	指定したディスクボリュームが見つからない

レスポンス・ボディ

実行したジョブの情報を返却します。詳細はジョブ取得 API を参照してください。

変更履歴

- API Version: 2014-12-25
 - 初版

実行例

リクエスト

```
POST /api/jobs/releasediskvolume HTTP/1.0
Date: <Date>
Authorization: SharedKeyLite <AccessKeyId>:<Signature>
X-SSC-API-Version: 2014-12-25

{
  "Hosts": [
    "/ResourcePools/esx-pool/server-nb01"
  ],
  "Names": [],
  "Numbers": [
    23
  ],
  "DiskArray": "iStorageM500",
  "SerialNumber": null,
  "HBANumbers": [],
  "Detach": true,
  "Force": false
}
```

レスポンス

```
HTTP/1.0 200 OK
Content-Type: application/json; charset=utf-8

{
  "Id": "00222",
  "Completed": false,
  "Failed": false,
  "Jobs": [
    {
      "Id": "00222-00",
      "Completed": false,
      "Failed": false,
      "StartTime": "2015-01-30T19:42:33.973+09:00",
      "EndTime": null,
      "Error": null,
      "Summary": "DiskVolume切断(192.168.10.11 - [iStorageM500/PVM_Pool_data] 200000255C3A11C20017(20.00GB), [iStorageM500/PVM_Pool_data] 200000255C3A11C20017(20.00GB))",
      "Progress": 0,
      "Host": null
    }
  ]
}
```

付録 A. OS 名の一覧

- Windows 2000 Professional
- Windows XP Professional (x86)
- Windows XP Professional (x64)
- Windows Vista Business (x86)
- Windows Vista Enterprise (x86)
- Windows Vista Ultimate (x86)
- Windows Vista Business (x64)
- Windows Vista Enterprise (x64)
- Windows Vista Ultimate (x64)
- Windows 7 Professional (x86)
- Windows 7 Enterprise (x86)
- Windows 7 Ultimate (x86)
- Windows 7 Professional (x64)
- Windows 7 Enterprise (x64)
- Windows 7 Ultimate (x64)
- Windows 8 Pro (x86)
- Windows 8 Pro (x64)
- Windows 8 Enterprise (x86)
- Windows 8 Enterprise (x64)
- Windows 8.1 Pro (x86)
- Windows 8.1 Pro (x64)
- Windows 8.1 Enterprise (x86)
- Windows 8.1 Enterprise (x64)
- Windows 2000 Server
- Windows 2000 Advanced Server
- Windows Server 2003 Standard (x86)
- Windows Server 2003 Enterprise (x86)
- Windows Server 2003 Standard (x64)
- Windows Server 2003 Enterprise (x64)
- Windows Server 2003 Datacenter (x86)
- Windows Server 2003 Datacenter (x64)
- Windows Server 2008 Standard (x86)
- Windows Server 2008 Enterprise (x86)
- Windows Server 2008 Datacenter (x86)
- Windows Server 2008 Standard (x64)
- Windows Server 2008 Enterprise (x64)
- Windows Server 2008 Datacenter (x64)
- Windows Server 2008 R2 Standard (x64)
- Windows Server 2008 R2 Enterprise (x64)
- Windows Server 2008 R2 Datacenter (x64)
- Windows Server 2012 Standard
- Windows Server 2012 Datacenter
- Windows Server 2012 R2 Standard
- Windows Server 2012 R2 Datacenter
- Red Hat Enterprise Linux ES 3
- Red Hat Enterprise Linux AS 3
- Red Hat Enterprise Linux ES 3 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux AS 3 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux ES 4
- Red Hat Enterprise Linux AS 4
- Red Hat Enterprise Linux ES 4 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux AS 4 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux AS 5

0 付録 A. OS 名の一覧

- Red Hat Enterprise Linux 5 AP
- Red Hat Enterprise Linux AS 5 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 5 AP (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 6
- Red Hat Enterprise Linux 6 (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 7 (64bit)
- SUSE Linux Enterprise Server 9
- SUSE Linux Enterprise Server 9 (64bit)
- SUSE Linux Enterprise Server 10
- SUSE Linux Enterprise Server 10 (64bit)